福知山市 今和5年度事務事業評価シート

(単位:千円)

- 1	事業属性														
	事業名	国保賦課•	徴収業務経費								事業コ-	-ド 450213			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りか	、その人なり	の生きがいを持	ち、	、健やかで活動的なまち	政策目標	2 生涯	を通じた	身体の健康	づくり		
	以泉平木	施策名	1 全ての世代に	対	る健康意識	の醸成と動機で	うけ				施策コー	-ド 521			
	事業担当	所属	05040000 市民総	総務	部 保険年金	課			所属長	貴田 直	子				
	会計情報	款	02 国保	決	算附属資料		276	頁							
	計画期間	開始年度	昭和36年度			R5現在の物	^大 況	継続中							
*	根拠法令等	国民健康保	R 険法、福知山市(責権	管理条例、福	卸山市滞納金	督化	足条例							
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府	F補助事業	☑ 市単独	事美	業 □ 内部庶務的事業 □ その	他 ()
	関連事業														
11	事業基礎情	報													
	本卷口从	•国民健康	呆険事業を行うた	めの	財源である	国民健康保険料	łıc,	ついて適正公平な賦課・徴収により保険	料を確保し	、健全な	国保運営	きを行った。			
(施	事業目的 策実現に向けて もが果たす役割)														

爭業基礎情	報														
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・国民健康保険事業を行うた	めの財源である国民	健康保険料について適〕	E公平な賦課・徦	収により保険料を確保し	、健全な国保運営を行	守った。								
対象者	福知山市国民健康保険被保	険者		対象者数	12,750	単位あたりコスト	1.5								
実施方法	引 直接実施 ☑ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 □ その他 ()														
委託先·実施主体等	株式会社ケーケーシー情報														
事業概要 (箇条書き)	表式会社ケーケーシー情報システム アテンサプライ株式会社 国民健康保険について被保険者世帯ごとに国民健康保険料を賦課し徴収を行った。)保険料決定通知書兼納付書の送付 ②口座振替の推進(ペイジー利用) ③督促状の発送 ④所得照会等 ⑤バーコード決済など納付方法の利便性向上の取組 ・														
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)			主な業務内容										
	役務費	4,323	通知書等郵送料、コンビ	二収納・口座振	替手数料										
主な支出に係る	委託料	3,256	通知書等発送業務委託	料											
業務内容と経費	需用費	461	督促状はがき、封筒印刷	ij											
	負担金補助及び交付金	100	ペイジー年会費												

Ⅲ 予算執行状況

- 111		7 并 秋 11 1 八 区 分		R3(評価前年月	变)		R4(評価年	度)		R5(本年度	Ē)	R6(要:	求年度)	
	1	当初予算			10,458			10,081			10,480			
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			
		次年度繰越			0			0						
	小言	H(1)~3)			10,458			10,081			10,480			0
予		一般財源			0			0			0			
算財源内		国支出金			0			0			0			
源		府支出金			0			0			0			
内訳		地方債			0			0			0			
B/\	⑤				10,458			10,081			10,480			
決		流充用額			0			0						
決算情報	-	配当予算			10,458			10,081						
報	-	執行額			8,829			8,141						
		執行率			84.4%			80.8%						
人概		正職員 / 非常勤嘱託職員)	1.30	/	0.00	1.37	/	0.00		/			/	
工算	2	概算人件費			10,400			10,960						
		タルコスト 行額+概算人件費)			19,229			19,101						
			_	職員給与費等	繰入金			一般会計繰入金	:		6,1	05	274	
		な利用特財 1年度実績値)	特財名称	府繰入金(2号:	分)		種類	保険給付費等交	付金	実績金額	1,30)1 決算附属資料	272	頁
,,,				特別調整交付	金(市町村分)			保険給付費等交	付金		1:	21	272	

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	国保料(現年分)収納率	%	96.26	/	95	96.21	/	95.5	96.10	/	96	/	97	97
実績/目標	納期内納付率		%	91.83	/	92	90.71	/	92	90.44	/	92	/	92	92
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	広報回数(納期内納)	内納付周知)		11	/	11	11	/	11	11	/	11	/	11	11
(アウトプット)		単位あたり=	スト		0.0			802.6			740.1				
実績/計画	口座振替勧奨回	到数	回	1	/	1	11	/	1	1	/	1	/		賦課・徴収業務経費
		単位あたり二	コスト		0.0			8829.0			8141.0				

□ 廃止/休止

(統合事業名:

□ 現状維持

□ 他事業を統合

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業が	・国民健康保険事業の運営に必要な原資となる保険料を適正に賦課し、被保険者へ通知また請求した。 ・コンビニ納付や口座振替などにより、被保険者が納付しやすい環境を提供できた。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・ペイジーロ座振替受付や口座振替勧奨通知を送付することで、納期内納付の推進及び 納付者の利便性向上に寄与した。 ・コンビニ納付・バーコード決済を可能とすることで納付者の利便性向上に寄与した。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		☑ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・ペイジーやコンビニ収納での収納サービスにより、納付機会の確保につながった。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
		いる。令和4年度においても、継続して口座振替登録の勧奨を積極的に行った。また、業務研修1	により職員の知識・
	ル向上に分め、窓口での折衝の平準化や板	機構との綿密な連携は現年度分の収納率の向上に寄与した。	
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	・国保の安定運営のため、より効果的な口座	「振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
	・国保の安定運営のため、より効果的な口座	振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
	・国保の安定運営のため、より効果的な口座	振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
改善策	・国保の安定運営のため、より効果的な口座	振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
改善策	・国保の安定運営のため、より効果的な口座	振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
改善策	・国保の安定運営のため、より効果的な口座	張替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
改善策	・国保の安定運営のため、より効果的な口座	振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
	・国保の安定運営のため、より効果的な口座	振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
		振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
		振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。	
		振替の推奨の工夫やきめ細かな対応を行い、収納率の向上を目指す。 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VI 二次評価(³			
/ 二次評価(3			
/ 二次評価(3			
/ 二次評価(ご 事後評価コメント			
/ 二次評価(ご 事後評価コメント	事業所属外による他部署評価)		
/ 二次評価(ご 事後評価コメント / 評価をふまえ	事業所属外による他部署評価)	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
/ 二次評価(ご事後評価コメント	事業所属外による他部署評価) た次年度事業方針 方針区分	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
/ 二次評価(3 事後評価コメント / 評価をふまえ 担当課の	事業所属外による他部署評価) た次年度事業方針 方針区分 □ 事業の見直し	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:

単位あたりコスト

10		· 業属性	7	144)	13	1 4	10 1	٠	ホット			1.						(単位:	千円)
		事業名	精神結核医	医療付加金											事業コード	450237	1		
	74		基本政策	5 市民一人ひ	とりが、その人	なりの生	きがいを持	ち、	健やかで活動	的なまち		政	策目標	2 生涯を	を通じた身	体の健康	ぎづくり		
	蚁	策体系	施策名	1 全ての世代	に対する健康	意識の醸	成と動機づ	け				•		,	施策コード	521			
	事	業担当	所属	05040000 市民	総務部 保険	年金課						F	所属長	貴田 直	:子				
	会	計情報	款 02	保険給付費	項 06 精神	伸結核医 療	寮付加金	目	01 精神	結核医療	付加	金会	計	02 国保	決算	附属資料	28	30	頁
	計	画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年	度	和8年度	具	連計画名				•		F	85現在の		継続「	中
	根拠	処法令等	福知山市国	国民健康保険条例	列														
	事	業区分	□ 法定受	託事務 🗸	国府補助事	業	☑ 市単独	事業	□ 内部	庶務的事	業	□ その他	()
	関	連事業																	
II	事	¥ 業礎情	報																
;	施策到	業目的 表現に向けて 果たす役割)	・国民健康	保険加入世帯の	精神疾患、結	核に係る	医療費の負	担輔	軽減を図り健原	便の保持増	進に	寄与する。							
	Ż	対象者	福知山市国	国民健康保険被保	呆険者				文	象者数		12,750		単位あ	たりコスト		0.4		
	実	施方法	☑ 直接実	施 二 業	務委託	□ 指定	管理		補助金交付		その)他 ()
委	託先	実施主体等																	
		業概要 条書き)		予防及び感染症 なび社会生活を総														5障害者	者の
			支出に	係る主な費目	支出実績	(R4)						主な業	務内容						
			負担金補助	カ及び交付金		4,690 #	青神•結核(に係ん	る医療費										
		支出に係る																	
	栗務区	内容と経費																	
		算執行状														/-	_b		
	Z T			R3(評価前年度			R4(評值	四牛		20		R5(本年原	更)	F 400		R6(要	求年度)	_	
-	_	当初予算 補正予算			4,463 0				5,4	0				5,400 0					0
筝	-	繰越予算			0					0				0					0
情 報	3	前年度繰越			0					0				0					0
		次年度繰越			0					0									
	小計	·(①~③)			4,463				5,4					5,400					0
_	_	一般財源			0					0				0					
事		国支出金			0					0				0					
財源	3	府支出金			0					0				573					
内	4	地方債			0					0				0					
訳	⑤	その他特財			4,463				5,4	00				4,827					
決	1	流充用額			331					0									
算	-	配当予算			4,794				5,4										
惰報	-	執行額	1		4,794				4,6										
		執行率	0.00	,	100.0%	2.5	n	,	86.	9%							/		
人概工算		従事職員数 職員/非常動螺託職員) 概算人件費	0.06	/	0.00 480	0.02	۷ /		0.00	60		/					/		
	•				480				<u>'</u>	30			_						
		リルコスト 額+概算人件費)			5,274				4,8	50									
				府繰入金(2号分	}) 				保険給付費等	F交付金				4,6	690		272		
(1)		利用特財 年度実績値)	特財名称				種類					実績金額			決算	附属資料			頁
I۷	学	美績指標																	
	成	果実績		指 標	単位		R2		R			R4			R5		最終	目標	
	(ア	イン(ig ウトカム) 夏/目標	国保連への)支払回数	0	12	/ 1	2	12 /	12	1	2 /	12		/	12	1	12	
	大机	R/ 口T示					/		/			/			/				
				指標	単位		R2		R			R4			R5		最終	目標	
	活	動実績					/		/		_	/			/				
1	(PI	ウトプット)	I	単位あ	たりコスト				Ì		1								

精神結核医療付加金

□ 現状維持

□ 他事業を統合

予算反映結果

□ 廃止/休止

(統合事業名:

項目	事業担当所属内による目亡評価 評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・国民健康保険被保険者の精神疾患、結核医療に係る経済的負担を軽減。条例により規定し支給。京都府内統一の規定。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・国民健康保険被保険者の精神疾患、結核医療に係る経済的負担を軽減。条例により規 定し支給。京都府内統一の規定。	☑ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・国民健康保険被保険者の精神疾患、結核医療に係る経済的負担を軽減。条例により規定し支給。京都府内統一の規定。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	・国民健康保険被保険者の精神疾患、結核医	療に係る経済的負担を軽減した。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題			
	・継続して事業を実施する。支給は市町村条例	川によるものであるが、京都府内市町村すべて同様の取り扱いである。	
改善策			
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
 V∥ 評価をふまえ	た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し及び	□ 統合/組換		
及び 予算要求方針	□廃止/休止		
	□ 事業の見直しなし		
Ⅷ 予算反映結	·果		

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

単位あたりコスト

-10		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	~	4	1 13	1 1	3 1	* 01 1		•				(単·	位:千円)
		工業属性	7.0/11.41.5	1 * * * * * * * * * * * *	^							+	W 18 45	2010	
		事業名		事業事務費拠出		******	+ 181 . + 1+ +	カルルーで利払		T- 775		-	業コード 45		
	政	策体系						健やかで活動的な	よまち	- 以策	目標 2		じた身体の		
			施策名	1 全ての世代に			或と動機づけ						策コード 52	1	
		業担当	所属	05040000 市民紀	総務部 保険	年金課		1		所原		世田 直子			
	会	計情報	款 04 共	:同事業拠出金	項 01 =	共同事業扱	U出金 目	01 その他#	共同事業	事務費 会計	0:	2 国保	決算附属	資料 280	頁
	Ħ	画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年	度	和5年度	関連計画名 –					R5現a	生の状況 維	迷続中
	根据	処法令等	国民健康保	段法 ほか											
	事	業区分	□ 法定受	託事務 🗆	国府補助事	業 [] 市単独事業	□ 内部庶和	务的事 業	♥ ☑ その他	(府下共同	司事務)
	関	連事業													
Ш	坤	業基礎情	報												
(施策	業目的 を現に向けて 果たす役割)		険者等にかかる(保険者とすること					であり、	退職被保険者等で	ぎあるにき	らかかわら	ず一般被保	険者となってい	る者を抽
	Ż	対象者	福知山市国	民健康保険被保	:険者			対象	者数	12,750		単位あたり	リコスト	0.0	
	実	施方法	☑ 直接実	施 口業系	务委託	口 指定的	・ □	補助金交付		その他 ()
委	托先	·実施主体等													
		業概要 条書き)	成し、市町村						「退職被	保険者等に該当す	ると思れ	つれる被保	険者を抽出	し、対象者一覧	表等を作
			支出に	係る主な費目	支出実績	(R4)				主な業務	内容				
			負担金補助	及び交付金		1 リ	スト作成に係	る費用							
		支出に係る													
3	栗粉[内容と経費													
	7	净執行状	況												
	区			R3(評価前年度)			R4(評価年			R5(本年度)			R	6(要求年度)	
		当初予算			3			2				1			
予	2	補正予算			0			0				0			0
算情	3	繰越予算			0			0				0			0
報		前年度繰越			0			0				0			
		次年度繰越			0			0							
	小計	·(①~③)			3			2				1			0
予	1	一般財源			0			0				0			
算	2	国支出金			0			0				0			
財源	3	府支出金			0			0				0			
内訳	4	地方債			0			0				0			
D/C	⑤	その他特財			3			2				1			
決	1	流充用額			0			0							
算	2	配当予算			3			2							
ヤヤ	3	執行額			1			1							
	_	執行率			33.3%			50.0%							
人概		従事職員数 職員/非常動嘱託職員)	0.02	/	0.00	0.03	3 /	0.00		/					
工界	- Addr				160			240							
	トータルコスト (予算執行額・概算人件費)				161			241							
(7	异 扒17	祖*似异人计复》		職員給与費等繰	入会			一般会計繰入金	,			1		274	
		利用特財	特財名称	145 St (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<u> </u>			从五山水八里	•	実績金額		•	決算附属資		頁
(N	I — 1:	年度実績値)	143.63 -12 143				1± 500			× 19€ 11€			次 并削減3		_ ^
11. 4	140	· (年 117 7元		1											
17	身	美績指標		七 抽	単位		R2	D0		R4		-	R5	最終目	堙
	成果実績							R3					_	取於日	1示
	(アウトカム) 実績/目標						/	/		/			/		
					24.71		/	/		/			/	E /6 -	±m
				指標	単位		R2	R3		R4			R5	最終目	悰
		動実績	国保連への			1	/ 1	1 /	1	1 /	1		/ 1	1	
	(アイ	クトプット)		単位あれ	とりコスト		1.0	1.0		1.0					
		養/計画					/	_ /		/				同事業事務	

	事業担当所属内による自己評価)		施策·施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・国保中央会規定に基づいて支出。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり	・国保中央会規定に基づいて支出。	- □ やや高い
効 率 性	コストは妥当な水準か・他の手段や方法とのコスト比較は		□ やや低い
<i>7</i> 7 + L	十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が		☑低い
	施されているか	・国保中央会規定に基づいて支出。	
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか		
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
		る。令和2年度以降、退職被保険者該当者は0人。 用済みや振替期間(5年)経過などにより退職振替対象者が存在する可能性は低い。	•
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	・国保連合会の規定に基づき、拠出金の支出を	継続する。	
改善策			
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
	 た次年度事業方針		<u>.</u>
VII 計画をかまえ	- / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	評価を踏まえた見直し内容	
	□ 事業の見直し	NI DE CONTROL LA	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換		
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止		
	□ 事業の見直しなし		
VⅢ 予算反映結			
	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果	□ 他事業を統合 (統合事業名:) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:)

稻		口山 下 業属性	方令	和5	年度	事	務事	<u> </u>	業評	何	らシ	- 1	•					(単	单位:千円)
	事	業名	健康増進事	業一般経費											事業	コード	450252		
		在	基本政策	5 市民一人ひと	とりが、その人	なりの	生きがいを持	ち、	健やかで活	動的な	なまち		政策目	票 2 生涯	を通じ	た身体	の健康で	づくり	
	JEX 3	兼体系	施策名	1 全ての世代に	こ対する健康	意識の	醸成と動機で	づけ						•	施策	コード	521		
	事	集担当	所属	05040000 市民	総務部 保険	年金課							所属長	貴田	直子				
	会!	计情報	款 05	保健事業費	項 0	2 保健	事業費	目	01	保健	衛生普刀	及費	会計	02 国伊	R ;	決算附加	属資料	282	頁
	計	画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年	度	令和8年度	艮]連計画名	福知	山市国	民健康保険	保健事業	計画		R5	現在の状況	兄 #	継続中
	根拠	法令等	国民健康保	験法 ほか															
	事	集区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事	業	□ 市単独	事業	口内	部庶和	务的事業	<u>□</u> ₹0)他	()
	関注	車事業																	
	事	業基礎情	報																
(j 事	・効果的な保健事業を実施するための国民健康保険保健事業計画(データヘルス計画)で抽出した健康課題を解決するため、イベント等の啓発事業や健康教 病気に対する知識を深め、被保険者に健康管理の大切さを意識付け、疾患の重症化を予防する。 事業が果たす役割)													東教室等で					
	対	象者	福知山市国	民健康保険被保	保険者(40歳 り	(上)				対象:	者数	10,	364	単位	あたりコ	コスト		0.1	
	実施	拖方法	☑ 直接実	施 □ 業績	務委託	口指	定管理		補助金交付	寸		その他	()
委託	£先·	実施主体等																	
		業概要 長書き)	・健康増進る ▶人工透析	祉センターにおい と疾病の重症化『 「を必要とする腎 「で行われるイベ	方止を進める 不全を予防す	教室・イ る糖尿	ベントでの啓 病・高血圧・	発。 脂質	異常症に対				施						
			支出に値	系る主な費目	支出実績	(R4)						主	な業務内	容					
			報酬、職員	手当等		321	会計年度任	E用職	战員(看護師	個驿(词	1、手当								
		出に係る	需用費			1	消耗品、イ	ベント	用啓発物	品									
業	務内	容と経費	報償費			23	講師謝礼												
			役務費			8	郵送料												
Ш	予	算執行状	況																
	区	分		R3(評価前年度)		R4(評	価年	度)			R5(本	年度)				R6(要求	年度)	
	1 1	当初予算			592					623				4,889					
	2 7	甫正予算			0					0				C					0
111	3 #	^{操越予算}			0					0				C					0
報		前年度繰越			0					0				C					

		区分		R3(評価前	年度)		R4(評価年	度)		R5(本年度	Ē)	R6(要	求年度)	
	1	当初予算			592			623			4,889			
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情報	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			
		次年度繰越			0			0						
	小言	i+(1)~(3)			592			623			4,889			0
予	1	一般財源			0			0			0			
算		国支出金			0			0			0			
算財源内		府支出金			592			623			269			
内訳		地方債			0			0			0			
- IV	+	その他特財			0			0			4,620			
決		流充用額			0			0						
決算情報	_	配当予算			592			623						
報	-	執行額			121			353						
		執行率			20.4%			56.7%						
人概	_	従事職員数 正職員 / 非常動螺託職員)	0.08	/	0.00	0.04	/	0.00		/			/	
工算	2	概算人件費			640			320						
		タルコスト 行額+概算人件費)			761			673						
		- complete		保険者努力	支援分			保険給付費等交	付金		3	53	272	
(N	主な利用特財 N-1年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算附属資料		頁	
									·					

成里宝績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	新規透析導入者 (1年以上国保加入被	保険者のうち)	人	5	/	3	5	/	3	10	/	0	/	0	0
夫頼/日保					/			/			/		/		
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
法動車籍	数室参加人数(延)	人	55	/	120	60	/	120	47	/	100	/	100	100
活動実績(アウトプット)		単位あたり	コスト		1.5			2.0			7.5				
実績/計画					/		7	/			/		/	健	康増進事業一般経費
		単位あたり	コスト			•									

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か	・啓発事業や健康教室事業で被保険者に健康管理の大切さを意識付けできた。	□高い
効 率 性	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	・健康教室では健診の結果から重症化のハイリスク者に対する指導を行うなど、対象者に応じた事業 展開ができた。 ・令和2年度と3年度は、新型コロナウィルス感染症のため、教室やイベントを中止せざるをえなかっ た。しかし、令和4年度は教室自体は開催できたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、十分な 参加者を集めることができなかった。 ・また、例年実施されている高血圧に特化した教室は、他事業(高血圧抑制のまちプロジェクト事業)と 合同実施を行い国保外の予算から支出されていることもあり参加者人数には含まれていない。(対象 者は国保。教室開催計6回、合計73人の参加)	✓ やや高い□ やや低い□ 低い
有 効 性	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	・健康教室事業参加者に対して、健康維持管理への意識向上を図ることができた。 ・生活習慣病を予防し新たに人工透析を導入することを防ぐことが事業目的に含まれるため、新規透析導入者を指標とすることは適当である。身体状況が良好でない場合、健康教室参加により人工透析導入を遅らせることも可能であるため事業実施は有効である。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	る。健診結果の返却のタイミングで教室を実施す病予防の意識や生活習慣の改善方法を学んでも ・働き世代の健康支援は、教室参加以外にも生活	かながら実施できている。 を返却している。それに加えて、保健師や栄養士等の指導による生活習慣改善の習得を目的 ること、ハイリスク者には個別通知を行うこと、広報を徹底することで参加者を募っている。身 ようことができるため、健康増進のための一助をなしていると考える。 「苦習慣病改善につながる知識の普及の機会を設ける必要がある。 学校区)ごとに実施中、数年かけて市内全域で教室を実施し、食生活等の改善や健康意識	・団教室の参加者は、好
改善策	る。 ・現役世代には、教室以外でSNSを活用した健康	すでに透析を導入している人が国保に加入する場合があり、保険者の枠を越えた取り組みる情報の広報や効果的な事業周知について、パンフレットの充実を図りながら検討していく必	
Ⅵ 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価) 		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

事後評価コメント 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

圣管与哈兹田	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
予算反映結果	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

17年在电路电路码次:

猫知山中)	705	个及	尹	粉手	系評	· 180	ン	一 「					(単位:	千円)
事業属性															
事業名	国保健診事	業										事業コー	<mark>-ド</mark> 450282		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	ニりが、その丿	、なりの 生	生きがいを持ち	5、健やかで活	動的な	まち		政策目標	2 生涯	を通じた。	身体の健康づ	くり	
以束件术	施策名	1 全ての世代に	に対する健康	意識の配	醸成と動機づけ	t						施策コー	<mark>-ド</mark> 521		
事業担当	所属	05040000 市民紀	総務部 保険	年金課						所属長	貴田 直	子	•		
会計情報	款 05	保健事業費	項 0	2 保健事	事業費	目	02 疾症			会計	02 国保	決算	決算附属資料 28		頁
計画期間	開始年度	平成20年度	終了予定年	度	令和8年度	関連計画名	健康	増進計画	画				R5現在の状況	継続「	中
根拠法令等	国民健康保	民健康保険法 ほか													
事業区分	□ 法定受	法定受託事務 ☑ 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ()													
関連事業															
 事業基礎情	 報														
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・妊婦歯科健調ることを目的と・国保歯科健調	腸がん、前立腺がん検診を実施することにより、①予防に対する知識を普及させる。②自覚症状の無い早期の発見、早期治療による死亡数の減少及び医療費の抑制を図る。 場歯科健診により、①安全な妊娠・出産につなげる。②妊娠中から口腔ケアの習慣を身につけ、家族全体の歯の健康管理を図る。いずれの検診・健診も重症化を防ぎ、対象者の生活の質を高め とを目的とする。 保歯科健診(40歳、50歳、60歳、70歳の国保被保険者対象)の実施により、①早期に歯周病を発見するとともに歯の健康についての意識向上及び歯科疾患の予防に努める②高齢期の認知症・フ バル・低栄養などの予防に有効であり、後期高齢者歯科健診と一体的な健診を実施する。													
対象者	福知山市国]民健康保険被保	段者(年齢等	手の制限	(あり)		対象者	皆数	10,3	364	単位あ	たりコス	٢	0.6	
実施方法	□ 直接実	施 🛭 業科	务委託	口 指足	定管理 [□ 補助金交付	付		その他	()
委託先 実施主体等		人福知山医師会													
事業概要 (箇条書き)	瘍マーカーPS ③妊婦歯科健 ※いずれも①	以上)及び②前立腺(A検査・200円(無料信診 ⇒ 母子健康手②健康医療課③子と ②健康医療課3子と 記(40歳、50歳、60点	制度有) 帳交付時に妊娠 も政策室で実施	帰歯科健原施する方法	東診査受診票を交 まに準ずる。	を付→出産日まで	でに協力で	歯科医療	機関において個	固別健診を受		担金)①大	腸:便潜血2日法	₹・300円②前立	腺:腫
	支出に	系る主な費目	支出実績	(R4)					主	な業務内容	!				
	委託料			5,333	がん検診(集	団・個別)業務	委託料	4、、妊婦	帚歯科健診会	長託料、国	呆歯科健語	参 委託料			
主な支出に係る	需用費			165	消耗品、問診	漂印刷費									
業務内容と経費	役務費			76	問診票等郵送	送費									
Ⅲ 予算執行状															
区分		R3(評価前年度			R4(評価				R5(本	年度)			R6(要求:	年度)	
(A) 1/2 ±17 ₹ 695	1		7 5 5 4	Ī		_					7 500				

- 111		7 升 秋 11 1 八		R3(評価前年	度)		R4(評価年	度)		R5(本年度	Ē)	R6(要	求年度)	
	1	当初予算			7,554			7,071			7,569			
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情	3	繰越予算			0			0						0
報		前年度繰越			0			0			0			
		次年度繰越			0			0						
	小言	t+(①~③)			7,554			7,071			7,569			0
予		一般財源			0			0			0			
算財源内		国支出金			0	_					0			
源		府支出金		3,472			3,033				4,560			
内訳		地方債			0					0				
-	-				4,038					3,009				
決	_	流充用額			0	0								
決算情報	-	配当予算			7,554	·								
報	-	執行額			5,852			5,574						
		執行率			77.5%			78.8%						
人概	_	従事職員数 『職員/非常動嘱託職員》	0.10	/	0.00	0.11	/	0.00		/			/	
工算	•	概算人件費			800			880						
	算執	タルコスト 行額+概算人件費)			6,652			6,454						
		府繰入金(2号分)		号分)			保険給付費等交	付金		2,0	96	272		
		は利用特財 (年度実績値)	特財名称	保険者努力支	5援分		種類	保険給付費等交	付金	実績金額	7	96 決算附属資料	272	頁
	検診事業分繰入金			操入金			一般会計繰入金	ì		2,6	07	274		

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	前立腺がん発見	君数(国保)	人	4	/	7	5	/	7	5	/	5	/	6	8
実績/目標	大腸がん発見者数(国保)		人	7	/	7	8	/	7	5	/	7	/	7	8
	指	指 標			R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	前立腺がん検診受診率		%	17.2	/	21	18	/	20	17.1	/	20	/	20	21
(アウトプット)		単位あたり	スト		280.9			665.0			326.0				
実績/計画	大腸がん検診受診率		%	13.1	/	19	14.4	/	15	13.4	/	8	/	13	国煌健診事業
		単位あたりコ	コスト		368.8			914.4			416.0				

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・がんは、本市国保医療費支出額の第1位となっているため、医療費抑制に資する事業としてがん検診を実施し、早期発見、早期治療につながるように取り組んだ。・歯科健診を実施することで、口腔ケアの意識向上、歯科疾患の早期発見に寄与した。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・国保人間ドック(大腸がん検査はドックに含まれる)受診時に前立腺がん検診を希望する 被保険者が同時に受診できるよう、医療機関と連携して行っている。 ・妊婦歯科健診また国保歯科健診は個別健診であり、対象者が受診しやすい環境を整え	☑ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	ている。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・健診を実施することで、がんを発症している被保険者を発見することができた。 ・妊婦歯科健診により、妊娠期における口腔ケアの意識向上とそれにより生活の質を高め、安全安心な妊娠・出産につなげることができた。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	ON XIX OF THE PART	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	密検査の受診勧奨を継続して行う必要がある。 ・妊婦歯科健診については、受診者が年々減少性・検診を実施し、早期にがんを見つけることで、検	大勝がん検診13.4%。 開始された場合はがんの進行を阻止できるため、目的を達成できていると考える。治療が開 頁向にある。これは妊婦数の減少によるものと考えられる。 診を受けずに進行した場合の医療費との差が出るためがん発見者数の成果実績は妥当で 期発見また予防することができ、また歯の健康意識向上に寄与し、歯科疾患からの全身への	あると考える。
改善策		ト・リーフレット等)を継続する。 も可能としており、さらなる受診者数の増加を目指す。 参票を対面で対象者に渡して説明することができるため、受診につながるよう必要性などを診	逆明する。

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吠稻米	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

福知山市 令和5年度事務事業評価シート | 事業属性

1 1 215/11/4															
事業名	京都府税務	共同化事業										事業コ	ード 450292		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが	、その人なり	の生きがいを持	ち、イ	建やかで活動	めかなまち		政策目標	2 生涯	を通じた	:身体の健康で	づくり	
以束件术	施策名 1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ											施策コード 521			
事業担当	所属	所属 05040000 市民総務部 保険年金課 所属長 貴田 直子													
会計情報	款	款 01 総務費 項 02 徴収費 目 01 賦課徴収費 会									02 国保	決	算附属資料	276	頁
計画期間	開始年度	平成22年度	終	了予定年度	令和8年度	関	連計画名	1					R5現在の状	況 維	送続中
根拠法令等	_														
事業区分	□ 法定受	□ 法定受託事務 □ 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 ☑ その他 (府・市共同事業)													
関連事業		•							•		•		•	•	

(単位:千円)

李禾本使用	秋									
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・納付義務者の利便性向上を	を図るとともに、滞納動	を理事務を効果 的	勺、効率的	に行い、適正	な賦課と確	[実な徴収により	J収納率の向上を図り	、保険料収入を確	保する。
対象者	福知山市国民健康保険料滞	納者			対象者数		835	単位あたりコスト	26.8	
実施方法	☑ 直接実施 □ 業務	務委託 □ 指定	€管理 □	補助金交	付 	その他	(京都地方科	兑機構)
委託先·実施主体等										
事業概要 (箇条書き)	・「京都地方税機構」の構成「 ・滞納となった国保料を京都			里により収む	納率の向上と	保険料収力	入の確保及び負	担の公平性を担保し	<i>t</i> =。	
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)					主な業務内容			
	負担金補助及び交付金	22,243	京都地方税機構	への負担	金支払					
主な支出に係る										
業務内容と経費										

|| 予算執行状況

	[区 分		R3(評価前年	度)		R4(評価年	度)		R5(本年原	更)	R6(要	求年度)	
	1	当初予算			22,985			22,755			20,889			
予	2	補正予算			2,134			0			0			(
算情報	3	繰越予算			0			0			0			(
報		前年度繰越			0			0			0			
		次年度繰越			0			0						
	小	計(①~③)			25,119			22,755			20,889			
予	1				0			0			0			
算	_	国支出金			0			0			0			
源	_	府支出金			0			0			0			
算財源内訳		地方債			0			0			0			
B/C	(5)	その他特財			25,119			22,755			20,889			
э т	1	流充用額			0			0						
算	2	配当予算			25,119			22,755						
決算情報	3	執行額			24,531			22,243						
ти		執行率			97.7%			97.7%						
人概		従事職員数 (正職員/非常動嘱託職員)	0.03	/	0.00	0.02	/	0.00		/			/	
工算	2	概算人件費			240			160						
		タルコスト (行額+概算人件費)			24,771			22,403						
	,	4. T. (T) 44. D.		職員給与等網				一般会計繰入金	:		22,2	43	274	
(N	王7	な利用特財 1年度実績値)	特財名称				種類			実績金額		決算附属資料		頁

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	国保料(滞納繰	越分)収納率	%	38.17	/	33.8	38.14	/	35	35.15	/	38	/	37	37
実績/目標	滞納者割合		%	9.04	/	_	8.61	/	_	9.44	/	_	/	8.50	8.00
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	差押件数•交付	要求件数	件	284	/	250	216	/	200	235	/	230	/	240	250
(アウトプット)		単位あたり	スト		85.4			113.6			94.7				
実績/計画					/		11	/			/		/	京	都府税務共同化事業
		単位あたり二	コスト												

□ 事業の見直しなし

□ 廃止/休止

(統合事業名:

□ 現状維持

□ 他事業を統合

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

	項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
İ		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・滞納になった案件(税・料)を税機構に全件移管し、徴収業務を一元的に行うことで納税者にとってわかりやすい事務処理と効果的な滞納整理に取り組んだ。	
	必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・納税者の利便性の向上や収納管理業務等の効率化を図った。	□ やや高い
	効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		☑ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・税機構移管前と比べて滞納分の収納率は大きく向上している。(税機構移管前H21国保料滞納繰越分収納率:14.73%)	
	有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
		・ 先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
İ		H22国保料滞納繰越分収納率:19.86%)	は税機構設立時に比べ向上しており、京都地方税機構への移管による保険料の収納は有効で 者からの徴収や、不納欠損を適切に行う必要がある。	ある。(税機構設立時
	定性的な面も	- 京印地力仇阪神と建物して、見力のの心忡忡。	日かつのななで、小村人頂と週切にコノ必安かのる。	
	含めた自己評価 及び現状の課題			
İ		・税機構に収納率の向上を求めつつ、構成団体度分の収納率を向上させる。	として連携を強めることで滞納繰越分だけでなく、現年度の分の滞納についても年度内の納付	寸に取り組むことで現年
	改善策			
I	VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価) 		
	事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
,	VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
		方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	担当課の	□ 事業の見直し		
	事業の見直し 及び	□ 統合/組換 □ 廃止/休止		
	予算要求方針	□ 冼工/ 怀工		

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:

福知山市 今和5年唐事務事業評価シート

142, A	· ~	4	1 1 1 1	NO 1	پ	1, A	, – ,	•					(単位	: 千円)
事業属性						,							(+1	. 1112
事業名	国保運営事	務事業									事業コ-	<mark>-ド</mark> 450201	ほか	
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	らりが、その人なり	の生きがいを持	寺ち、信	建やかで活	動的なまち		政策目	票 2 生涯	を通じた	身体の健康	づくり	
以果件术	施策名	1 全ての世代に	に対する健康意識	の醸成と動機で	づけ					·	施策コー	-ド 521		
事業担当	所属	05040000 市民紀	総務部 保険年金	課					所属長	貴田 直	子			
会計情報	款(01 総務費	項(複数和	斗目合算)	目	(-	複数科目合第	拿)	会計	02 国保	決	算附属資料	276 • 278	頁
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名	_					R5現在の状	総紀 継続	ē中
根拠法令等	国民健康保	険法 ほか												
事業区分	□ 法定受	託事務 🗸	国府補助事業	□ 市単独	事業	口内	部庶務的事業	೬ ☑ その	他	(国月	是健康保	険法に基づ	(事務 ほか)
関連事業														
事業基礎情	報													
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)		呆険加入者が安。 を利用できるよう	ひして医療を受け うにする。	、健康の保持均	曽進が	図られるよ	うに資格の適	正化及び適	正な保険	料徴収で国	保財政を	を健全かつ安	定的に運営	八各
対象者	福知山市国	民健康保険被保	· 除者				対象者数	12,7	750	単位あ	たりコス	(F	3.9	
実施方法	☑ 直接実	施 🛭 業科	務委託 □	指定管理		補助金交付	- 🗆	その他	()
委託先 実施主体等	京都府国民的	建康保険団体連合	会、市町村基幹業	務支援システム	開発共	同企業体代	表企業 株式	会社ケーケー	シー情報シ	ノステム ほた	Ŋ			
事業概要 (箇条書き)	①資格取得	・喪失等の受付、	·保険給付を実施 ·脱退勧奨事務(⑤国民健康保険	2国保被保険			証•限度額等	各認定証等	の交付事	務 ③高額	療養費•	療養費等給	付申請受付事	⋾務
	支出に係	系る主な費目	支出実績(R4))				主	な業務内	容				

2,855 会計年度任用職員報酬、共済費、手当、運営協議会委員報酬

10,121 レセプト電算処理手数料、郵送料、自動車損害賠償保険料、ごみ廃棄手数料、公用車12か月点検手数料 など

5,059 京都府国民健康保険団体連合会負担金、オンライン資格確認等システム及び医療保険者向け中間サーバー等運営負担金 など

3,382 システム改修業務委託、保守業務委託、国保情報集約システムデータ連携用ネットワーク機器等設定業務委託

1,822 旅費、消耗品購入、燃料費、限度額適用認定証等印刷、プリンター修繕料、公用車修繕料、複写機賃借料 など

|| 予質動行状況

主な支出に係る 業務内容と経費

役務費

負担金補助及び交付金

報酬、共済費、職員手当等

旅費、需用費など

		了 昇 執 仃 状 区 分		R3(評価前年月	隻)		R4(評価年	度)		R5(本年度	Ē)		R6(要求	於年度)	
	1	当初予算			34,759			27,501			33,245				
₹	2)補正予算			0			0			0				0
算情	3	繰越予算			0			0			0				0
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小	計(①~③)			34,759			27,501			33,245				0
予	1)一般財源			0			0			0				
算	2	国支出金			0			0			0				
財源	_	府支出金			0			1,762			436				
内訳	_	地方債			0			0			0				
В.	_	その他特財			34,759			25,739			32,809				
決	1				0			△ 176							
決算.	_	配当予算			34,759			27,325							
情報	\vdash	執行額			28,229			23,239							
	_	執行率			81.2%			85.0%							
人概	_) 従事職員数 (正職員/非常動嘱託職員)	2.84	/	0.00	3.26	/	0.00		/			/	/	
工算	2	一概算人件費			22,720			26,080							
卜- (予:	算朝	タルコスト は行額+概算人件費)			50,949			49,319							
				財政安定化支	援事業繰入金			一般会計繰入金			3,	830		274	
		な利用特財 1年度実績値)	特財名称	職員給与費等	繰入金		種類	一般会計繰入金	·	実績金額	16,	977	決算附属資料	274	頁
				特別調整交付:	金(市町村分)			保険給付費等交	付金		2,	422		272	

成里宝籍	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	国保運営協議会	注開催	回	3	/	2	2	/	2	2	/	2	/	2	2
美模/日僚	システム改修(制	度改正対応)		3	/	3	4	/	4	3	/	3	/	3	4
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績					/			/			/		/		
(アウトプット)		単位あたり	スト												
実績/計画					/		13	/			/		/		国保運営事務事業
		単位あたり	コスト												

□ 現状維持

□ 他事業を統合

予算反映結果

□ 廃止/休止

(統合事業名:

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業 ・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、	・法令に基づいたオンライン資格確認(医療保険資格等の情報を専用ネットワークを介して 呼到オスレインの運用のための落下が同保資格等の管理	
	優先度の高い事業か ・受益者との負担関係や単位あたり	・基幹系システムなどを利用し、適時適切な証発行や給付手続きを実施。	
効 率 性	コストは妥当な水準か・他の手段や方法とのコスト比較は		□ やや高い
XJ 辛 吐	十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が		✓ やや低い□ 低い
	施されているか ・成果目標は理にかない、実績は適切に	・被保険者証をはじめとする各種証を発行し、資格有無の確認、医療費請求や各種給付	
	把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ	申請の適正化。	
有効性	投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	でしてシステムなどを利用し効率的で適正な事業運営をしていく。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・ナンニン、恣牧体部の本牧的問が「伴」	、、国保情報集約システムを適切に運用していく。	
改善策		(I M II M A II J M) A C E J I C E J	
VI 二次評価(事	事業所属外による他部署評価)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	方針区分 □ 事業の見直し □ 統合/組換 □ 廃止/休止 □ 事業の見直しなし	評価を踏まえた見直し内容	

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位:千円)

ı	争耒腐性																	
	事業名	医療費適正	化事業										事	業コード	450209	ほか		
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りカ	、その人なり	りの生きがいを持	ち.	、健やかで活	動的なまち		政策目	票 2 生	涯を追	通じた身	本の健康	づくり		
	以來呼來	施策名	1 全ての世代に	対	する健康意識	战の醸成と動機づ	け						抢	策コード	521			
	事業担当	所属	05040000 市民紀	忩務	部 保険年金	定課					所属長	貴田	直子		-			
	会計情報	款(複	(複数科目合算) <mark>項</mark> (複数科目合算) <mark>目</mark> (複数科目合算) <u>会計</u> 02 [276•282	Ī	頁
	計画期間	開始年度														找況 継続	中	
*	根拠法令等	国民健康保	陰法 ほか															
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国用	守補助事業	☑ 市単独	事	業 口内:	部庶務的事業	□ その	D他	()	
	関連事業																	
Ш	事業基礎情																	
	事業目的 策実現に向けて		曽進や安心して医、医療費通知の近						保険制度を周知	し、国民健	康保険事	業の安置	定した	継続のオ	≥め、適正	な資格管理と	保険	,

爭未本使用	秋														
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	・健康保持増進や安心して医 給付を行い、医療費通知の過			康保険制度を周	知し、国民健康保険事業	の安定した継続のた	め、適正な資格管理と保険								
対象者	福知山市国民健康保険被保	険者		対象者数	12,750	単位あたりコスト	1.3								
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	≧管理 □ 補助金	交付 口	その他 ()								
委託先·実施主体等	京都府国民健康保険団体連	合会、株式会社東京	法規出版												
事業概要	費の適正化を向上。 ①国保有資格者へ国保加入	国保資格の適正化、医療給付制度の周知、医療機関への適正受診促進、医療費通知、後発医薬品差額通知、レセプト点検により過誤を発見・補正することで医療													
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)			主な業務内容										
	役務費	4,280	郵送料、医療費通知作品	成手数料、レセプ	トニ次点検手数料										
エる人田に味る	報酬、共済費、職員手当等	3,832	会計年度任用職員報酬	、共済費、手当											
業務内容と経費	委託料	2,746	国保パンフレット作成委	託料											
	需用費	36	参考図書												

Ⅲ 予算執行状況

		区分		R3(評価前年)	度)		R4(評価年	度)		R5(本年度	E)	R6(要	求年度)	
	1	当初予算			11,405			10,938			8,101			
予	2	補正予算			0			0			0			0
算情報	3) 繰 <mark>越予算</mark>			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			
		次年度繰越			0			0						
	小	計(① ~ ③)			11,405			10,938			8,101			0
予	_	一般財源			0			0			0			
算財源内		国支出金			0			0			0			
源	_	府支出金			8,110			5,673			6,368			
内訳		地方債			0			0			0			
	-	その他特財			3,295			5,265			1,733			
決	⊢	流充用額			0			176						
決算	-	配当予算			11,405			11,114						
情報	⊢	執行額			9,921			10,894						
		執行率			87.0%			98.0%						
人概	(1)	従事職員数 (正職員 / 非常動螺託職員)	0.45	/	0.00	0.67	/	0.00		/			/	
工算	2) 概算人件費			3,600			5,360						
卜- (予:	算執	タルコスト (行額+概算人件費)			13,521			16,254						
				府繰入金(2号	分)			保険給付費等交	付金		5,3	99	272	
		な利用特財 1年度実績値)	特財名称	職員給与費等	繰入金		種類	一般会計繰入金		実績金額	3,6	86 決算附属資料	274	頁
,,,				保険者努力支	援分			保険給付費等交	付金		1,7	28	272	

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	レセプト点検に。	よる過誤調整額	千円	71786	/	-	53663	/	-	63623	/	-	/	-	-
実績/目標	レセプト点検によ	る過誤調整件数	件	1301	/	-	1379	/	-	1390	/	-	/	-	-
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	国保制度周知冊	H子発行回数	回	1	/	1	1	/	1	1	/	1	/	1	1
(アウトプット)		単位あたり=	スト		9429.0			9921.0			10894.0				
実績/計画	医療費通知発送	<u></u> 恒数	回	2	/	2	15 2	/	2	2	/	2	/	2	医療費適正化事業
		単位あたり二	スト		4714.5			4960.5			5447.0				

担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針

VIII 予算反映結果

予算反映結果

□ 統合/組換□ 廃止/休止□ 事業の見直しなし

□ 廃止/休止

(統合事業名:

□ 現状維持

□ 他事業を統合

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた ・民間事業者や市民が自ら実施する。 できない事業か	t	
	・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・レセプト点検、医療費通知や後発医薬品差額通知の作成については国保連合会に委託 して実施することで、効率的に実施できた。	☑ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適な 把握・測定されているか	プラスタイプ ・各世帯に制度内容を知らせる冊子の配布や、医療費の額、先発医薬品と後発医薬品の差額を知らせることで適正な受診の周知に有効であった。 ・レセプト点検は、過誤請求を行うことで適正な医療の給付に有効であった。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用 十分行われたか	は	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	とで引き続き受診の適正化に努める。	食者の理解度を図る指標がなく目標を設定しづらい事業であるが、被保険者へ配布する冊子やホームペ 。 の回数を増やすなど、効果的な事業になるよう検討する。	一ジ等により広報するこ
改善策	・重複服薬通知送付者について、通知	日後の状況をレセプトにより確認していく。	
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署部	严価)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
	た次年度事業方針		
∀Ⅱ 計画をいまえ	- た八十尺 争果 万町	評価を踏まえた見直し内容	
	□ 事業の見直し	#I 脚と身のルルルはでかせ	

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

福知山市 今和5年度事務事業評価シート

単位あたりコスト

7 (1	-	マレッリ 事業属性	4	70 3	个及	争	粉 争、	来评分	めン	_	Γ				(単位	立:千円)
		事業名	法定給付事	 業									事業コード	450218	ほか	
	78	· # # # \$	基本政策	5 市民一人ひ	とりが、その人	なりの生	Eきがいを持ち、	健やかで活動	的なまち		政策目標	2 生涯	を通じた身体	の健康で	うくり	
	TD	(策体系	施策名	1 全ての世代	に対する健康	意識の配	穣成と動機づけ					•	施策コード	521		
	#	業担当	所属	05040000 市民	総務部 保険	年金課					所属長	貴田 匪	直子			
	会	計情報	款 02	保険給付費	項(补	复数科目	合算) 目	(複	数科目合乳	算)	会計	02 国保	決算附	属資料	278	頁
	Ħ	画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年	度	予和8年度 月	関連計画名 -	-				R5	現在の状況	兄 継	続中
	根	処法令等	国民健康保	険法 ほか												
	華	業区分	□ 法定受	託事務 ☑	」国府補助事	業	☑ 市単独事業	〔□ 内部〕	庶務的事業	美 口そ	の他	()
	関	連事業														
II	.ffaf.	事業基礎情	報													
(事施策:	集目的 実現に向けて 果たす役割)				健康の約	推持・回復のため	医療機関で受	療した医療	際について係	民険給付を行	ว ีวิ๋。				
	3	対象者	福知山市国	民健康保険被係	呆険者			対	象者数	12	,750	単位は	あたりコスト		414.8	
	実	施方法	☑ 直接実施	施 □ 業	務委託	□ 指定	≧管理 □	補助金交付		その他	()
委	托先	·実施主体等														
		業概要 [条書き]	①医療機関	等からのレセプ	ト送付により記	_ 疹療報酬	た、医療費に係 が請求されたも 連合会に対して	のに対して審査								
			支出に係	系る主な費目	支出実績	(R4)				Ė	な業務内容	\$				
			負担金補助	及び交付金	5,	261,291	医療費の保険者	者負担分								
		支出に係る 内容と経費	役務費			10,417	レセプト審査及	び電算手数料								
	未 初	ハ谷C粧真														
		2 805 31 211														
	<u> </u>	予算執行状 分		R3(評価前年度	=)		R4(評価年	: PÉF \		DE / 7	本年度)			R6(要求	在 (本)	
	-	 当初予算	'		5,254,976		1/4/8T IM -T	5.294.53	13	110 (2		,124,192		100(安水	+ (2 /	
予		補正予算			0,201,070			77,94				0				0
算	_	繰越予算			0				0			0				0
情 報	•	前年度繰越			0				0			0				
		次年度繰越			0				0							
	小計	·(1)~(3)			5,254,976			5,372,47			5	,124,192				0
_		一般財源			0				0			0				
事	2	国支出金			0				0			0				
財源	3	府支出金			5,237,551			5,356,05	i5		5	,109,781				
内	4	地方債			0				0			0				
訳	⑤	その他特財			17,425			16,42	<u>!</u> 4			14,411				
決		流充用額			0				0							
算		配当予算			5,254,976			5,372,47								
情 報	-	執行額			5,073,514			5,271,70								
		執行率	1.00		96.5%	0.4	DF /	98.1	%							
人概工算		従事職員数 職員/非常動嘱託職員) 概算人件費	1.88	/	16,790	2.0	05 /	0.00	10		/					
	_	アルコスト			•											
		・ノレースト う額+概算人件費)			5,090,304			5,288,10	18							
	+ +-	和田性品		保険給付費等交	を付金(普通交	付金)		保険給付費等				5,225	,938		272	
(N		:利用特財 年度実績値)	特財名称	一般被保険者第	第三者納付金		種類	一般被保険者	第三者納何	寸金 実績会	金額	3	,498 決算附	属資料	274	頁
				一般被保険者過	豆納金			一般被保険者	返納金			1,	,855		274	
_IV	Ž	美績指標														
		果実績	1	指標	単位		R2	R3			R4		R5		最終目標	票
	(ア	ウトカム) 変/目標					/	/			/		/			
							/	/			/		/			_
				指標	単位		R2	R3			R4		R5		最終目標	票
		動実績	支払月数		月	12	/ 12	12 /	12	12 / 12		/ 12		2	12	
		クトプット) 貴/計画		単位あ	たりコスト	4	126897.7	422792	2.8	439	309.0					

法定給付事業

□ 他事業を統合

(統合事業名:

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・国民健康保険法に基づき、療養の給付を行った。	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
N 35 14	・民間事業者や市民が自ら実施することの		
必要性	できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・国民健康保険法に基づき、療養の給付を行った。	☑ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・国民健康保険法に基づき、療養の給付を行った。・被保険者が安心して必要な給付を受けることができた。また健康保持増進に有効。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	・被保険者が安心して保険給付を受けることがで ・高額な医療費が発生しないよう抑制策が必要で		•
定性的な面も			
含めた自己評価 及び現状の課題			
	・高額な医療費が発生する前に、健診などの受診	彡により柄丸の千州光光や体健担等で行 つ。	
改善策			
VI 二次評価(3	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し及び	□ 統合/組換 □ 廃止/休止		
予算要求方針	□ 第業の見直しなし		
1 mil - way July 1 1 1 1	100		
VⅢ 予算反映結	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	
予算反映結果			

) □ 他事業へ統合

Ì		業属性	•	•	,	•	務事	4.01	, ,	•				(単位	: 千円)
		業名	法定任意総	 合付事業								事業コード	450235 (3	まか	
			基本政策	5 市民一人ひと	<u>-</u> りが、その人	なりの生	きがいを持ち、	健やかで活動)的なまち	政策目	標 2 生涯	を通じた身体	┗ 本の健康づ [。]	(l)	
	政策	策体系	施策名	1 全ての世代に	対する健康	意識の醸	成と動機づけ					施策コード	521		
	車	業担当	所属	05040000 市民			130 C 33 130 - 17			所属县	貴田 直		102.		
		計情報		保険給付費		复数科目含	合算) 目	(24	(数科目合算)	会計	02 国保		擂資料	278 • 280	頁
		画期間		昭和36年度 ほか				関連計画名		五川	02 国体		現在の状況		, 売中
		法令等		哈和30年度 ほか	於」了近年	及	和0千尺	判建計四 位				Ro	現在の仏流	和生业	元 中
						alle	_ _	* + -			,				,
		業区分	□ 法定受	!計事務 ☑	国府補助事	美	□ 市単独事業	€ □ 内前	庶務的事業	□ その他	()
		連事業													
(4	事実施策実	業基礎情 製品向けて 製たす役割)	・国民健康・新型コロブ	保険加入世帯の ナウイルス感染症 (令和2年度開始)	の国内の感染					始) 熟等の症状があり原	茶染が疑われ	んる場合を含	む。)に休る	みやすいヨ	環境を
	対	象者	福知山市国	国民健康保険被保	段者			Ż	付象者数	12,750	単位あ	たりコスト		2.0	
	実加	施方法	☑ 直接実	:施 □ 業績	务委託	□ 指定	管理 🗆	補助金交付	□ そ	の他 ()
委	託先・	実施主体等													
		業概要 条書き)	・出産育児一時 支給。 ・葬祭費は、葬 ・傷病手当金は	祭を行った者の申請に	.8万円(令和4年1) より5万円支給。 こ新型コロナウイノ	月1日以降の レス感染症に	出産、産科医療補 感染するなどしたれ	償制度有の場合は 披用者等に対し、労		お、令和5年4月1日以降 <i>0</i> きなくなった日から起算し					
			支出に	係る主な費目	支出実績	(R4)				主な業務内	容				
			負担金補助	カ及び交付金		20,772	出産育児一時	金、葬祭費、傷	病手当金						
		出に係る	役務費			7	国保連合会へ	の支払事務手	数料						
3	表物的	容と経費													
		算執行状	況												
	区	分		R3(評価前年度)		R4(評価年	EBE)		R5(本年度)			R6(要求4	年度)	
		当初予算							. 1						
予					27,061			27,0			28,560				
	2 7	補正予算			27,061 0				61 0		0				0
育情		補正予算 操越予算													0
					0				0		0				
情		操越予算			0				0		0				
情 報	3 *	操越予算 前年度繰越			0 0				0 0 0 0		0				
情 報	③ 糸小計(操越予算 前年度繰越 次年度繰越			0 0 0 0 27,061			27,0	0 0 0 0		0 0				0
情報 予算	③ 系 小計(① - ② 目	繰越予算前年度繰越次年度繰越(①~③)一般財源国支出金			0 0 0 0 27,061 0			27,0	0 0 0 0 0 61 0		0 0 0 28,560 0				0
情報 予算財源	3 系 小計(① - ② E ③ 用	操越予算 前年度線越 次年度線越 (①~③) 一般財源 国支出金 府支出金			0 0 0 0 27,061 0 0			27,0	0 0 0 0 61 0		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源内	3	操越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 行支出金 也方債			0 0 0 0 27,061 0 0 700			27,0 27,0	0 0 0 0 61 0 0		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源	3 条 小計(① - ② 臣 ③ 用 ④ 均 ⑤ そ	操越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 行支出金 地方債 その他特財			0 0 0 0 27,061 0 0 700 0 26,361			27,0	0 0 0 0 61 0 0 0		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源内訳	3 系 小計(① - ② E ③ 用 ④ 均 ⑤ 者	繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 府支出金 也方債 その他特財 充充用額			0 0 0 27,061 0 700 0 26,361 550			27,0 27,0 7 26,3	0 0 0 0 61 0 0 0 0 0		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源内訳 決算:	3 系 小計(① - ② 目 ③ 別 ④ 均 ⑤ そ ① 〕 ② 百	繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 中支出金 中方債 その他特財 売充用額 記当予算			0 0 0 27,061 0 0 700 0 26,361 550 27,611			27,0 27,0 7 26,3 27,0	0 0 0 0 61 0 0 0 0 0 0 0 0 61		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源内訳 決	3 系 小計(① - ② 目 ③ 別 ④ 均 ⑤ そ ① 〕 ② 百	繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 府支出金 也方債 その他特財 充充用額			0 0 0 27,061 0 700 0 26,361 550			27,0 27,0 7 26,3	0 0 0 0 61 0 0 0 0 0 0 0 0 61		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源内訳 決算情	3	繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 行支出金 行力方債 その他特財 充充用第 記当予額 執行率			0 0 0 27,061 0 0 700 0 26,361 550 27,611			27,0 27,0 7 26,3 27,0	0 0 0 0 61 0 0 0 0 0 61 0 61		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源内訳 決算情報 概	小計(() - (2) E (3) 所 (4) 均 (2) E (4) 1 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	操越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国安世出金 中力方債 その他特財 売ご当予額 執行率 時間(本)	0.43		0 0 0 27,061 0 700 0 26,361 550 27,611 22,364 81.0%	0.5	4 /	27,0 27,0 7 26,3 27,0 20,7 76,0,00	0 0 0 0 61 0 0 0 0 0 0 61 0 61 79		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源内訳 決算情報	小計(() - (2) E (3) 所 (4) 均 (2) E (4) 1 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国支出金 行支出金 行力方債 その他特財 充充用第 記当予額 執行率	0.43	/	0 0 0 27,061 0 700 0 26,361 550 27,611 22,364 81.0%	0.5-	4 /	27,0 27,0 7 26,3 27,0 20,7 76.	0 0 0 0 61 0 0 0 0 0 0 61 0 61 79		0 0 0 28,560 0 0 700				0
情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-	小計(() - (2) 直 (4) 対 (2) 直 (4) (2) 相 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	操越予算 前年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財源 国安世出金 中力方債 その他特財 売ご当予額 執行率 時間(本)	0.43		0 0 0 27,061 0 0 700 0 26,361 550 27,611 22,364 81.0% 0.00 3,440	0.5-	4 /	27,0 27,0 7 26,3 27,0 20,7 76. 0.00 4,3 25,0	0 0 0 0 0 61 0 0 0 0 0 61 0 61 79 88	/	0 0 0 28,560 0 700 0 27,860				0
情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-	小計 () 一	操越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財出金 行す支出債 その充用 等 記 当 行 額 記 当 行 額 記 当 行 容 最 質 は 近 年 報 員 報 に 報 点 ()		出産育児一時金	0 0 0 27,061 0 700 0 26,361 550 27,611 22,364 81.0% 0.00 3,440 25,804	0.5		27,0 27,0 7 26,3 27,0 20,7 76, 0.00 4,3 25,0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 61 0 61 79 8%		0 0 0 28,560 0 700 0 27,860	933		274	0
情報 予算財源内訳 決算情報 概算 上 浮	小計() - (2) 原 (4) 対 (5) (7) 直 (4) 対 (2) (4) 対 (2) (4) 対 (2) (4) 対 (4) (4) 対 (操越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 (①~③) 一般財出金 行す支出債 その充用 等 記 当 行 範 員 報 に 新 子 額 は 手 で 職 業 員 報 に 報 の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の	0.43	出産育児一時金特別調整交付金	0 0 0 27,061 0 700 0 26,361 550 27,611 22,364 81.0% 0.00 3,440 25,804 繰入金 (市町村分)	0.5-	4 /	27,0 27,0 7 26,3 27,0 20,7 76, 0.00 4,3 25,0 —般会計繰 保険給付費	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 61 0 0 61 79 88%	実績金額	0 0 0 28,560 0 700 0 27,860	779 決算阶	/	272	0
情報 予算財源内訳 決算情報 概算 上 子	小計() - (2) 目 (3) 月 (4) 日 (3) 日 (4) 日 (5) 日 (7)	繰越予算 年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 (1~3) 一般財ニュー 般財出金 でもった。 でもった。 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、		出産育児一時金	0 0 0 27,061 0 700 0 26,361 550 27,611 22,364 81.0% 0.00 3,440 25,804 繰入金 (市町村分)	0.5-		27,0 27,0 7 26,3 27,0 20,7 76, 0.00 4,3 25,0 —般会計繰 保険給付費	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 61 0 61 79 8%	実績金額	0 0 0 28,560 0 700 0 27,860		/		0

成里宝績	指	標	単位		R2		R3			R4		R5		最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標					/		/			/		/		
天模/日保					/		/			/		/		
	指	標	単位		R2		R3			R4		R5		最終目標
行動宇總	支払回数(出産	•直接払)	回	19	/ 24	19	/	24	17	/	24	/	24	24
活動実績 (アウトプット) 実績/計画		単位あたり	スト	11	114.6		1177.1			1222.3				
天模/訂 囲					/	19	/			/		/		法定任意給付事業
		単位あたり	スト					•		•				

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

□ 現状維持

□ 他事業を統合

□ 廃止/休止

(統合事業名:

	項		評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
	必要	!性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	・国民健康保険被保険者の出産及び死亡による被保険者世帯の経済的負担を軽減することができた。(国の基準に従い条例により金額を定め支給している。) ・新型コロナウイルス感染症に感染するなどしたため仕事を休まざるを得ない被保険者のうちの被用者に対して、国の算定基準に基づき傷病手当金を支給することで、休みやすい環境を整えることができた。	
			・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□ 高い
			・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・出生届・死亡届の確認により、被保険者へ支給申請案内、国保加入・喪失適用を行った。 ・傷病手当金支給申請により、対象者へ速やかに支給した。	☑ やや高い
	効 率	生性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
			・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
			・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・国民健康保険被保険者の出産及び死亡による被保険者世帯の経済的負担を軽減する ことができた。(国の基準に従い条例により金額を定め支給している。) ・傷病手当金を支給することで、新型コロナウイルス感染症に感染するなどして休まざるを	
	有 效	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	得ない被用者を支援することができた。	
			・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
			・出産した被保険者の世帯、死亡した被保険者 ・傷病手当金は国の基準支給額に本市独自の	fの葬祭執行者の負担を軽減している。 施策として上乗せした額を支給しており、国の財政支援適用期間中の事業。	
	定性的 ² 含めた自 及び現状	己評価			
	改善	策	・申請手続の簡素化を検討していく。		
,	VI = ⅓	次評価(事	事業所属外による他部署評価)		
	事後評価	iコメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
1	VII 評估	西をふまえ	た次年度事業方針		
	担当 事業の 及び 予算要 ³	見直し び	方針区分 事業の見直し 統合/組換 廃止/休止 事業の見直しなし	評価を踏まえた見直し内容	

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:

福知山市 今和5年唐事務事業評価シート

単位あたりコスト

	ター レー	,											\ - -	位:千円)
ı	事業属性													
	事業名	基金積立金										-ド 4502		
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、その人	くなりの生	Eきがいを持ち、	健やかで活動的な	ぼち	政	策目標 2 生			ほうくり	
		施策名	1 全ての世代に	対する健康	意識の配	穣成と動機づけ					施策コー	<mark>-ド</mark> 521		
	事業担当	所属	05040000 市民紀	総務部 保険	年金課				所	「属長 貴田	直子			
	会計情報	款 06	基金積立金	項 0	1 基金積	立金目	(複数和	4目合算)	会	計 02 🛭	退保 決領	算附属資料	282-28	34 頁
	計画期間	開始年度	昭和58年度	終了予定年	度	和8年度	関連計画名 -					R5現在0	の状況 継	続中
	根拠法令等	国民健康保	段法 ほか		·		1							
	事業区分	□ 法定受	 託事務 □	国府補助事	業	☑ 市単独事業	□ 内部庶務	的事業	□ その他	()
	関連事業													
	事業基礎作	基 胡												
(事業目的施策実現に向けて事業が果たす役割)	・国民健康	費または出産育児				重営及び保健事業 必要な資金を貸し				は出産費貸	付基金を	設置し、当該は	世帯の生
	対象者	福知山市国	民健康保険被保	:険者			対象	者数	12,750	単	位あたりコス	٠,	18.8	
	実施方法	☑ 直接実	施 口業和	络委託	□ 指5	≧管理 □	補助金交付	□ ₹	その他()
委	托先·実施主体等													
	事業概要 (箇条書き)	•国民健康		は運営及び保			E的な財政運営に√ :財源に充て、一人		険料の据置きに	二活用。				
		支出に	係る主な費目	支出実績	(R4)				主な業	務内容				
		国民健康保障	険事業基金積立金		238,783	積立金								
3	Eな支出に係る	高額療養費	貸付基金積立金		4	積立金								
3	終務内容と経費	出産費貸付	基金積立金		2	積立金								
	予算執行1													
	区分		R3(評価前年度)			R4(評価年	度)		R5(本年度	E)		R6(要求年度)	
	① 当初予算			361			658			6	04			
予	② 補正予算			127,160			238,323				0			0
算														
算情	③ 繰越予算			0			0				0			0
算	③ 繰越予算			0			0							
算情報	③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越			0 0			0 0				0			0
算情報	③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③)			0 0 0 127,521			0 0 0 238,981			6	0 0			
算情報 予	③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源			0 0 0 127,521 0			0 0 0 238,981			6	0 0 04 0			0
算情報	③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金			0 0 0 127,521 0			0 0 0 238,981 0			6	0 0 04 0			0
算情報 予算財源	③ 繰越予算			0 0 0 127,521 0 0			0 0 0 238,981 0 0			6	0 0 04 0 0			0
算情報予算財	③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債			0 0 0 127,521 0 0 0			0 0 0 238,981 0 0 0				0 0 04 0 0 0			0
算情報 予算財源内	 3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③)			0 0 0 127,521 0 0 0 0			0 0 0 238,981 0 0 0 0 238,981				0 0 04 0 0			0
算情報 予算財源内訳 決	 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越			0 0 127,521 0 0 0 127,521 65			0 0 0 238,981 0 0 0 0 238,981				0 0 04 0 0 0			0
算情報 予算財源内訳 決算:	 3 繰越予算 前年度繰越			0 0 0 127,521 0 0 0 127,521 65			0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981				0 0 04 0 0 0			0
算情報 予算財源内訳 決	 3 繰越予算 前年度繰越			0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586			0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789				0 0 04 0 0 0			0
算情報 予算財源内訳 決算情	 3 繰越予算 前年度繰越			0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0%			0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789 99.9%				0 0 04 0 0 0			0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概	 3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 従事職員数((正順前) 非常助郷に取用) 	0.08	/	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0%	0.	06 /	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789				0 0 04 0 0 0			0
算情報 予算財源内訳 決算情報	 3 繰越予算 前年度繰越	0.08	/	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0%	0.	06 /	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789 99.9%		/		0 0 04 0 0 0		/	0
算情報	3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 従事職員数 (正職者・非無動観に取用) ② 概算人件費 -タルコスト	0.08	/	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0%	0.	06 /	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789 99.9% 0.00		/		0 0 04 0 0 0		/	0
算情報	 3 繰越予算 前年度繰越	0.08	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00	0.	06 /	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,789 99.9% 0.00 480 239,269			6	0 0 04 0 0 0 0 0 0			0
享情報 予算財源内訳 決算情報 极算 卜 (予	3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 従事職員数 (正職者・非無動観に取用) ② 概算人件費 -タルコスト		前年度繰越金	0 0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640			0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,789 99.9% 0.00 480 239,269			6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	管 W 屋 凌 楽	274	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 トララ	3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 従事職員数に既用) ② 概算人件費 一タルコスト 章執行額+概算人件費	0.08	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0 0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640		06 /	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,789 99.9% 0.00 480 239,269		/ 実績金額	6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	算附属資料	274	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 板算 ト・ラ ()	3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予額 ④ 執行率 ① 従環員 非常動観に限員) ② 概算人件費 一タルコスト 章執行額・概算人件費 こまな利用特財 一1年度実績値)		前年度繰越金	0 0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640			0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,789 99.9% 0.00 480 239,269			6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	算附属資料	274	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 トララ	3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 従事職員 非常動観性限用) ② 概算人件費 一タルコスト章執行額・概算人件費 こな利用特財 一1年度実績値)	特財名称	前年度繰越金国民健康保険事	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640 128,223		種類	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,789 99.9% 0.00 480 239,269 前年度繰越金 財産収入		実績金額	6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 238,322 467 决	算附属資料	274	
算情報 予算財源内訳 決算情報 板算 ト・ラ ()	3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国方金 ③ 府方他特財 ① 流 当 有便特財 ① 流 当 有額 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 和 1 (正明点 / 并 第 1 和 1 由 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1	特財名称	前年度繰越金	0 0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640		種類 R2	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789 99,9% 0.00 480 239,269 前年度繰越金 財産収入		実績金額 R4	6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 238.322 467 决	算附属資料	274	
算情報 予算財源内訳 決算情報 板算 ト・ラ ()	③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国方立 出金 ③ 府方 他特財 ① 流充 予額 ② 配行 予額 ② 執行審職員無限用例 ② 概算 / 大作費 対行額・概算 人工人件費 主な利用度実績(アウト 主が入り、	特財名称	前年度繰越金国民健康保険事	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640 128,223		種類	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,789 99.9% 0.00 480 239,269 前年度繰越金 財産収入		実績金額	6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 238,322 467 决	算附属資料	274	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 ト・ラ ()	3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国方金 ③ 府方他特財 ① 流 当 有便特財 ① 流 当 有額 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 配 刊 第 ② 和 1 (正明点 / 并 第 1 和 1 由 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1	特財名称	前年度繰越金国民健康保険事	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640 128,223		種類 R2	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789 99,9% 0.00 480 239,269 前年度繰越金 財産収入		実績金額 R4	6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 238.322 467 决	算附属資料	274	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 ト・ラ ()	③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国方立 出金 ③ 府方 他特財 ① 流充 予額 ② 配行 予額 ② 執行審職員無限用例 ② 概算 / 大作費 対行額・概算 人工人件費 主な利用度実績(アウト 主が入り、	特財名称	前年度繰越金国民健康保険事	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640 128,223		種類 R2	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789 99.9% 0.00 480 239,269 前年度繰越金 財産収入		実績金額 R4	6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 4 4 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	算附属資料	274	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 ト・ラ ()	3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方(位 ⑤ その他特財 ① 配当 有額 ② 執行職 等 ③ 執行事業員数 (正職員 # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	特財名称	前年度繰越金 国民健康保険事	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640 128,223 業基金等利司		種類 R2 /	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,981 238,789 99.9% 0.00 480 239,269 前年度繰越金 財産収入	1	字績金額 R4 /	6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 4 4 6 7 4 7 7	算附属資料	274 272 最終目	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 ト・ラ ()	③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国方立 出金 ③ 府方 他特財 ① 流充 予額 ② 配行 予額 ② 執行審職員無限用例 ② 概算 / 大作費 対行額・概算 人工人件費 主な利用度実績(アウト 主が入り、	特財名称	前年度繰越金国民健康保険事	0 0 127,521 0 0 0 127,521 65 127,586 127,583 100.0% 0.00 640 128,223 業基金等利子	1	種類 R2 / / R2	0 0 0 238,981 0 0 0 238,981 0 238,789 99,9% 0.00 480 239,269 前年度繰越金 財産収入	1	実績金額 R4 / / R4	1	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4 238,322 467 次		274 272 最終目:	

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か・民間事業者や市民が自ら実施することの	・国民健康保険事業の健全で安定した運営、被保険者の一時的費用負担の軽減を図るために備えた。	に対する貢献度
2 2 12	できない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・財政部局や会計部局と連携し、効率的な運用に努めた。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		☑ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・国民健康保険事業の健全で安定した運営のため、前年度剰余金を積み立てた。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・国保都道府県化以降は、京都府へ納める納付。 ・令和4年度は、令和3年度決算剰余金を積み立 剰余金より取崩金額が少なかったため、基金の死	を積み立て、歳入が不足したり歳出が増大した場合に取り崩して国保財政の安定のため利金額と、被保険者から納められる保険料との差額に対して、保険料率を据置くために活用してて、そこから保険料を括置さにしたことで不足する保険料を補填するため基金の取崩しを行っ も高は令和3年度より増加した。 度変更により必要性が低下している。基金残高等の検討が必要である。	ている。
改善策		見直したうえで、計画的に積立を行う必要がある。 科を据置としたため、基金の残高は減少する見込みである。今後、国保財政の安定のため遊 慮していく。	切な保有額となるよう
VI 二次評価(事	耳業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
10 W 200 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1950000	□ 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

圣管与哈兹田	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
予算反映結果	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

福知山市 今和5年度事務事業評価シート

Ĺ	事業属性					-	4.01.								\ -	単位:千円)
	事業名	国民健康保険事	事業費納付金	ž									事業コート	4502	94 ほか	
		基本政策 5 1	市民一人ひと	とりが、その人	なりの生きがい	を持ち、	健やかで活動的	なまち		政	策目標	2 生涯を	を通じた身	┝体の健	康づくり	
	政策体系	施策名 1 :	全ての世代に	こ対する健康:	意識の醸成と動	機づけ							施策コート	521		
	事業担当	所属 050	40000 市民	総務部 保険	年金課					所	f属長	貴田 直	:子			
	会計情報	款 03 国保事	業費納付金	項(社	复数科目合算)	目	(複数	[科目合]	拿)	会	計	02 国保	決算	附属資料	料 280	〕 頁
	計画期間	開始年度	成30年度	終了予定年	度 令和8年月	度 関	連計画名 -			l e			1	R5現在の	の状況	継続中
	根拠法令等	国民健康保険法	ま ほか	•	•		•									
	事業区分	□ 法定受託事	務	国府補助事	業 口市単	単独事業	□ 内部庶	務的事業	€ Ø	その他	([3	国民健康伊	保険法に	-基づく事務)
	関連事業															
	事業基礎情	報														
(事業目的 施策実現に向けて 「業が果たす役割)				康保険事業を進 合付費等交付金・											て、納付金
	対象者	福知山市国民假	建康保険被保	除者			対象	者数		12,750		単位あ	たりコスト		137.7	
	実施方法	☑ 直接実施	口 業績	務委託	□ 指定管理		補助金交付		その他	()
委	託先·実施主体等															
	事業概要 (箇条書き)				健康保険運営方] 軒寺の	基準に基づさ、原	え都 付か	中単行こ			可金を納	1 寸し <i>7</i> こ。			
		支出に係る		支出実績						主な業	務内容					
		負担金補助及び	が交付金	1,	754,860 国保事	業におけ	る京都府への紹	村金								
	主な支出に係る 業務内容と経費															
	予算執行状	· 況.		l	I											
	区分		評価前年度)	R4	(評価年	度)		R	(本年度	E)			R6(要求年度)	
	① 当初予算															
	U =101.4F			1,587,482			1,754,863				1,7	01,592				
予	② 補正予算			1,587,482			1,754,863 0				1,7	01,592 0				0
予算情											1,7					0
算	② 補正予算			0			0				1,7	0				
算情	② 補正予算③ 繰越予算			0			0				1,7	0				
算情	② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③)			0 0 0 0 1,587,482			0 0 0 0 0 1,754,863					0 0 0 0 01,592				
算情報	② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源			0 0 0 0 0 1,587,482			0 0 0 0 1,754,863					0 0 0 0 01,592				0
算情報 予算財	② 補正予算 ③ 繰越予算 市年度機越 次年度機越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金			0 0 0 0 1,587,482 0			0 0 0 0 1,754,863 0					0 0 0 0 01,592 0				0
算情報 予算財源	② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金			0 0 0 0 0 1,587,482			0 0 0 0 1,754,863					0 0 0 0 01,592				0
算情報 予算財	② 補正予算 ③ 繰越予算 市年度機越 次年度機越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金			0 0 0 0 1,587,482 0 0			0 0 0 0 1,754,863 0 0				1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581				0
算情報	② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債			0 0 0 0 1,587,482 0 0 0			0 0 0 0 1,754,863 0 0				1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581				0
算情報 予算財源内	 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 			0 0 0 0 1,587,482 0 0 0 0			0 0 0 0 1,754,863 0 0 0 0 1,754,863				1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581				0
算情報 予算財源内訳 決算情	 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 			0 0 0 1,587,482 0 0 0 0 1,587,482			0 0 0 1,754,863 0 0 0 1,754,863				1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581				0
算情報 予算財源内訳 決算:	 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 次年度機越 公 所支出金 。 ① 本方債 。 公 和与債 ② 配当予算 ③ 執行額			0 0 0 1,587,482 0 0 0 1,587,482 0			0 0 0 1,754,863 0 0 0 1,754,863				1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581				0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概	 (2) 補正予算 (3) 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 從事職員数 (正應用/ 非本類報目標用) 	0.05	/	0 0 0 1,587,482 0 0 0 1,587,482 1,587,482 1,587,480 100.0%	0.15	/	0 0 0 1,754,863 0 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0%				1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581			/	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算	2 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 2 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 従事職員数 (正職員/非本則機長職所) ② 概算人件費	0.05	/	0 0 0 1,587,482 0 0 0 1,587,482 0 1,587,480 1,587,480	0.15	/	0 0 0 0 1,754,863 0 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0%			/	1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581			/	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-	 ② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 次年度線越 次年度線越 次年度線越 次年度線越 ④ 助方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 從事職員数 (正職員/原本期間(正職員) ② 概算人件費 一タルコスト 	0.05	/	0 0 0 1,587,482 0 0 0 1,587,482 1,587,482 1,587,480 100.0%	0.15	/	0 0 0 1,754,863 0 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0%			/	1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581			/	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-	2 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 2 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 従事職員数 (正職員/非本則機長職所) ② 概算人件費			0 0 0 1,587,482 0 0 1,587,482 0 1,587,482 1,587,480 100.0% 0.00		/	0 0 0 0 1,754,863 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00			/	1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581	393		/	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-7-1	2 補正予算 3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行極 ④ 執行率 ② 概算人件費 「使事職員数(正明月) 件費 「大人件費」 上な利用特財	保障		0 0 0 1,587,482 0 0 0 1,587,482 1,587,482 1,587,480 100.0% 0.00 400	軽減分)	/	0 0 0 0 1,754,863 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200		実	/	1,7	0 0 0 01,592 0 0 9,581 0		□ 附属資料	274	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1-1-7-1	② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 (3) 府支出金 (4) 地方債 (5) その他特財 (1) 流充用額 (2) 配当予算 (3) 執行率 (4) 執行率 (1) 従事職員数((正順長) (非常利益(に開展)) (2) 概算人件費 (2) 概算人件費 (3) ルコスト 算執行額+概算人件費 (4) 対力スト 算執行額+概算人件費 (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	特財名称 保障		0 0 0 1,587,482 0 0 1,587,482 0 1,587,482 1,587,480 100.0% 0.00 400 1,587,880	軽減分)	· ·	0 0 0 0 1,754,863 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200 1,756,060		実		1,7	0 0 0 01,592 0 9,581 0 92,011		『附属資料	274	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1 1 1 1 1	2 補正予算 3 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行極 ④ 執行率 ② 概算人件費 「使事職員数(正明月) 件費 「大人件費」 上な利用特財	特財名称 保障	负基盤安定繰 食基盤安定繰	0 0 0 1,587,482 0 0 1,587,482 0 1,587,482 1,587,480 100.0% 0.00 400 1,587,880	軽減分)	· ·	0 0 0 1,754,863 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200 1,756,060 —般会計繰入金		実		1,7	0 0 0 01,592 0 9,581 0 92,011	316 決算	「附属資料	274 274	0
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1 1 1 1 1	2 補正予算 3 繰越予算 nfg 機越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充 予 ④ 執行率 ② 配子額 ② 軟行率 ② 軟子額(中費 一タルコスト 算執行額・概算人件費) 主な月の表 主な月の表 ・ では、・ では、・ では、・ では、・ では、・ では、・ では、・ では、	特財名称 保障	负基盤安定繰 食基盤安定繰	0 0 0 1,587,482 0 0 1,587,482 0 1,587,482 1,587,480 100.0% 0.00 400 1,587,880	軽減分)	· ·	0 0 0 1,754,863 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200 1,756,060 —般会計繰入金		実		1,7	0 0 0 01,592 0 9,581 0 92,011	316 決算	□	274 274	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1 1 1 1 1	② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 小計(①~③) ① 一般財出金 ③ 府方方债 ⑤ その他特財 ① 配当行標 ② 執行平 ② 執行平 ② 執行平 ② 執行等 ② 概算人件費 一夕行額・概算人件費 主コエー 章執行額・概算人件費 主な和用度実績 (アウトカム)	特財名称 保股 未京	_象 基盤安定繰 _象 基盤安定繰 パ学児負担金	0 0 0 1,587,482 0 0 0 1,587,482 0 1,587,480 100.0% 0.00 400 1,587,880 1,587,880	軽減分) 支援分)	· ·	0 0 0 1,754,863 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200 1,756,060 一般会計繰入金		実	績金額	1,7	0 0 0 01,592 0 9,581 0 92,011	316 373 决 算	「附属資料	274 274 274	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1 1 1 1 1	② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 次年度繰越 次年度繰越 次年度機越 次年度機越 次年度機越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流元当予額 ② 執行行率 ① 執事職員数 (正應用/ 非來則如其形別(正應用/ 月 次) (正應用/ 月 次) (正度用/ 月 次) (正度用/ 月 次) (正度用/ 月 次) (正度用/ 1) (正度用	特財名称 保股 未京	_象 基盤安定繰 _象 基盤安定繰 パ学児負担金	0 0 0 1,587,482 0 0 0 1,587,482 0 1,587,480 100.0% 0.00 400 1,587,880 1,587,880	軽減分) 支援分)	· ·	0 0 0 1,754,863 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200 1,756,060 一般会計繰入金 一般会計繰入金		実	績金額 R4	1,7	0 0 0 01,592 0 9,581 0 92,011	於第 673 R5	『附属資料	274 274 274	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1 1 1 1 1	② 補正予算 ③ 繰越予算 前年度繰越 小計(①~③) ① 一般財出金 ③ 府方方债 ⑤ その他特財 ① 配当行標 ② 執行平 ② 執行平 ② 執行平 ② 執行等 ② 概算人件費 一夕行額・概算人件費 主コエー 章執行額・概算人件費 主な和用度実績 (アウトカム)	特財名称 保险 未常 指	_象 基盤安定繰 _象 基盤安定繰 パ学児負担金	0 0 0 1,587,482 0 0 1,587,482 0 1,587,480 100.0% 0.00 400 1,587,880 1,587,880 4,00 4,00 4,00 4,00 4,00 4,00 4,00	軽減分) 支援分) R2 / R2	種類	0 0 0 0 1,754,863 0 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200 1,756,060 一般会計繰入金 一般会計繰入金		実	精金額 R4 / / R4	1,7	0 0 0 01,592 0 9,581 0 92,011	R5 / R5		274 274 274 274 最終E	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1 1 1 1 1	② 補正 等 第	特財名称 保股 未嘉	食基盤安定繰 食基盤安定繰 就学児負担金 標 標	0 0 0 1,587,482 0 0 1,587,482 0 1,587,480 100.0% 0.00 400 1,587,880 2,00 4,00 4,00 4,00 4,00 4,00 4,00 4,0	軽減分) 支援分) R2 / / R2 10 /	種類	0 0 0 0 1,754,863 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200 1,756,060 一般会計繰入金 一般会計繰入金	10	10	精金額 R4 / R4 /	1,7	0 0 0 01,592 0 9,581 0 92,011	B16 決算 B73 R5	10	274 274 274 274 最終E	
算情報 予算財源内訳 決算情報 概算 1 1 1 1 1	② 補正予算 ③ 繰越予度機越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支支出金 ③ 府方の他特財 ① 配発 予額 ② 配介 予額 ② 配介 予額 ② 配介 下の他特別 ② 配子 予額 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ② 配子 下の他特別 ③ 執行下本 ③ 執行下本 ② 概算 「大き、「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、「大き、」 「大き、」 特財名称 保险 未常	食基盤安定繰 食基盤安定繰 就学児負担金 標 標	0 0 0 1,587,482 0 0 1,587,482 0 1,587,480 100.0% 0.00 400 1,587,880 1,587,880 4,00 4,00 4,00 4,00 4,00 4,00 4,00	軽減分) 支援分) R2 / R2	種類	0 0 0 0 1,754,863 0 0 0 1,754,863 1,754,860 100.0% 0.00 1,200 1,756,060 一般会計繰入金 一般会計繰入金	10	10	精金額 R4 / / R4	1,7	0 0 0 01,592 0 9,581 0 92,011	R5 / R5		274 274 274 274 最終E		

予算反映結果

□ 他事業を統合

(統合事業名:

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標				
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	国民健康保険法に基づくものである。	に対する貢献度				
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か						
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い				
	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	国民健康保険法に基づくものである。	☑ やや高い				
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は		□ やや低い				
<i>M</i> + E	+分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が						
	施されているか		□ 低い				
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	国民健康保険法に基づくものである。					
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか						
	・先行事例の分析や外部資源の活用は						
		 険運営方針に基づき京都府が算定した金額を負担している。					
	・医療費や所得水準などによっても納付金額か	が増減する。					
定性的な面も							
含めた自己評価 及び現状の課題							
	・ 医療费や所得水準かどによっても納付金額も	「増減する。 医療費が高ければ納付金額も増額するため、 医療費抑制につながる	国保事業かどを展開する必要があ				
	る。 ・国保事業を引続き実施するため、継続して負						
改善策							
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)						
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)					
VII 評価をふまえ	 えた次年度事業方針		<u>.</u>				
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容					
担当課の	□ 事業の見直し □ 統合/組換						
事業の見直し 及び 予算要求支針	□ 統合/租揆 □ 廃止/休止						
予算要求方針	□ 事業の見直しなし						
1/111 ** 	L PR						
VⅢ 予算反映紀	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減					
工管口贴针用	— 50 MmL19 — 元工/ 中工						

) □ 他事業へ統合

福知山市 今和5年唐事務事業評価シート

単位あたりコスト

-100		業属性	7	.4. 2	1 13	. 1	40	J ,	4. 0	, ,			•					(単位	:: 千円)
		業名	国民健康保	· 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 り り り り り り り り り	繰出金										事	業コード	450274		
				5 市民一人ひと		人なりの生	生きがし	ハを持ち、	健やかて	で活動的	なまち		政	策目標	2 生涯を通			づくり	
	政	策体系	施策名	1 全ての世代に	対する健康	意識の配	譲成と重	動機づけ							施	策コード	521		
	事	業担当	所属	08020000 財務部									Ē	所属長	蘆田 祐幸				
	会	計情報	款(03 民生費	項 (01 社会福	証費	目		01 社会	会福祉総	務費	会	計 01	一般会計	決算附	属資料	118	頁
	計	画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年	F度 f	令和8年	E度	月連計画	名 -						R53	現在の状	況 継糸	売中
	根拠		国民健康保	 ! 険法															
	事	業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事	業	☑ 市	道坐事業		内部庶	務的事業	¥ Ø-	その他	(特別会計	への繰り	出金)
	関	連事業		· 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 的 以 的 り り り り り り り		-						•							
	1	工業基礎情	- 3 43																
	事施策多	業目的 軽現に向けて 果たす役割)		険事業の健全な	軍営を図るな	ための国	民健康	₹保険事 業	特別会	計に対す	する繰出会	金。							
	交	象者								対象	東者数				単位あたり	リコスト			
	実	施方法	□ 直接実	施 □ 業務	委託	口 指定	官管理		補助金	交付	Ø	その他	(特別	会計への	D繰出金)
委	託先·	実施主体等																	
		業概要 条書き)	人件費、その	の他国民健康保障	美事業特別 :	会計運営	に必要	とな経費等	ドに対して	一般会	計から繰	怪出金とし ⁻	(支出	する。					
			支出に	系る主な費目	支出実績	责(R4)							主な業	務内容					
			繰出金			612,201	国民份	建康保険事	事業特別	会計へ	の繰出金	:							
		と出に係る 内容と経費																	
	** 123 P	1行C柱具																	
		算執行状				1		/ 57 17 17	- maior N				·				/ - -	\ <u></u>	
	⊠	• • •		R3(評価前年度)			R	4(評価年				R5	本年月		44.400		R6(要求	(年度)	
		当初予算			642,192						1			6	41,180				
事		補正予算			2,134)				0				0
情	(3)	繰越予算 		0 0										0				0	
報		前年度繰越			0	-)		_		0				
	<u> </u>	次年度繰越			0										44.400				
	1	(①~③)			644,326					32,227	-				41,180				0
予	_	一般財源			366,360					357,460	_				67,116				
算財	_	国支出金			67,873					65,414	_				66,026				
源内		府支出金 ———— 地方債			210,093	1				209,353					08,038				
記	_	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			0						-				0				
	1	流充用額			0										Ť				
決算		配当予算			644,326				6	32.227									
情	-	執行額			630,523	-				612,201									
報	_	 執行率			97.9%					96.89									
人概		走事職員数 大事職員数	0.01	/	0.00	0.0	01	/	0.	00			/				/		
工算	_	概算人件費		<u> </u>	80			<u> </u>		80									
_	<u> </u>	ルコスト																	
		額+概算人件費)			630,603				6	312,281									
	+ +-	和田杜叶		国保基盤安定負	旦金(保険者	支援分)			民生費	国庫負	担金				65,807			16	
(N		利用特財 F度実績値)	特財名称	国保基盤安定負	旦金(保険料	軽減分)		種類	民生費	府負担:	金	実統	金額		175,044	決算附加	属資料	24	頁
			国保基盤安定負担金(保険						民生費	府負担:	金				32,903			24	
_ <u>I</u> V	業	績指標																	
	FÜ.	果実績		指 標	単位		R2			R3			R4		F	₹5		最終目標	Ē.
	(アワ	クトカム)	【定性的評价		/			/			/		/						
	美利	【一目標					/			/			/			/			
				指 標	単位	R2 R3				R3		R4			F	R5 最終目標			
	==	繰出金決算額 			百万円	643.6	/	634.9	630.5	/	642.2	612.2	/	632.2		/ 641	1.2		
	(アウ	ァトプット)		単位あた	りコスト		_			_			_						
	実料	【/計画			1				1	,		1	-						

□ 他事業を統合

(統合事業名:

	事業担当所属内による目亡評価) 	STE OM Place by A Table	施策・施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	国民健康保険制度の円滑な運営は、市民生活を維持するうえでも必要である。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	法令に基づき、市町村が保険者として実施するものである。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか	 	□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	特別会計に繰出をすることにより、国民健康保険事業の安定運営の一助となっている。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	繰出を行うことにより、国民健康保険事業の円滑 今後も適正に繰出を実施する必要がある。	な運営を図ることができた。【定性的評価】	·
定性的な面も含めた自己評価			
及び現状の課題			
	 担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額 	の精査に努める。	
76 the Adv			
改善策			
_ VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
' V∥ 評価をふまえ	 た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し		
事業の見直し 及び ス第四十十分	□ 統合/組換 □ 廃止/休止		
予算要求方針	□ 事業の見直しなし		
VⅢ 予算反映結			
予算反映結果	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減 □ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

) □ 他事業へ統合

福知山市 令和5年度事務事業評価シート | 事業属性

事業名	子宮頸がん	予防ワクチン接種	重事業								事業コー	410351		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、そ	の人なり	の生きがいを持	ち、イ	健やかで活動	動的なまち	政策目標	2 生涯	を通じた身	·体の健康づ	(1)	
以来许求	施策名	1 全ての世代に	対する個	建康意識	の醸成と動機づ	がけ			·		施策コー	521		
事業担当	所属	15010000 福祉係	保健部 -	子ども政党	策室	所属長	荒賀 正	之						
会計情報	款	04 衛生費 項			健衛生費	目		02 予防費	会計 ()1 一般会	計 決算	附属資料	156	頁
計画期間	開始年度	平成22年度	終了予	定年度	令和8年度	度 関連計画名 第2次福知山市健康增進計画、第2				も・子育て支援	事業計画	R5現在の状況	継続中	1
根拠法令等	予防接種法													
事業区分	☑ 法定受	託事務 口	国府補即	助事業	□ 市単独	事業	□ 内部	『庶務的事業 □ その)他 ()
関連事業	女性のため	のがん検診推進	事業											

|| 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	ワクチン接種をすることで、ヒ	:トパピローマウイルフ	ス(HPV)の感染を防ぐと	ともに、子宮頸が	[、] ん検診によって子宮頸か	[、] んの発症や死亡の洞	が期待できる。							
対象者	定期:中学1年~高校1年生相当 キャ	ッチアップ:平成9年度~18年	F度生まれの未接種の女性	対象者数	2,058	単位あたりコスト	12.1							
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	! 直接実施 ☑ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 □ その他 ()												
委託先 実施主体等	京都府医師会(広域) · 福知山医師会 · 京都府国民健康保険団体連合会 · 京都府立医科大学附属病院													
事業概要 (箇条書き)	・中学1年生の女子の定期接 ・キャッチアップ対象者(積極 ・市内の医療機関で個別接種	医療機関で3回個別接種(従来の2価ワクチン・4価ワクチンに加え、令和5年より9価ワクチンが追加される) 中学1年生の女子の定期接種対象者に予診票を送付する。 ・キャッチアップ対象者(積極的勧奨差し控えにより接種機会を逃した者)に対して令和4年4月~令和7年3月まで実施 市内の医療機関で個別接種。指定医療機関以外で接種した者へは、償還払いで対応する。 キャッチアップ対象者で既に自費で接種を済ませた者も償還払いの対象とする。												
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)			主な業務内容									
	報酬、職員手当等、共済費	53	会計年度任用職員報酬	、期末手当、共活	备費等									
主な支出に係る	需用費	64	予診票、送付用封筒、保	護者宛文書										
業務内容と経費	役務費	418	事業にかかる郵送料、国	国保連合会事務 耳	取扱手数料									
	委託料、 負担金	21,118	予防接種医療機関委託	料 国保連のシス	ステム改修費用負担金									
	扶助費	773	指定外医療機関接種者	への償還払い										

Ⅲ 予算執行状況

	Σ	「		R3(評価前年	年度)		R4(評価年	度)	R5(本年)	隻)	R6(要	求年度)	
	1	当初予算			4,900			52,663		60,879			
予	2	補正予算			0			△ 27,071		0			0
算情報	3	繰越予算			0			0		0			0
報		前年度繰越			0			0		0			
		次年度繰越			0			0					
	小計	†(1 ~ 3)			4,900			25,592		60,879			0
予		一般財源			4,900			25,592		60,879			
算財源内訳		国支出金			0			0		0			
源		府支出金			0			0		0			
内訳	_	地方債	0					0		0			
	_	その他特財	0					0		0			
決		流充用額			2,378			0					
算		配当予算			7,278			25,592					
決算情報	3	執行額			7,278			22,426					
		執行率			100.0%			87.6%					
人概		従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.16	/	0.03	0.30	/	0.03	/			/	
工算	2	概算人件費			1,355			2,475					
卜- (予算	— 算執行	タルコスト 京額+概算人件費)			8,633			24,901					
		利用特財	特財名称				種類		 実績金額		 決算附属資料		頁
(N	- 1	年度実績値)	14 NJ 4D 4/J				7里 块	_	大模亚创		人并则属 其科		· ·

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	子宮がん検診で	三頸がん確定者	人	0	/	2	0	/	2	0	/	1	/	0	0
実績/目標					/			/			/		/		
	指 標		単位	R2			R3		R4			R5		最終目標	
活動実績	予防接種率(定期)		%	3	/	5	11	/	7.2	17	/	50	/	50	70
(アウトプット)		単位あたり	スト		725.0			661.6			1319.2				
実績/計画	予防接種率(キャッチアップ)		%		/		27	/		9.6	/	50	子宮頸	が20子	防ワクチ ⁵⁰ 接種事業
	単		コスト								2336.0				

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、	・子宮がんによって、出産を希望する女性の子宮摘出や命を落とすことの損失は、大きい。ワクチンで予防できる疾患対策として必要な事業である。 ・子宮がん検診と併せて勧奨していくことが重要で、がん検診受診勧奨時にもワクチン接種勧奨も同時に行うことが必要である。	_
	優先度の高い事業か	- ・指定医療機関以外で接種した者に対しても対象者がかかりつけ医のもとで安心して接種	☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	できるようにしたり、遠方の大学在住等で帰省できない場合も償還払いができるよう利便性を図った。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・薬品会社と情報交換を密に行い、ワクチンの流通状況を把握し、対象者がスムーズに接種できる時期を見極めている。また、子宮頸がん予防のための国の啓発開始時期に合わせて予診票を発送することで、対象者の接種意識の向上を図っている。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・若いうちから子宮頸がんについての知見を深め、ワクチン接種をすることで予防につなが り有効である。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	いる。令和4年度中に、9価ワクチン(新)が令和5:	を行うことで、接種者数は増加傾向となり、積極的勧奨差し控え前の接種率を目標としたが、 年度から開始となることが周知されたことも接種者数が伸びない一因であると考えられる。 、接種履歴が把握できない場合が見込まれるが、キャッチアップ接種の対象者についての作	
	・対象者に身近な電子媒体を用いての周知や希望	頁がん予防ワクチンの接種勧奨を行えるよう健康医療課と連携していく。 望者の予診票送付も検討していく。 たに追加されるワクチンの詳細な説明が見られるようにする。	
改善策			
V 二次評価(3	事業所属外による他部署評価)		
71 — 0 Cu Im (4	4 NCW MA 1200 0 10 al va a m)		

事後評価コメント 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

VⅢ 予算反映結果

圣管与哈兹田	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
予算反映結果	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位:千円)

- 1	事業属性															
	事業名	献血・骨髄	バンク推進事業									事業コート	410207			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、そのノ	、なりの生きがいを持	ち、	健やかで活	動的なまち		政策目標	2 生涯	を通じた身	体の健康	づくり		
	以来许求	施策名	1 全ての世代に	•	施策コート	⊐ード 521										
	事業担当	所属	15050000 福祉係	昌弘												
	会計情報	款	04 衛生費	項 0	1 保健衛生費	0.	保健衛生総	務費	会計 01 一般会			附属資料	152		頁	
	計画期間	開始年度	昭和42年度	終了予定年	食 令和8年度	B	関連計画名	<mark>斯名 </mark> -					R5現在の∜	^大 況	継続中	þ
*	根拠法令等	安全な血液	製剤の安定供給	の確保に関	する法律・福知山市 [・]	骨髄	ドナー助成	事業実施要綱	3							
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事	業 ☑ 市単独	事業		部庶務的事業	€ □ その)他	()
	関連事業	ı														
П	事業基礎情	報														
(施	事業目的 策実現に向けて まが果たす役割)		夜製剤をはじめと いを目指す。	する血液需	要に見合う安全な血	夜を	、安定的に	確保する。ま <i>†</i>	と、骨髄バング	クの登録者	を確保す	ることにより	、市民が	安心・	安全に生活	活で
	対象者	全市民	•	•	•			対象者数	76,0	000	単位を	あたりコスト		(0.0	

☑ 補助金交付

実施方法
委託先·実施主体等

□ 業務委託 福知山市献血推進協議会・NPO法人献血と骨髄バンクの和を広げる会 ・福知山市献血推進協議会の活動に対し負担金を交付・NPO骨髄バンクと献血の和を広げる会に補助金を交付・骨髄ドナーへの助成・献血と骨髄バンクに関する啓発の実施

□ 指定管理

事業概要 (箇条書き)

☑ 直接実施

主な支出に係る 業務内容と経費

支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容
旅費·需用費	9	講師旅費
負担金補助及び交付金	556	骨髄ドナー助成金、献血推進協議会運営負担金、献血と骨髄バンクの和を広げる事業補助金

□ その他

|| 予算執行状況

	į	区 分		R3(評価前年	丰度)		R4(評価年	度)		R5(本年原	筻)	F	86(要	求年度)	
	1	当初予算			1,176			1,176			1,165				
予	2	補正予算			0			0			0				(
算情報	3	繰越予算			0			0			0				(
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小	計(① ~ ③)			1,176			1,176			1,165				-
予	1				896			896			885				
算	_	国支出金			0			0			0				
源	_	府支出金			280			280			280				
算財源内訳		地方債			0			0			0				
76	(5)	その他特財			0			0			0				
čh.	1	流充用額			580			△ 50							
算	2	配当予算			1,756			1,126							
決算情報	3	執行額			1,578			565							
		執行率			89.9%			50.2%							
人概		従事職員数 (正職員 / 非常動嚷託職員)	0.08	/	0.00	0.32	/	0.00		/				/	
工算	2	概算人件費			640			2,560							
		タルコスト 行額+概算人件費)			2,218			3,125							
				骨髄ドナー助	助成事業補助金			衛生費府補助金			1	40		28	
(N	主だ 上 1	な利用特財 1年度実績値)	特財名称				種類		実績金額		決算附属	資料		頁	
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	年間採血者数		人	4435	/	4000	4270	/	4000	4415	/	4000	/	4000	4000
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動電纜	移動採血車によ		日	72	/	60	96	/	60	86	/	60	/	60	60
(アウトプット)		単位あたり=	スト		15.9			16.4			6.6				
実績/計画					/		29	/			/		/	献血・	骨髄バンク推進事業
		単位あたり二	コスト												

方針区分

□ 事業の見直し

□ 統合/組換
□ 廃止/休止
□ 事業の見直しなし

担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	る中、献血の優先度は非常に高くなっているため、広報による献血の呼びかけ、小学校など教育機関によける就典のようと一等政務活動を行った。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	赤十字血液センター・骨髄バンクボランティアと連携し、献血協力団体等との調整を役割分担し、効率的に献血を実施した。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	献血協力団体や、ボランティアの協力により事業が実施できた。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	近年は新型コロナウイルス感染症の影響 小学校などでの献血教室など、若年層へ 人工的に生成できない血液・骨髄の供給	なび骨髄ドナーの助成が予定より少なかったため、執行率が50%となった。 により献血機会が減少する中、献血人数等は増えており、一定の役割を果たせていると考えている の献血の普及啓発を行っている。 こは、献血と骨髄バンク登録が必要であり、献血等協力団体・個人への関与・普及啓発が必要と考∶ 歳以下となるため、若年層に対する啓発を行っていく必要がある。	
改善策	血液需要に見合う血液を安定的に確保す 課題である若年層への普及啓発について	るため、集団献血の機会を確保する。 は、血液センター等関連機関との連携を強化し、献血セミナーの回数や内容の充実を図っていく。	
VI 二次評価(3	事業所属外による他部署評価)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		

VⅢ 予算反映結	果						
予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了并从吹帕木	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

評価を踏まえた見直し内容

単位あたりコスト

 		「業属性	77.74	丁及	于〈	0 于、	来矿厂		1					(単位:	千円)
		業名	保健衛生一般経費事業(個	建康医療課)								事業コード 410	301		
			基本政策 5 市民一人で	とりが、その人	なりの生	きがいを持ち、	健やかで活動的	なまち	政	策目標	2 生涯を	通じた身体の例	建康づくり		
	政	策体系	施策名 1 全ての世代	に対する健康	意識の醸り	或と動機づけ						施策コード 521			
	事	業担当	所属 15050000 福祉	上保健部 健康	医療課				Ē	所属長	田和 昌	il.			
	会	計情報	款 04 衛生費	項 0	1 保健衛生	E費 目	01 保健	衛生総科	務費 会	計 01	一般会計	決算附属資	料 1	52	頁
	Ħ	画期間	開始年度 平成29年度	終了予定年	度	和8年度	関連計画名 -		<u> </u>			R5現在	の状況	継続	中
	根拠	心法令等	-		•		<u> </u>								
	事	業区分	□ 法定受託事務 🕠	☑ 国府補助事	業 [] 市単独事業	☑ 内部庶	務的事業	〔□ その他	()
	関	連事業	-												
	事	F業基礎情	· 報												
	事(施策多	業目的 関現に向けて 果たす役割)	だれもが幸せを生きるまち	づくりのため、	健康推進區	事業を円滑に道	重営する。								
	×	象者	全市民				対象	者数	76,000		単位あた	とりコスト	0.1		
	実	施方法	☑ 直接実施 ☑ 第	終委託	口 指定的	管理 🗆	補助金交付		その他()
委	託先	実施主体等	(株)ケーケーシー情報シス	ステム・都築テク	フノサービ	ス株式会社・旭]興産業株式会社	<u> </u>							
		業概要 条書き)	・健康推進事業運営に係る・総合健康管理システム経・各種研修経費・賠償保険料												
			支出に係る主な費目	支出実績	(R4)				主な業	務内容					
			報酬·職員手当等		4,850 鵈	は員報酬・期末	手当								
		を出に係る	旅費·需用費		331 研	T修会等参加加	Ŕ費∙消耗品費•F	『刷製本	費						
	業務区	内容と経費	役務費·委託料		3,026 垂	『送料・システ』	ム保守管理・産業	廃棄物場	収集運搬及び処	理					
			使用料及び賃借料		268 7	ジタル複合機	賃貸借								
			負担金補助及び交付金		126 京	阿那 有一个	R健師協議会負担	旦金、京都	都府市町村栄養	士研究会	負担金等	;			
<u> </u>	于	算執行状	況												
	区	分	R3(評価前年月	隻)		R4(評価年	度)		R5(本年)	隻)		R6	(要求年度))	
	1	当初予算		5,909			4,651				4,658				
予	2	補正予算		2,418			0				0				0
算情	3	繰越予算		0			0				0				0
報		前年度繰越		0			0				0				
		次年度繰越		0			0								
	_	(1)~3)		8,327			4,651				4,658				0
予	_	一般財源		7,262			4,651				4,658				
算財		国支出金		1,065			0				0				
源	-	府支出金		0			0				0				
内訳		地方債 その他特財		0			0				0				
	1	での他特別 流充用額		1,296			4,514								
決	-	配当予算		9,623			9,165				-				
算情	_	記コリチ 執行額		9,355			8,601								
報	<u> </u>	<u></u>		97.2%			93.8%								
1 400		送事職員数 職員/非常動嘱託職員)	0.27 /	0.00	0.17	' /	0.00		/				/		
人概工算		概算人件費	0.27	2.160	0.17		1.360		<u> </u>				<u> </u>		
_		ルコスト		,			,								
		額+概算人件費)		11,515			9,961								
	l — 1⁴	利用特財 年度実績値)	特財名称			 種類 			実績金額			決算附属資	*		頁
IV	*	養指標		1											
	成	果実績	指標	単位		R2	R3		R4			R5	最終	終目標	
	(ア	フトカム) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一般庁用経費のためなし			/	/		/			/			
	大相	i i i i i i i i i i i i i i i i i i				/	/		/			/			
			指標	単位		R2	R3		R4			R5	最終	終目標	
	活	動実績	保健師協議会登録	人	14	/ 15	14 /	15	11 /	12		/ 12		12	
	(アウ	ナプット) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	単位は	あたりコスト	3	88.8	668.2		781.9						

予算反映結果

□ 他事業を統合

(統合事業名:

·	事業担当所属内による自己評価)		施策・施策成果指標
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	健康推進事業を適切に運営するのため、必要最低限の庶務的経費の支出を行った。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	事務用品等の整理や在庫管理を徹底し、必要最低限の支出とした。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	事務用品等の管理を適切に行うことにより、必要最低限の支出で効率的な事業運営を行った。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	一般庁用経費の適切な支出に努め、円滑に	建康推進事業を実施できた。	•
定性的な面も 含めた自己評価			
及び現状の課題			
	引き続き、事務用品の在庫管理等を適切に行り	い、より効率的な事業運営に努める。	
改善策			
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の	□ 事業の見直し □ 統合/組換		
事業の見直し 及び	□ 統合/組撰		
予算要求方針	□ 廃血/ 休血□ □ 事業の見直しなし		
	1,11,11,11,11		
VⅢ 予算反映結	:果		
圣管与肺经围	□ 現状維持 □ 廃止/休止	□ 予算拡充 □ 予算縮減	

) □ 他事業へ統合

福知山市 今和5年度事務事業評価シート

単位あたりコスト

19		業属性	1	30 3	个及	尹	初手	ئي 🗲	来纤	· 180			Γ						(単位	: 千円)
		業名	保健福祉セ	ンター維持管理	里事業											事業	=====================================	0313		
	ndr ·	策体系	基本政策	5 市民一人ひ	とりが、そのノ	、なりの5	生きがいを持	寺ち、亻	健やかで活	動的なま	きち		政	策目標	2 生涯	を通じ	た身体の	健康づく	IJ	
	Щ.	果怦ボ	施策名	1 全ての世代	に対する健康	意識の配	譲成と動機つ	づけ							•	施策	52	1		
	事	業担当	所属	15050000 福祉	上保健部 健康	医療課							月	所属長	田和	昌弘				
	会	計情報	款 C	4 衛生費	項 0	1 保健衛	首生費	目	01	保健衛生	生総務	务費	会	:計 ()1 一般会	計	決算附属	資料	154	頁
	計	画期間	開始年度	平成29年度	終了予定年	度	令和8年度	関	連計画名	_							R5現a	生の状況	継組	売中
	根拠	L法令等	-																	
	事	業区分	□ 法定受	託事務 🗆] 国府補助事	業	□ 市単独	事業	夕内	部庶務的	勺事業		の他	()
	関	連事業	-																	
	事	業基礎情	報																	
(事: 施策実 事業が!	業目的 程現に向けて 果たす役割)	だれもが幸・	せを生きるまち	づくりのため、	円滑な優	建康推進事業	業の推	推進に向け	て、保健社	福祉セ	zンターを ₹	継続し ⁻	て維持り	管理して	いく。				
	太	象者	全市民							対象者	数	7	6,000		単位	あたり	コスト		0.1	
	実	施方法	☑ 直接実施	施 🛭 業	務委託	口 指足	定管理		補助金交	र्न		その他	()
委	託先·	実施主体等	(株)三精テ	クノロジーズ・オ	大槻冷熱設備(有)•(株	:) 姫路ナブ:	コ・福気	知山市シル	バー人ホ	オセン・	ター・(株)	大山彦	産業・(林	株)丹新ヒ	゛ルサー	ービス			
			•各保健福祉	止センターの施	設修繕、機械調	设備等保	守点検業剤	务、施	設の維持管	理に関す	する経	費								
		業概要 条書き)																		
			支出に係	系る主な費目	支出実績	(R4)							主な業	務内容	!					
			需用費			2,199	清掃用品、	水道	代等											
		と 日本と経費	役務費				電話代、保													
	未初了	7谷C社真	委託料				自動扉・エ			守管理、汽	青掃業	務委託等	F							
			負担金補助	及び交付金	+	6	危険物安全	È協会	会費											
	-	- Arr 21 2- 215	\ <u></u>																	
	<u>了</u>	算執行状 分		R3(評価前年度	ŧ)		R4(評	価年	康)			P5 (本年度	F 1			R	(要求年	E OFF)	
	-	 当初予算	'		4,903		101(81	IIII - T- (3,738		1101	·T' T (2)		4,494	1		(34,7)		
予		一心,并 補正予算			0					0					1,10					0
算		繰越予算			0					0										0
情 報		前年度繰越			0					0										
		次年度繰越			0					0										
	小計	(1)~(3)			4,903				3	3,738					4,494					0
_		一般財源			4,619					,454					4,210					
事	2 1	国支出金			0					0					(
財源	3 1	府支出金			0					0					(
内	4	地方債			0					0					(
訳	⑤ ·	その他特財			284					284					284	ŀ				
決	1	流充用額			883					386										
算	2 i	配当予算			5,786				4	,124										
情 報	3	執行額			5,352				3	,675										
	_	執行率			92.5%				8	9.1%										
人概工算		進事職員数 □ (表 本	0.31	/	0.00	0.	31	/	0.00				/							
	•	概算人件費			2,480				- 2	2,480										
		ルコスト 額+概算人件費)			7,832				6	5,155										
				電柱占用料		L			衛生使用	料						10			10	
(N		利用特財 ∓度実績値)	特財名称	北部保健福祉	センター光熱水	費	種类	Ą	雑入			実績	金額			279	決算附属資	資料	46	頁
IV	業	績指標																		
	成	果実績	1	指標	単位		R2			R3			R4			R5			最終目標	票
	(アウ	ナトカム)	一般維持管	理経費のため	なし		/			/			/			/		1		
	大利						/			/			/			/				
			1	指標	単位		R2			R3			R4			R5			最終目標	Ę
		動実績	維持管理(清	掃)	回	85	/	83	82	/	83	83	/	83		/	83		83	
	(アウ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		単位あ	うたりコスト		42.4		(35.3			44.3							
	JC 119	· HI I	I		1	1	,		i e	,			,			,		1		

保健福祉センター維持管理事業

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

□ 現状維持

□ 他事業を統合

□ 廃止/休止

(統合事業名:

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	適切に健康推進事業を実施するため、関係施設を維持していく必要がある。	
必要	医性	・民間事業者や市民が自ら実施することのでない事業か		
		・目的・目標の達成手段として適切で、優先度 高い事業か	e o	☑ 高い
		・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥	数率的な施設運営を行うため、必要最低限の経費の支出を行った。	── □ やや高い
		な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行わ	h	
効 率	≚ 11生	ているか		□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されてるか		□低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に把握 測定されているか	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
有效	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に合っているか	見	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	7	
		施設管理のための必要経費であり、適切な支	出を行った。	ļ.
及び現状		施設維持管理のため、必要最低限の庶務的	経費は必要である。	
改善	策		あり、今後、センターの運営に支障をきたさないよう、緊急性等を勘案し、修繕等を行ってい	いく必要がある。
VI 二次	欠評価(3	事業所属外による他部署評価)		
事後評価	iコメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価	西をふまえ	た次年度事業方針		
		方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当 事業の 及び	見直し	□ 事業の見直し □ 統合/組換 □ 廃止/休止		

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

福知山市 今和5年度事務事業評価シート

(単位:千円)

1 -	•	• •		• ~ 4	40	•	~1.	,		•						(単位	立:千円	1)
事業属性																		
事業名	インフルエン	/ザ予防接種	事業										事	業コード	410319			
政策体系	基本政策	5 市民一人	ひとりか	バ、その人なり	の生きがいを	持ち、	健やかで	活動	的なまち		政策目	標 2	生涯を通	じた身体	の健康で	くり		
以束件术	施策名	1 全ての世	代に対	する健康意識	の醸成と動機	慢づけ				•			施卸	策コード	521			
事業担当	所属	15050000 福	祉保健	部 健康医療	課						所属县	Ē E	和 昌弘					
会計情報	款(04 衛生費	項	01 保値	建衛生費	目	1		02 予防費		会計	01 -	一般会計	決算附	属資料	156		頁
計画期間	開始年度	平成29年	度 終	了予定年度	令和8年度	:	関連計画	名 -	_					R5	現在の状況	継:	続中	
根拠法令等	予防接種法	、福知山市高	影齢者イ	ンフルエンザ	予防接種実施	拖要綱	l、福知山ī		害のある人(のためのイン	フルエン	ザ予隊	坊接種実施	要綱				
事業区分	☑ 法定受	託事務	□国府	存補助事業	☑ 市単	独事美	業 □	内部	庶務的事業	⊑ □ その	他	()	,
関連事業	-																	
事業基礎情	報																	
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)		に基づき高齢 ることを目的		が障害のある人	、がインフルコ	エンザ	ワクチンを	接種	することに。	より、インフル	・エンザを	発症	又は重症化	とするこ。	とを防止す	ることで優	建康寿1	命
対象者	接種日にお	いて①65歳』	以上の高	高齢者②64歳以	以下で障害の	あるノ	٨	文	象者数	23,7	38		単位あたり	コスト		2.8		
実施方法	□ 直接実	施 🛭	業務委	託 口:	指定管理		補助金	を付		その他	()	í
委託先 実施主体等				市外の協力医														
事業概要 (箇条書き)	【対象者】 ①満65歳以上の ②満64歳以下で 【自己負担金】1	○高齢者と60~64	歳で心臓、 1級・2級及 度あり	ワクチンの接種を多 腎臓、呼吸器、HIN なび療育手帳A保持 引31日	/感染による免疫	機能障害	書の身体障害	者手帕	長1級保持者 23	8,014人								
	支出に係	系る主な費目	- 3	支出実績(R4)						主力	な業務内	容						
	報酬・職員=	手当等·共済	費	6	14 職員報酬	₩兼	ミチ当・共	斉費:	負担金									
主な支出に係る	需用費			4	27 消耗品費	(色上	質紙·PP	C用紀	低等事務用	品購入)・印刷	制製本費	(各戸	配布用お	知らせ・	予防接種為	等証印刷)		
業務内容と経費	役務費			2	36 郵送料・[国保連	自合会支払	い手	数料									

55,843 高齢者・障害のある人へのインフルエンザ予防接種業務の委託料

70 償還払い(委託医療機関以外での接種分)

Ⅲ 予算執行状況

委託料 扶助費

		区分		R3(評価前年	度)		R4(評価年	度)	R5(本年)	隻)	R6(要	求年度)	
	(1	当初予算			60,009			60,381		58,537			
予	2) 補正予算			0			0		0			C
算情	3	》繰越予算			0			0		0			(
報		前年度繰越			0			0		0			
		次年度繰越			0			0					
	小	計(①~③)			60,009			60,381		58,537			(
予	(1	一般財源			60,009			60,381		58,537			
算	-	②国支出金			0			0		0			
財源	3)府支出金			0			0		0			
内訳	_	〕 地方債			0			0		0			
n/	Ŧ	その他特財			0			0		0			
油	(1	流充用額			0			0					
決算情	2	配当予算			60,009			60,381					
報	3	執行額			57,596			57,190					
		〕 執行率			96.0%			94.7%					
人概) 従事職員数 (正職員 / 非常動嘱託職員)	0.96	/	0.52	1.07	/	0.28	/			/	
工算	2) 概算人件費			8,980			9,260					
(-)	多算幸	タルコスト 執行額+概算人件費)			66,576			66,450					
(1	主 N-	な利用特財 1年度実績値)	特財名称				種類		実績金額		決算附属資料		頁
	•	1 一次大惊吧/											

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	インフルエンザダ	E亡者数	人	0	/	0	0	/	0	未確定	/	0	/	0	0
実績/目標					/			/			/		/		
活動実績 (アウトプット) 実績ノ計画	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
	接種率(高齢者))	%	72.9	/	100	59.9	/	100	59.0	/	100	/	60	100
		単位あたり	スト		1949.5			961.5			969.3				
	接種率(障害の	ある人)	%	78.2	/	100	69.3	/	100	73.7	/	100	11	ンラル	エンザ予防接種事業
		単位あたりコスト		1817.3		831.1		776.0							

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業 ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	・高齢者インフルエンザ予防接種は予防接種法に基づく法令上の業務である。 ・2019年はインフルエンザによる死亡者数は3,000人を超えており(厚生労働省統計)、特に高齢者・障害のある人は発症・重症化のリスクが高い為、防止するために必要である。・令和4年度は3年ぶりにインフルエンザが流行期入りし、コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの同時接種が可能となった。市民の感染予防に対する意識は高くなってきているが、今後もワクチンによる予防は必要である。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		に対する貢献度 ② 高い □ やや高い □ やや低い □ 低い □ 低い □ 低い □ 低い □ の調整を表にははの別契約を表しては個別契約を表しては個別契約を表してはる。
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・高齢者は定期接種のB類疾病、障害のある人は任意の予防接種である為、一定の自己 負担は妥当であると考えられる。 ・市内医療機関以外にも市外で実績のある医療機関に委託し、効率的な接種ができたと	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	考える。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・ハイリスク者に対するワクチン接種は発症予防に有効であるが、インフルエンザは予防 接種法では個人の判断に委ねられるB類疾病であることから、接種率は目標を下回ってい る。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・他市接種における償還払いや無料制度に 等で申請から接種までに時間を要する。	E化しやすいため、インフルエンザの発症・重症化を防止し、社会的な流行を防ぐことが重要である ついて、問い合わせがあった時は丁寧に説明を行っており、引き続き周知に努める。他市接種は 能行している対象者は障害者福祉課と共有し、個別通知を送付しているが、他市で発行された手帳	申請、依頼先との調整
改善策	象者の有無の確認や無料制度について説明 提案し、接種者にかかる負担を軽減できる。 ・障害のある人は、今後も継続して障害者補	には引き続き丁寧に説明し、スムーズな接種や事後処理ができるようにしていく。また実績のあるB 明し、該当の場合は、事前に申請をしてもらえるよう対応していく。また、接種者数が多い医療機関	間については個別契約も)申請が必要であるた
VI 二次評価(等	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
i			

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
AT ALEMA	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	□ 統合/組換	
	□ 廃止/休止	
	□ 事業の見直しなし	

___ Ⅷ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

-10		******	7	1 - J		1	40 1	ب ع	1. 0	, , , ,			•					(単位	立:千円)
l		事業属性	I																
		事業名	健康危機管理													事業コード			
	Ē	対策体系		市民一人ひと					建やかで	活動的な	はち		政	策目標		通じた身体		<u> </u>	
			施策名 1	全ての世代に	対する健康	意識の配	醸成と動機	づけ								施策コード	521		
	4	業担当	所属 15	5050000 福祉化	呆健部 健康	医療課							Ē	所属長	田和 昌	弘			
	ź	計情報	款 04	衛生費	項 0	保健律	生費	目		02	予防費		会	計 0	1 一般会計	決算陈	属資料	156	頁
	ħ	十画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年	度	和8年度	関	連計画	名 -			•			R	現在の状	:況 継	続中
	根	拠法令等	感染症法、新	型インフルエン	ザ等対策特別	引措置法	等	ı		ı									
	4	業区分	□ 法定受託	事務 □	国府補助事		☑ 市単狐	快事業		内部庶務	的事業	<u> </u>	」その他	()
	B	連事業	_	-															
		事業基礎情	<u>+177</u>																
	項 (施策 事業が	「業目的 実現に向けて 「果たす役割)	食中毒や感染	症、その他の「	原因による健	康被害の	の発生予防	方∙拡大	防止を	図り、健康	受危機か	ら市民	民の生命・・	健康の多	₹心・安全₹	を確保する	•		
		対象者	全市民							対象	者数		76,000		単位ある	たりコスト		0.0	
	3	尾施方法	☑ 直接実施	□ 業務	务委託	□ 指5	2管理	Ø	補助金3	交付		その作	<u>t</u> ()
委	託先	宇施主体等	福知山市衛生	協会															
		「業概要 「条書き)	・健康被害の情報の収集・提供 ・関係機関との連絡調整 ・市民・関係事業者等に対する広報・啓発 ・福知山市衛生協会の事業支援																
			支出に係る	る主な費目	支出実績	(R4)							主な業	務内容					
			需用費			112	懸垂幕、愿		防護キッ	小等									
	主な	支出に係る	役務費			8	AED保証	期間利	用料										
		内容と経費	負担金補助及	び交付金		153	福知山市	衛生協	会補助金	金									
III	3	予算執行状	: T																
	2			(評価前年度)	1		DA(電	平価年	康)				R5(本年	fr)			R6(要x	か ()	
	-	当初予算	110	(T IIII III II - T 134.7	558		144(8	T IIII —	Z /	559			100	Z /	537		110 (32%	\T/Z/	
_																			
予質	_	補正予算		0											0				0
算情	(3)	繰越予算			0					0					0				0
報		前年度繰越			0					0					0				
		次年度繰越			0					0									
	小言	†(① ~ ③)			558					559					537				0
予	1	一般財源			558					559					537				
算	2	国支出金			0					0					0				
財源	3	府支出金			0					0					0				
内	4	地方債			0					0					0				
訳	(5)	その他特財			0					0					0				
	1	流充用額			0					0									
決算	2	配当予算			558					559									
情	3	執行額			209					273									
報	4	執行率			37.5%					48.8%									
人概	1	従事職員数 E職員/非常動嚷託職員)	0.10	/	0.00	0.	15	/	0.0	00			/				,	/	
工算	_	概算人件費			800					1,200									
L	٠.	タルコスト																	
		テンショント ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ			1,009					1,473									
(N		は利用特財 年度実績値)	特財名称				種	類					実績金額			決算附	属資料		頁
(1	. '																		
- 1\/	, 3	業績指標																	
1 V			指	 標	単位		R2			R3			R4			R5		最終目	標
		以果実績 ウトカム)	集団食中毒発		件	0	/	0	0	/	0	0	/	0			0	0	144
	実	綾/目標	本山及 了毋尤	上 口 双	17	0		5	-		U	U	/				_		
			سلف	1 m	344 /±											/ DE		B 44 C	+==
			指	標	単位		R2			R3			R4			R5		最終目	惊
	Ä	動実績	食中毒注意報		件	5	/	4	2	/	4	10	/	4		/	4	4	
		ウトプット) 綾 /計画		単位あた	こりコスト		3181.8			104.5			27.3						
	-	- HIE			1 1		,			,			,				1		

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か・民間事業者や市民が自ら実施することの	熱中症・感染症等市民の生命に影響する健康被害に関する予防、社会維持活動等の対策に必要である。 食中毒注意報発令等、市民の健康危機に対し、広報ふくちやまへの掲載、庁内放送、各部署への連絡等の周知活動を行った。	
2 7 1	できない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	食中毒注意報発令時には各部署及び京都府と連携が必要であり、組織的対応を効率的に行った。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	健康被害に関する対策として有効性の高い事業である。 食中毒などの注意を要すべき時期に、、広報ふくちやまへの掲載、庁内放送、各部署へ の連絡等、適切に周知した。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	切に広報、啓発を行い、健康被害の発生予防・拡大防止を図ることができた。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題			
改善策		社な健康危機である食中毒注意報発令時等に適切に周知活動を実施していく。 る中、従来にも増して、啓発等を強化していく必要がある。	
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	 た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吹柘朱	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

福知山市 今和5年度事務事業評価シート | 事業属性

(単位:千円)

事業名	成人保健事	業										事業コート	410326			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りか	、その人なり	の生きがいを持	ち、イ	健やかで活動	かかなまち		政策目標	2 生涯	を通じた身	体の健康で	うくり		
以来许求	施策名	1 全ての世代に	対	する健康意識	の醸成と動機で	がけ			•	施策コード 521						
事業担当	所属	所属 15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 田和 昌弘														
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	04 保健指導費			会計 0	1 一般会	計 決算	附属資料	162	2	頁
計画期間	開始年度	昭和58年度	終	了予定年度	令和8年度	関	連計画名	-					R5現在の状	兄	継続中	
根拠法令等	健康増進法	•福知山市健康	教育	実施要領∙福	知山市健康手帕	長交付	寸事業交付要	[綱・機能訓練事	業実施要	要領・国民の	健康づく	り地方推進	生事業実施	更綱		
事業区分	□ 法定受	□ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ()	
関連事業	健康増進計	・画推進事業 ・	高血	1圧制圧のま	ちプロジェクト事	業	アクティブ	シティ推進事業								
					•											

事業基礎情	報												
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)		知山市民が健康で長生きできるための施策の一つ。教室や相談などを通して、生活習慣病予防の知識を普及させ、市民自らが健康づくりに取り組めるよう支援すことで、QOLの向上と健康寿命の延伸を図ることを目的とする。											
対象者	概ね20歳以上の市民(但し業	ね20歳以上の市民(但し業務によっては40~64歳の市民) 対象者数 40,000 単位あたりコスト 0.4											
実施方法	☑ 直接実施 □ 業務	直接実施 □ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 ☑ その他 (負担金支出)											
委託先·実施主体等	市立福知山市民病院(理学經	图知山市民病院(理学療法士等派遣)											
事業概要 (箇条書き)	・健康教育:市民及び家族を対象に ・健康相談:各保健福祉センター及 ・訪問指導:専門職が家庭を訪問し	健康手帳交付: 健康の保持増進のために必要な事項を記載し、自らの健康管理に役立てるよう支援。 健康教育: 市民及び家族を対象に疾病・生活習慣病予防のための教室を開催する。 健康相談: 各保健福祉センター及び公民館等で健康に関する相談に応じ、助言を行う。 訪問指導: 専門職が家庭を訪問し、健康に関する指導及び助言を行う。 機能訓練事業: 40~64歳の心身の機能障害や低下が危惧される人に対し、個人の課題に沿った体操や療法士による個別体操の指導・助言、全員でレクリエーション等を行う。											
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)			主な業務内容								
	報酬・職員手当等・共済費	2,400	職員報酬・期末手当・共	斉費負担金									
エの人口に戻る	報償費·旅費	203	講師謝礼・講師招へい旅	.費									
業務内容と経費	需用費·役務費	922	消耗品費・印刷製本費・	然料費・修繕料・	郵送料•自動車損害賠償	保険料·法定点検手数	女料						
	使用料及び賃貸借料	205	公用車賃貸借料・施設使	用料									
	負担金補助及び交付金・公課費	449	理学療法士等派遣負担	金・自動車重量を	兑								

Ⅲ 予算執行状況

	Z	3 分		R3(評価前年度)		R4(評価年	度)		R5(本年)	E)		R6(要x	花年度)	
	1	当初予算			4,527			4,687			2,456				
予	2	補正予算			0			0			0				0
算情	3	繰越予算			0			0			0				0
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小計	+(① ~ ③)			4,527			4,687			2,456				0
予		120,111,1112			3,805			3,965			1,730				
算时		国支出金			0			0			0				
財源					722			722			726				
内訳	_	地方債			0			0			0				
	+	その他特財			0			0			0				
決	-	流充用額			0			△ 21							
決算		配当予算			4,527			4,666							
情報	-	執行額			3,279			4,179							
		執行率			72.4%			89.6%							
人概		従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	1.78	/	0.54	1.45	/	0.64		/			/	/	
工算	2	概算人件費			15,590			13,200							
卜 ·	— ゟ 算執行	タルコスト 行額+概算人件費)			18,869			17,379							
		ermite!		健康増進事業	-			衛生費府補助金	1			726		28	
(N	王な I — 1	↓利用特財 年度実績値)	特財名称				種類			実績金額			決算附属資料		頁

成果実績	指	標	単位		R2		R3		R4			R5		最終目標	
(アウトカム)	40~64歳の健康	教室参加率	%	7.1	/	25	3.5	/	25	7.5	/	25	/	10	25
実績/目標	40~64歳のがん検診	精密検査の受診率	%	91.3	/	100	91.7	/	100	87.4	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	健康相談被指導	延人数	人	1378	/	2500	1331	/	2500	1864	/	2500	/	1900	2500
(アウトプット)		単位あたり	コスト		2.5			2.5			2.2				
実績/計画					/		30	/			/		/		成人保健事業
		単位あたり	コスト				03								7707 (11-12-3-21

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要	医性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、	・健康増進法に基づいて実施。 ・健康手帳の交付により、市民自らが健康管理のツールとして活用できる。 ・健康教育や相談の実施は、市民の健康意識を高め、健康管理を行うことで医療費の削減にもつながるため事業の必要性は高い。 ・機能訓練事業は法令事業の狭間にある年齢層を対象とした取組みとして市独自事業で実施している。	
効 率	■性	優先度の高い事業か ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	・健康手帳は、高齢者の利用が多いため希望者に活用のしやすいノート型手帳を交付した。 ・健康教育は、感染予防対策を行い、40~64歳の参加が増えるよう、内容を工夫して実施。またLINEやホームページでの広報、WEB申込みを取り入れ、気軽に参加できるよう工夫した。	✓ 高い□ やや高い□ やや低い□ 低い
有效	力 性	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	・成果実績としている健康教室参加率、がん精密検査受診率は、生活習慣の改善や疾病の早期発見・治療につながり、ひいては健康寿命の延伸、医療費の削減にもつながるものである。 ・健康教育や機能訓練教室については、事業実績の集計と教室終了後にアンケートをとり、質的な変化の把握を行った。参加前にくらべ、健康意識が高くなったと回答する参加者が多数を占めており、有効的であると考える。	
定性的 含めた自 及び現り	己評価	増加した。 ・成人保健事業は市民が疾病予防・健康増進に 管理・疾病予防や健康づくりに取組むため、当該 ・健康相談のうち定例健康相談の40~64歳の利	はコロナ感染拡大防止対策を講じながらの教室実施となり、参加者が少ない教室もあったか 引する知識を身につけ、健康管理ができるよう支援するために実施するものである。このこと 事業で各取組みの利用総数を増加させる必要がある。 日率は低く、高齢者の利用が多い。 齢期に至っても継続的に支援しながら健康寿命の延伸を図る必要がある。	
改善	兼		下げて実施するとともに、LINEなどのSNSの活用やWEB申込みなど、対象者に合わせた広達さ、電話・訪問・来所・健診結果返しによる相談・指導を継続して実施し、40〜64歳の利用電話や手紙で受診勧奨を行う。	

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

____ Ⅷ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吠稻朱	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

(単位:千円)

1	事業属性																	
	事業名	前立腺がん	検診事業										事業	コード	410329			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りか	、その人なり	りの生きがいを持	ち、	健やかで活動的	りなまち		政策目	票 2 生活	≣を通じ	た身体	の健康で	づくり		
	以果件术	施策名	1 全ての世代に	対-	する健康意識	战の醸成と動機づ	ゔけ						施策	コード	521			
	事業担当	所属	15050000 福祉係	ママス マスティス マイス マイス マイス マイス はいま えいし えいし えいし えいし えいし えいし しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	部 健康医療	· 表課					所属長	田和	昌弘					
	会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	04 (保健指導費		会計	01 一般:	会計	決算附	属資料	1	64	頁
	計画期間	開始年度	平成17年度	終	了予定年度	令和8年度	F	関連計画名 健	康増進計画					R5	現在の状態	況	継続中	
	根拠法令等	がん対策基	本法、福知山市	がん	検診等事業	実施要綱									,			
	事業区分	□ 法定受	託事務 □	国府	府補助事業	☑ 市単独	事美	美 □ 内部原	既務的事業	□ その	他	()
	関連事業	-													,			
П	事業基礎情	報																
(旅			iの死亡原因の第 期発見・早期治療								トることで	、予防に対	する知	印識の音	手及を図る	5ととŧ	に自覚か	な

11 子水至火16	111							
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	がんは本市の死亡原因の第 いうちの早期発見・早期治療						防に対する知識の音	§及を図るとともに自覚がな
対象者	50歳以上の市民(男性)				対象者数	17,160	単位あたりコスト	0.3
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	€管理 □	補助金交	付 🗆	その他 ()
委託先·実施主体等	福知山医師会、京都予防医	学センター						
事業概要 (箇条書き)		センターや地域公民館 託医療機関(5~12月	館(9~12月:事	前申し込み	⊁制)			
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)				主な業務内容		
	需用費	28	消耗品費、印刷	製本費、燃	燃料費			
主な支出に係る	役務費	1	郵送料					
業務内容と経費	委託料	2,356	前立腺がん検診	诊業務委託	料(個別検診・	集団検診)		

	2	予算執行状		D0/部体的			D4/额压在	mbs \	DE/士在B	te \	De/m	** 在 本 \	
				R3(評価前年			R4(評価年		R5(本年)		(安) (安	求年度)	
	-	当初予算			3,155			3,122		3,070			
予	2	補正予算			0			0		0			0
算情報	3	繰越予算			0			0		0			0
報		前年度繰越			0			0		0			
		次年度繰越			0			0					
	小言	†(①~ ③)			3,155			3,122		3,070			0
予	1	一般財源			3,143			3,111		3,062			
*	2	国支出金			0			0		0			
算財源内訳	3	府支出金			0			0		0			
内	4	地方債			0			0		0			
泥	⑤	その他特財			12			11		8			
••	1	流充用額			0			0					
决	2	配当予算			3,155			3,122					
決算情報	3	執行額			2,229			2,385					
Ŧ	4	執行率			70.6%			76.4%					
人概	1	従事職員数 E職員/非常動爆託職員)	0.44	/	0.05	0.43	/	0.01	/			/	
工算	2	従事職員数 正職員 / 非常動嘴狂職員) 概算人件費			3,645			3,465					
 -	-!	タルコスト 行額+概算人件費)			5,874			5,850					
				検診等自己	,負担金			雑入			6	46	
(N	主た 一1	以利用特財 年度実績値)	特財名称				種類		 実績金額		決算附属資料		頁
,.,	(N-T年度美額但)												

|V 業績指標 ※R5.5.29精検受診者数の更新により、最新データに更新の結果、数値を最新に変更

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数		人	9	/	12	14	/	12	8	/	12	/	12	12
実績/目標	要精密検査受診	 	%	73.8	/	100	87.1	/	100	75.0	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	検診受診率		%	8.6	/	10	8.8	/	10	8.5	/	10	/	10	15
 (アウトプット)		単位あたり	スト		259.0			253.3			280.6				
実績/計画					/		41	/			/		/		前立腺がん検診事業
		単位あたり	コスト												

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・がん対策基本法に基づく業務である。 ・前立腺がんは男性の罹患数第1位であり、早期発見・早期治療をすると5年生存率が一番高いがんであるため、事業の必要性は高い。国が推奨するがん検診には含まれていな	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	いが、地区医師会と協議し、市民にとって必要な検診であると判断し、R4年度も実施した。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・健(検)診の受診方法や曜日、場所に選択肢を設け、市民自ら受診方法を選択することができた。また1日ですべての検診を受診できる日を設定することで、効率的な検診ができた。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・検診受診を有効なものにするため、要精検者には精検受診勧奨を書面、電話等で行い 精検受診率の向上を図った。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・検診を受診し、前立腺がんの早期発見・早期治療を行うことで、市民にとって健康で自立 した生活に繋がるだけでなく、本市にとっても医療費の削減へつながるため、受診率、がん 発見率を成果実績としている。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	・新型コロナウィルス感染症の影響により、受診者数は令和元年度から低下しているが、 令和4年度も前立腺がんが発見され早期治療に繋がった。	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	いて検診受診の啓発を行っている。実施体制とし市民が受診しやすいように工夫している。また、コ受診率は低下しているものの毎年前立腺がんが	かて、【健(検)診】を重点項目の一つとして掲げている。また、受診率向上を目的にSNSや健 では、様々な検診が一度に受診できる集団検診や休日健診、かかりつけの医療機関で受診 に対している。 発見され、早期発見・早期治療にもつながっており、一定の評価はできる。 があり、また精密検査受診率についても同様である。	
347 单 统	・各種媒体を用いた広報、周知を継続していく。 ・血液検査であり、がん検診としては受診しやすし ・精検受診勧奨に関しては、早期から、書面・電記 の有無や受診方法の確認等、丁寧な対応を心掛	f・訪問など様々な勧奨方法で勧奨を行う。勧奨時には、受診の必要性に関する説明と併せ [・]	て、精検依頼票の所持
改善等策			

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吠稻朱	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

(単位:千円)

-	事業属性																
	事業名	胃がん検診	事業										事	業コード	410330		
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、そ	の人なり	の生きがいを持	ち.	、健やかで活動	かかなまち		政策目	標 2	生涯を通	じた身体	本の健康で	うくり	
	以来许术	施策名	1 全ての世代に	対する優	康意識	の醸成と動機づ	がけ						施	策コード	521		
	事業担当	所属	15050000 福祉化	呆健部 份	建康医療	課					所属县	Ę E	田和昌弘				
	会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	E	0.	4 保健指導	費	会計	01	一般会計	決算附	属資料	164	頁
	計画期間	開始年度	昭和37年度	終了予算	定年度	令和8年度		関連計画名	健康増進計	一画				R	現在の状況	紀 継糸	売中
	根拠法令等	がん対策基	本法、健康増進	法、福知し	山市がん	J検診等事業実施	拖要	要綱									
	事業区分	□ 法定受	託事務 🗸	国府補助	事業	☑ 市単独	事訓	業 口 内部	『庶務的事 』	業 □ その	他	()
	関連事業	_															
Ш	事業基礎情	報															
			原因の第1位は 事業を実施する														
	対象者		は内視鏡検査:50歳 、25、30、35、40、45					5	対象者数	27,5	74		単位あたり	ノコスト		0.3	
	実施方法	□ 直接実	施 🛭 業績	务委託		指定管理		補助金交付		その他	()
委託	.先·実施主体等	京都予防医	学センター、福知	山医師会	숲												
		③血液検査(/ ※①:集団検 【自己負担金】	容】①X線検査(間指 ペプシノゲン、ヘリコル 診診のみ ②個別検記 ①X線検査(間接撮 線検査②内視鏡検査	ベクターピロ 多のみ ③∮ 影法)(70歳	iリ):胃が 集団・個別 以上は無	んの発生と密接に 検診 料) ②内視鏡検	関係 査:	する萎縮性胃炎 3,000円(70歳以_				゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	も無料制度を	56)			

		支出に係る主な費目	支出実績(R4)		主な業務内容									
		需用費	17	消耗品費、印刷製本費、燃料費										
	Eな支出に係る	役務費	213	郵送費										
3	業務内容と経費	<mark>容と経費</mark> 委託料 4,635 胃がん検診業務委託料(個別検診・集団検診)												
	使用料及び貸借料 46 自動車借上料													
Ш	予算執行状	況												
	区 分	分 R3(評価前年度) R4(評価年度) R5(本年度) R6(要求年度)												
	① 当初予算		8,249	7,696	7,569									
_	- 0 HT 7 M													

	2	区 分		R3(評価前年	度)		R4(評価年	度)		R5(本年原	E)		R6(要x	花年度)	
	1	当初予算			8,249			7,696			7,569				
予	2	補正予算			0			0			0				0
算情	3	繰越予算			0			0			0				0
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小言	(1)~(3)			8,249			7,696			7,569				0
予	1	一般財源			7,954			7,557			7,490				
算	2	国支出金			0			0			0				
財源		府支出金			20			19			24				
内訳	_	地方債			0			0			0				
D/\	5	その他特財			275			120			55				
油	1	流充用額			△ 1,760			△ 1,205							
決算	2	配当予算			6,489			6,491							
情報	3	執行額			5,044			4,911							
	_	執行率			77.7%			75.7%							
人概		従事職員数 E職員/非常動螺託職員)	0.49	/	0.05	0.55	/	0.04		/			/	/	
工算	2	概算人件費			4,045			4,500							
卜	算執	タルコスト 行額+概算人件費)			9,089			9,411							
	. ,	rimit al		市町村休日総	合がん検診支援事	業費補助金		衛生費府補助金	È			27		28	
(1)	主た 1 — 1	は利用特財 年度実績値)	特財名称	検診自己負担	旦金(胃がん検診))	種類	雑入		実績金額		47	決算附属資料	46	頁

Ⅳ 業績指標 ※赤字は令和5年時点で更新したもの

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数		人	1	/	2	3	/	2	1	/	2	/	2	2
実績/目標	要精密検査受診	※	%	93.5	/	100	100	/	100	95.8	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	検診受診率		%	1.95	/	2.2	1.88	/	2.2	1.4	/	2.2	/	2.2	3
(アウトプット)		単位あたり	コスト		2778.5			2683.0			3507.9				
実績/計画					/		43	/			/		/		胃がん検診事業
		単位あたり	コスト												

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針

Ⅷ 予算反映結果

方針区分

□ 事業の見直し

□ 統合/組換
□ 廃止/休止
□ 事業の見直しなし

評価の観点

項目

			に対する貢献度
水面析	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの	がん対策基本法に基づいて実施。 胃がん検診及び受診啓発を実施することで、市民自らが健康に対する意識を高め、胃が んの早期発見・早期治療に繋がるため事業の必要性は高い。	
必要性	できない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	様々な検診が一度に受診できる集団検診の実施、休日検診の実施など、市民が受診しや すいよう工夫している。胃ABC検診(血液検査)については令和3年度から市内7か所の医療機関で受診できる個別検診を新たに導入した。全体の受診者のうち約半数が医療機関	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	で受診しており、より多くの市民の受診機会を確保できた。 年代をしぼって胃内視鏡検診の必要性を啓発し、受診勧奨を実施した。	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	胃がん検診による早期発見・早期治療は、市民にとって健康で自立した生活に繋がり、さらに本市にとって医療費削減に結びつくため、受診率、がん発見者数を成果実績としている。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	場密検査受診率向上を目指し、未受診者に電話による受診勧奨を実施。慢性胃炎などの疾患が発見され治療に繋がった。 令和2年度より精度の高い胃内視鏡検診を導入し、年々受診者数は増加している。	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	の受診率向上のために、健康教室やイベント、SI ABC検診(血液検査)においては医療機関で受診 また、毎年胃部疾患が発見されており、早期発見	室向上」が掲げられ、福知山市健康増進計画において、【健(検)診】を重点項目の1つとして料 NSを活用した受診啓発を行っている。また、様々な検診が一度に受診できる集団検診の実施 できる個別検診の導入など、市民が受診しやすいよう工夫している。 ・早期治療、医療費の削減に繋がっており、一定の評価はできる。 ずられるため、がん検診受診勧奨の内容を見直し、胃内視鏡検診に限っては年代をしぼって	も や休日検診の実施、胃
改善策	集団検診申込み時に対象年齢に応じたがん検診わかりやすい案内文や受診勧奨資材を作成し、引用ABC検診単独の受診勧奨をしなかったため、受いく。	早期発見・早期治療や医療費の削減に繋げるためにも、受診率向上を図る必要がある。の受診を勧めることや、SNSの活用及び個別のお知らせによる積極的な受診勧奨を行って、受診率向上を図る。令和4年度はがん検診受診勧奨の内容の見直しにより、内視鏡検査では受診率が減少した。次年度からは胃ABC検診についても個別勧奨を積極的に行い、今後の組食診のどちらかを選択して受診できるが、今後、X線検診を縮小していき、より精度の高い内容	は受診率が上昇したが、 継続的な受診につなげて
VI 二次評価(3	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

評価の観点に寄与した取組事項

施策・施策成果指標に対する貢献度

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吹稻朱	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

評価を踏まえた見直し内容

相外山下	7	70 3	个及争	粉手	承针	180 /	— [•			(単位	ī:千円)
事業属性												
事業名	大腸がん検	診事業							事	業コード 410331		
政策体系	基本政策	5 市民一人ひ	とりが、その人なりの)生きがいを持ち	ち、健やかで活	動的なまち		政策目標	2 生涯を通	じた身体の健康	づくり	
以来许尔	施策名	1 全ての世代	に対する健康意識の	D醸成と動機づい	1†				施统	策コード 521		
事業担当	所属	15050000 福祉	保健部 健康医療認	#				所属長	田和 昌弘			
会計情報	款	04 衛生費	項 01 保健	衛生費	目	04 保健指導致	費	会計	01 一般会計	決算附属資料	164	頁
計画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	健康増進計	画	•		R5現在の	大況 継続	続中
根拠法令等	がん対策基	本法、健康増進	法、福知山市がん	贪診等事業実施	西要綱	•						
事業区分	□ 法定受	託事務 🗸	」国府補助事業	☑ 市単独事	事業 口内	部庶務的事業	€ □ その)他	()
関連事業	-											
事業基礎情	 報											
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	作業名											
対象者	40歳以上の	の市民				対象者数	47,0	82	単位あたり	Jコスト	0.2	
実施方法	□ 直接実	施 🛭 業	務委託 □ 指	定管理	□ 補助金交付	寸 □	その他	()
委託先·実施主体等	福知山医師	5会、京都予防图	学センター									
事業概要 (箇条書き)	個別:市内(集団:保健社	の委託医療機関 福祉センターやは	(5月~12月) 地域公民館(9月~1	2月)					施策コード 521			
	支出に	系る主な費目	支出実績(R4)				主な	な業務内容	\$			
	報酬・職員	手当等・共済費	51	0 職員報酬・期	末手当・共済	費負担金						
主な支出に係る	需用費		事業コード 410331									
業務内容と経費	役務費	大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き										
	委託料		2,83	31 大腸がん検討	診業務委託料	(個別検診・集	団検診)					

Ⅲ 予算執行状況

	į	区 分		R3(評価前年	度)		R4(評価年	度)	_	R5(本年原	E)		R6(要	求年度)	
	1	当初予算			4,015			4,299			3,905				
予	2	補正予算			0			0			0				(
算情報	3	繰越予算			0			0			0				(
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小	計(① ~ ③)			4,015			4,299			3,905				
予	1				3,894			4,281			3,818				
算財源	\vdash	国支出金			0			0			0				
源		府支出金			22			18			24				
内訳	\vdash	地方債			0			0			0				
B/\	(5)				99			0			63				
*	-	流充用額			0			0							
算	2	配当予算			4,015			4,299							
決算情報	3	執行額			3,637			3,789							
		執行率			90.6%			88.1%							
人概		従事職員数 (正職員 / 非常動嚷託職員)	0.35	/	0.33	0.38	/	0.25		/			,	/	
工算	2	概算人件費			3,625			3,665							
		タルコスト 行額+概算人件費)			7,262			7,454							
				市町村休日総	合がん検診支援	事業補助金		衛生費府補助金				26		28	
(N	主/	な利用特財 1年度実績値)	特財名称 検診等自己負担金(大腸がん検			倹診)	種類	雑入	実績金額				決算附属資料	46	頁

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数		人	8	/	12	15	/	12	7	/	12	/	12	12
実績/目標	要精密検査受認	 	%	87.3	/	100	85.2	/	100	82.4	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	検診受診率		%	6.1	/	6.5	6.4	/	6.5	6.0	/	6.7	/	6.7	7
(アウトプット)		単位あたり	スト		537.7			568.3			631.5				
実績/計画					/		45	/			/		/		大腸がん検診事業
		単位あたり	コスト												

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	 ・がん対策基本法に基づいて実施。 ・大腸がんは部位別がん死亡数で、男女ともに上位のため、国ががん検診を推奨している。 ・大腸がん検診及び受診啓発を行うことで、市民自らが健康に対する意識を高め、大腸が 	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	人の早期発見・早期治療に繋がるため事業の必要性は高い。	
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・集団検診と個別検診(30医療機関)で実施しており、受診者が受診場所を選択できる。また、休日にも受診できる体制をとっている。 ・検診申し込み方法は、郵送・FAX・電話の他、WEBでもできるように体制をとっている。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・年代を絞って検診受診勧奨のハガキを送り、検診受診率の向上に努めた。 	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・大腸がん検診による早期発見・早期治療は、市民にとって健康で自立した生活に繋がり、本市にとっては医療費削減に結びつくため、がん発見人数、精密検査受診率を成果実績としている。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	・検診受診率、精密検査受診率ともに目標に達していないが、個別通知や電話などで受診率向上に努めており、令和4年度もがんが発見された。	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	行うなどしている。また、実施方法としても、様々なロナウイルス感染症の影響で受診控えもあるが、癒するといわれているため定期検診が重要であり	つながっており、一定の評価ができる。大腸がん検診の受診率向上のために、イベント時や な検診が一度で受診できる集団検診の実施や休日検診の実施など、市民が受診しやすいよ 安心して受診できるように感染症対策をしっかりとっている。大腸がんは早期発見・早期治療 リ、受診率の向上と毎年の受診を定着させることが課題である。	う工夫している。新型コ 豪で95%以上の人が治
改善策	より多くの方に受診していただくため、個別検診で特定健診等の申し込み時にセットで受診可能なご精検受診については、早期から個別通知や電話		している。集団検診では
VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
10 11 200 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1950000	□ 事業の見直しなし	

圣管与哈兹田	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
予算反映結果	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

福知山市 令和5年度事務事業評価シート | 事業属性

(単位:千円)

	4 米州口																
	事業名	肺がん・結	核検診事業										事業コ	ード 410332		,	
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが	、その人なり	りの生きがいを持	ち、	健やかで活	動的なまち		政策目標	票 2 生涯	を通じた	よ身体の健康	づくり	,	
	以果件水	施策名	1 全ての世代に	対す	る健康意識	我の醸成と動機づ	け			,		*	施策コ	ード 521			
	事業担当	所属	15050000 福祉(呆健i	邪 健康医療	寮課					所属長	田和 昌	昌弘			,	
	会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	(04 保健指導費		会計	01 一般会	計決	學附属資料		164	頁
	計画期間	開始年度	平成29年度	終	了予定年度	令和8年度	厚]連計画名	健康増進計画					R5現在の状	.況	継続中	
;	根拠法令等	がん対策基	本法、健康増進	法、礼	国知山市が人	ん検診等事業実施	拖要	綱、感染症(の予防及び感染症	虚患者に	対する医	療に関する	法律			,	
	事業区分	☑ 法定受	託事務 ☑	国府	補助事業	☑ 市単独	事業	口内部	部庶務的事業)他	(府	・他市協働実	施)
	関連事業	-															
II	事業基礎情	報			•			•	•	•				•			
			_ , , , , , , , ,									_			 -		

事業基礎情	榖													
	肺がんは、日本人のがんに。 し、早期治療につなげ、肺が することにより、結核の早期:	んによる死亡者数を	減少させることに結びつけ											
対象者	40歳以上の市民、65歳以上	は結核検診を兼ねる		対象者数	47,082	単位あたりコスト	0.2							
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	≧管理 □ 補助金3	交付 □	その他 ()							
委託先·実施主体等	京都予防医学センター、京都	『府医師会												
事業概要 (箇条書き)	保健福祉センタ	能 P 的 医子 ピンター、京和州 医即 云 実施方法] 問診・胸部X線デジタル撮影 保健福祉センターや地域公民館、地域の公民館で巡回検診を実施 どちらも予約制 自己負担金] 無料 ただし、喀痰検査は500円(無料制度あり)												
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)			主な業務内容									
	需用費	32	消耗品費•燃料費											
主な支出に係る	役務費	128	郵送料											
業務内容と経費	委託料	5,254	肺がん検診業務委託料((集団検診)										

Ⅲ 予算執行状況

	区	分		R3(評価前4	年度)		R4(評価年	度)		R5(本年月	₹)		R6(要3	花年度)	
	1	当初予算			8,373			7,012			6,502				
予	2	補正予算			0			0			0				0
算情報	3	繰越予算			0			0			0				0
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小計	·(①~③)			8,373			7,012			6,502				0
₹	1	一般財源			8,339			6,978			6,472				
算	_	国支出金			0			0			0				
算財源内		府支出金			14			19			20				
内訳		地方債		0				0			0				
		その他特財			20			15			10				
決		流充用額			0			0							
		配当予算			8,373			7,012							
情報		執行額			5,455			5,414							
		執行率			65.1%			77.2%							
人概	① 1	従事職員数 職員/非常動嘱託職員)	0.47	/	0.05	0.48	/	0.01		/				<u>/</u>	
工算	2	概算人件費			3,885			3,865							
		アルコスト f額+概算人件費)			9,340			9,279							
				市町村休日	総合がん検診支援	事業補助金		衛生費府補助金				22		28	
(N	主な - 14	利用特財 年度実績値)	特財名称 検診等自己負担金(肺がん検診)		検診(喀たん)) 種類 雑入			実績金額				決算附属資料	46	頁	

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数		人	2	/	2	2	/	3	0	/	2	/	2	2
実績/目標	要精密検査受	診率	%	97.6	/	100	93.3	/	100	95.2	/	100	/	100	100
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	受診率		%	3.3	/	4.1	3.1	/	4.5	3	/	4.5	/	4.5	4.5
 (アウトプット)		単位あたり	コスト		1766.4			1759.7			1804.7				
実績/計画					/		47	/			/		/	肺	がん・結核検診事業
		単位あたり	コスト												

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要	更性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	・がん対策基本法、感染症法に基づいて実施。 ・肺がんはがんによる死亡数第1位であり検診による早期発見・治療の必要性は高い。65 歳以上については結核検診を兼ねているため、結核感染症まん延防止の点からも重要な 事業である。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か		☑高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は	・土日の検診実施、協会けんぽや市内コンビニとの連携、肺がん検診のみ受診できる地域 の公民館等での巡回検診実施など、受診しやすいよう工夫した。 ・肺がん検診のみ受診を希望する人は集団検診ではなく巡回検診を受けるよう勧め、総受 診者数の増加に努めた。	□ やや高い
効 率	性	・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	・受診率向上のために自治会長などと連携をとり、有線放送で広報を行ったり、自治会文書にてチラシの回覧を依頼した。	□ やや低い□ 低い
有象	力 性	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	・肺がん検診による早期発見・早期治療は、市民にとって健康で自立した生活につながるほか、本市にとっても医療費削減となるため、がん発見人数、要精密検査受診率を成果指標としている。 ・ほぼ毎年がん確定者が出ており、検診の有効性は高いと考える。精密検査受診率を100%にするため、要精密検査者については対面で結果を返し、受診の必要性について説明した。	
定性的 含めた自 及び現り	己評価	・自治会を通した受診勧奨の実施など、受診者数減少したことや、冬季の実施による天候・寒さによ	L 治療後の生活を考えると有益である。また、本市にとっても医療費の削減につながっている。の増加に向けた取り組みは行っているが、毎年受診者は減少しており、その要因として令和る受診控えが考えられる。精密検査受診率は90%以上であるが、目標の100%には到達しずあり、申込があっても受け付けられないケースや、当日までにキャンセルが相次ぎ、結果とじがあり、申込があっても受け付けられないケースや、当日までにキャンセルが相次ぎ、結果とじ	3年度より検診日程が ていない。
改善	集策	・実施時期は冬季を避け、巡回検診では申し込み	、旧町エリアで送迎を行うなど、希望する人が受けられる体制を維持しながら継続する。 ・の多い会場での実施時間を延ばすなどの調整を行い、受診者数の増加に努める。 時に丁寧に説明をすることや、未受診者には電話での受診勧奨を行う。 が確実に受診できるようにする。	

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吠稻朱	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

福知山市 令和5年度事務事業評価シート | 事業属性

4 >10,144 12																	
事業名	女性のため	のがん検診推進	事業									事業	ニード	410361			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りが、	その人なり	の生きがいを持	ち、	健やかで活動	動的なまち		政策目	標 2 生派	涯を通じた身体の健康づくり					
以泉冲术	施策名	西策名 1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ										施策	施策コード 521				
事業担当	所属	15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 田和 昌															
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	04 保健指導費				01 一般	会計	決算附	属資料	166		頁
計画期間	開始年度	昭和62年度	終了	予定年度	令和8年度	関	連計画名	健康増進計画				R53	現在の状況	紀 継	続中		
根拠法令等	がん対策基	基本法、健康増進	法、福	知山市がん	J検診等事業実施	施要	綱										
事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府补	補助事業	☑ 市単独	事業	口内部	部庶務的事業	□ その)他	()
関連事業	-																
事業基礎情	報								<u>-</u>	<u> </u>	•	<u> </u>	<u> </u>				

	/ M ~ / S / III TO TO TO THE SECOND S	- 511811114 -	- 18 / 11 = 14 1 1 1 1 4 - 1		- IFA - / I/I	1-11 TIES	1A=A == 18 / 1A=A	+	77 RL1-				
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	女性のがん罹患者数におい対する知識の普及を図るとと							を実施することで、	予防に				
対象者	①子宮がん検診:20歳以上の奇数	(年齢 ②乳がん検診:40)	歳以上の奇数年齢	対象者数	2	7,937	単位あたりコスト	1.1					
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	E管理 ☑ 補助金	交付 ☑	その他	(負担金支	5出)				
委託先 実施主体等	子宮がん検診:京都府医師会、	京都予防医学センター	- 乳がん検診:福知山市日	医師会、綾部市立病	病院、京都予	防医学センター	乳がん検診機器整備:	:京都ルネス病院					
事業概要	・対象者数:①子宮がん検診15.68 ・子宮がん検診は満20歳、乳がん ・無料クーポン券対象者のうち、未	子宮頭がん: 膣細胞診、組織診 ・乳がん: マンモグラフィ検診 対象者数: ①子宮がん検診15,885人 ②乳がん検診12,252人 子宮がん検診は満20歳、乳がん検診は満40歳の人に無料クーポン券を送付(5月末) 無料クーポン券対象者のうち、未受診者には受診動奨文送付(10月頃) 実施方法: 【集団】保健福祉センターや地域公民館(事前申込制) 【個別】市内の委託医療機関(乳がんは綾部市立病院も、子宮がんは府内の委託医療機関) 健診自己負担金: ①子宮がん検診 700円 ②乳がん検診 40歳代1,000円 50歳以上700円(無料制度あり)・前年度、特別な理由により未受診の人への特例措置あり											
(箇条書き)	【個別】市内の委託医療	療機関(乳がんは綾部市)	込制) 立病院も、子宮がんは府内の		J)∙前年度、‡	寺別な理由によりま	未受診の人への特例措置な	あり					
(固栄書き)	【個別】市内の委託医療	療機関(乳がんは綾部市)	込制) 立病院も、子宮がんは府内の			き別な理由によりま 主な業務内容	未受診の人への特例措置で	あり					
(面栄養さ)	【個別】市内の委託医 ・健診自己負担金:①子宮がん検記	療機関(乳がんは綾部市3 多 700円 ②乳がん検記 支出実績(R4)	込制) 立病院も、子宮がんは府内の	.700円(無料制度あり			未受診の人への特例措置の	ა ნს					
主な支出に係る	【個別】市内の委託医・ ・健診自己負担金:①子宮がん検証 支出に係る主な費目	療機関(乳がんは綾部市3	込制) 立病院も、子宮がんは府内の 多 40歳代1,000円 50歳以上	.700円(無料制度あり			未受診の人への特例措置の	あり					
	【個別】市内の委託医・ ・健診自己負担金:①子宮がん検記 支出に係る主な費目 報酬・職員手当等・共済費	京機関(乳がんは綾部市3	込制) 立病院も、子宮がんは府内の ② 40歳代1,000円 50歳以上 職員報酬・職員期末手	.700円(無料制度あり			未受診の人への特例措置と	あり					
主な支出に係る	【個別】市内の委託医 ・健診自己負担金:①子宮がん検証 支出に係る主な費目 報酬・職員手当等・共済費 需用費	京機関(乳がんは綾部市立	込制) 立病院も、子宮がんは府内の 参 40歳代1,000円 50歳以上 職員報酬・職員期末手 消耗品費・印刷製本費	.700円(無料制度あり 当・共済費	:	主な業務内容	未受診の人への特例措置と	あり					

Ⅲ 予算執行状況

- 111	₽	3 分 3		R3(評価前年	F度)		R4(評価年	度)		R5(本年月	E)	R6(要	求年度)	
	1	当初予算			22,151			23,357			24,930			
予	2	補正予算			0			0			0	0		
算情	3	繰越予算			0			0			0			0
報		前年度繰越			0			0			0			
		次年度繰越			0			0						
	小言	†(①~ ③)			22,151			23,357			24,930			0
予	1	一般財源			21,359			22,474			24,267			
算財源内	\vdash	国支出金			298			238			238			
源	_	府支出金	125					118			120			
内訳		地方債	0			0					0			
B*	_	その他特財		369			527				305			
決	_	流充用額			1,760			1,205						
決算:		配当予算			23,911			24,562						
惰報	_	執行額			23,757			24,365						
		執行率			99.4%			99.2%						
人概		従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.77	/	0.22	0.75	/	0.03		/			/	
工算	2	概算人件費			6,710			6,075						
		タルコスト 行額+概算人件費)			30,467			30,440						
		er materi		疾病予防対	策事業費等補助金	ì		衛生費国庫補助]金		2	53	18	
		よ利用特財 年度実績値)	特財名称	市町村休日約	総合がん検診支援事	業費補助金	種類	衛生費府補助金		実績金額	1	23 決算附属資料	28	頁
				乳·子宮自己	負担金			雑入			2	93	46	

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	がん発見人数(乳•子宮)	人	4/5	/	0/2	5/5	/	0/2	5/5	/	0/2	/	5•2	5•2
実績/目標	要精密検査受診	多率(乳・子宮)	%	98.2/100	/	90.2/100	100/100	/	87.9/100	98.0/100	/	92.1/100	/	100-100	100 • 100
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	受診率(乳)		%		/		9.9	/	12	10.9	/	12	/	12	12
(アウトプット)		単位あたり二	スト					2399.7			2235.3				
実績/計画	受診率(子宮)		%		/		4 5 0.8	/	12	10.2	/	12	女性	の 12 め	のがん検診推進事業
		単位あたり二	スト					2199.7			2388.7				

項	B	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要	!性		がん対策基本法に基づいて実施。 乳がん、子宮がんともに女性のがん罹患者数が上位であり、検診による早期発見・早期治療は重要である。実際に令和4年度もがん確定者があり、市民が健康で自立した生活の継続のために必要な事業である。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・子宮がん検診では、市内以外の府内医療機関でも受診可能。 ・乳がん検診は、市内の医療機関に加え、市民の生活圏域である綾部市でも受診できるように、令和3年度から綾部市立病院と個別契約を締結している。	□ やや高い
効 率	生性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	・府内や生活圏域でも受診できることは市民にとって効率的であると考える。	□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
有效	竹性	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	・検診により、早期発見・早期治療ができることは市民にとっても健康で自立した生活につながり、医療費削減にもつながるため、がん発見人数、精密検査受診率を成果指標にしている。 ・実際に乳がん検診でがん確定者が見つかっている。 ・乳がん検診では実施医療機関の医師と技師が集まって二次読影会を実施しており、必要であれば三次読影も行うため、高い精度での検診が実施できている。また、年度末には症例検討会を実施し、読影医や検査技師が集まって1年間の症例を見直している。それらが適切に実施できるよう、準備や調整を行った。	
定性的が 含めた自 及び現状	己評価	勧奨を行う。 ・乳がん検診においては日頃からの自己検診等、 ・乳がん検診においては毎年数人のがんが見つが	IL、受診率もコロナ禍前と比較して上昇している。子宮がん検診の受診者数は減少の見込み 乳房を意識することが重要であるが、受診者の自己検診実施率は40%である。 かっており、精密検査受診率も高くほぼ毎年100%であるが令和4年度は未受診が1人あった のがんが見つかっている。その他婦人科疾患等も検診で見つかり、治療につながっている。 らない人が多いとの意見があった。	
改善	策	期や受診後の対応についても理解を深めていた。 ・精検受診率は今後も100%を目指し、未受診勧	受を行う。 :アネス)の推進が重要であることから、受診者に渡す案内文にこうしたポイントを盛り込み、7	

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
15 v) === a	□ 事業の見直し	
担当課の事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
7 95 25 77 31	□ 事業の見直しなし	

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及呋稻米	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

(単位:千円)

•	•		7	•	•	
1	单 杂	区外				

'	4 X M L																
	事業名	健康増進計	画推進事業										事業=	コード 410363			
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りか	、その人なり	りの生きがいを持	ち、	健やかで活	動的なまち		政策目	標 2 生涯	を通じ	た身体の健康	づくり		
	以来许尔	施策名 1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ 施策コード 521															
	事業担当	所属	Too 15050000 福祉保健部 健康医療課														
	会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	目	(4 保健指導費		会計	01 一般会	計	決算附属資料	1/	66	頁
	計画期間	開始年度	平成23年度	終	了予定年度	令和8年度	B	関連計画名	福知山市健康均	増進計画				R5現在の状	況	継続中	
:	根拠法令等	健康増進法															
	事業区分	□ 法定受	託事務 🗆	国用	有補助事業	☑ 市単独	事業	口内部	部庶務的事業	□ ₹0	D他	()
	関連事業	アクティブシティ推進事業、高血圧制圧のまちプロジェクト事業															
Ш	事業基礎情	報															
		+士の/津	事 単 生 佐 生 の 七	41 7 3	セスをかけ	上海中海不到市	1- #	ジ キ ナロム	シはすぶノリルト	1+ 651 - To	11607.	ナジナのナ	- L 15/7#	ウェンキンキ	1 + +	エナソフ	- L

爭兼基礎情	和									
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)		本市の健康増進施策の指針である福知山市健康増進計画に基づき、市民が健康づくりに主体的に取り組み、すべての市民が健康でいきいきとした生活を送ることできるように各種事業を推進する。								
対象者	全市民			対象者数	76,000	単位あたりコスト	0.1			
実施方法	☑ 直接実施 □ 業務	務委託 □ 指定	で 日本 日本 対金 3	を付 口	その他 ()			
委託先·実施主体等										
事業概要 (箇条書き)	福知山市健康づくり推進協請	高知山市健康づくり推進協議会開催のための事務的経費								
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)			主な業務内容					
	報酬・職員手当等	1,446	臨時職員報酬等							
エルクスロースから	報償費	49	出務謝礼							
業務内容と経費	需用費	276	消耗品費							
	役務費	204	郵送料							

Ⅲ 予算執行状況

	当初予算			F 度)		R4(評価年	及)		R5(本年原	E)		R6(要求	干及)							
(A) +	יו מור ד			2,580			2,735			317										
4	補正予算		0			0				0			0				0			
3 #	繰越予算	0			(0			0				0			
	前年度繰越	0					0	С			0									
	次年度繰越						0													
小計((1)~(3)			2,580			2,735			317				0						
				2,580			2,735													
				0			0													
									_											
				•																
		1.19	/		1.00	/						/								
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9,125		<u> </u>			<u> </u>								
-タ.	ルコスト						11,100													
主な利用特財 (N-1年度実績値)		特財名称				種類			実績金額		決算附	属資料		頁						
	小計 ① - 2 [3] が 5 - 7 (2) は 1 (2)	前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行率 ① 従環科 / 非常助電圧照用) ② 観 (登職長) / 非常助電圧照用) ② 被 4 事職員数 (ご服長 / 非常助電圧照用) ② 大力工人 (企業人) / (企業人) / (前年度繰越 次年度繰越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 従事職員数 (正職員・非常の選託職員) ② 概算人件費 ―タルコスト ・執行額・概算人件費 主な利用特財	前年度線越 次年度線越 小計(①~③) ① 一般財源 ② 国支出金 ③ 府支出金 ④ 地方債 ⑤ その他特財 ① 流充用額 ② 配当予算 ③ 執行額 ④ 執行率 ① 従事職員数 (正職月/非常則暇任職用) ② 概算人件費 一タルコスト (執行額+概算人件費)	前年度線越 0 次年度線越 0 0 次年度線越 0 0 次年度線越 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	前年度繰越 0 次年度繰越 0 0 次年度繰越 0 0 次年度繰越 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	前年度繰越	前年度繰越 0 次年度繰越 0 0 0 小計(①~③) 2,580 2,580 2,735 ② 国支出金 0 0 0 ④ 地方債 0 5 その他特財 0 0 0 1 流充用額 0 2 配当予算 2,580 2,714 3 執行額 1,769 1,975 4 執行率 68.6% 72.8% 1 従事職員数 (定職員 / 非教順程報) 1.19 2 概算人件費 10,795 9,125 一夕ルコスト 執行額・概算人件費 註な利用特財	前年度繰越 0 小計(①~③) 2,580 1 一般財源 2,580 2 国支出金 0 3 府支出金 0 4 地方債 0 5 その他特財 0 0 記当予算 2,580 2 配当予算 2,580 2 配当予算 2,580 2 配当予算 2,580 3 執行額 1,769 1,975 4 4 執行率 68.6% 72.8% 1 従事職員数 (定題月/非常的概算及 (定題月/非常的概算及件費) 1.19 10,795 9,125 -タルコスト 執行額・概算人件費 12,564 11,100	前年度縁越	前年度編越 0 0 水計(1~3) 2.580 2.735 317 1 一般財源 2.580 2.735 317 2 国支出金 0 0 0 3 府支出金 0 0 0 4 地方債 0 0 0 5 その他特財 0 0 0 1 流充用額 0 △ 21 2 配当予算 2.580 2.714 3 執行額 1.769 1.975 4 執行率 68.6% 72.8% 1 従事職員数 (定職() 無知報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	前年度機越 0	前年度線超	前年度機越 0						

成里宝練	指	標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	事務的経費のた	めなし		/	/	- / -	/	
天模/日標				/	/	/	/	
	指	標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
法動車籍	健康づくり推進し	協議会開催	口	/	/	1 / 1	/ 1	1
活動実績(アウトプット)		単位あたり	スト			1975.0		
実績/計画				/	51	/	/	康増進計画推進事業
		単位あたりコ	コスト					

□ 廃止/休止

(統合事業名:

□ 現状維持

□ 他事業を統合

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事	市民一人ひとりが希望や生きがいをもち、健やかで心豊かに生活できるまちづくりのため 策定された第二次福知山市健康増進計画の進捗状況の確認や意見交換するための事業 である。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	令和5年度から計画に位置付けた各種事業で予算を計上し、本事業としては、健康づくり 推進協議会開催に係る必要経費のみとした。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	福知山市健康づくり推進協議会を開催し、計画についての意見を交わし、第二次福知山市健康増進計画を策定した。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか		
	・ 先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	令和4年度に策定した第二次健康増進認を行うこととしている。	計画を踏まえ、各種計画事業を推進している。令和5年度は健康づくり推進協議会を開催し、取り組み	y状況の進捗報告、確
定性的な面も			
含めた自己評価 及び現状の課題			
	 健康増進計画のスムーズな推進を図るへ	くく、福知山市健康づくり推進協議会を開催し、健康づくりの課題などについて協議を重ねていきたい	•
改善策			
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価 	fi)	
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
	方針区分 □ 事業の見直し	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の 事業の見直し	□ 新来の見直し □ 統合/組換		
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止		
	□ 事業の見直しなし		

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合 (統合先事業名:

☑ 市単独事業

事業属性

事業名 アクティブシティ推進事業 事業コード 410371 基本政策 5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち 政策目標 2 生涯を通じた身体の健康づくり 政策体系 施策コード 521 施策名 1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ 事業相当 所属 15050000 福祉保健部 健康医療課 所属長 田和 昌弘 会計情報 款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 04 保健指導費 会計 01 一般会計 決算附属資料 頁 166 関連計画名 福知山市健康増進計画 計画期間 開始年度 令和3年度 終了予定年度 令和8年度 R5現在の状況 継続中

|| 事業基礎情報

根拠法令等 事業区分

関連事業

市民の身体活動(運動やスポーツなど)を盛んにすることで、アクティブ(活動的・能動的)でウェルビーイング(心的・身体的・精神的な充足感が満ちている)な地域を 形成し、誰もが心身ともに健やかで豊かな生活を送ることができるまち「アクティブシティ」の実現に向け、市民が主体的に健康づくりに取り組めるよう、市民団体、民 事業目的 間企業などと協働して事業展開する。 単位あたりコスト 対象者 全市民 対象者数 76 000 02 実施方法 ☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☑ 補助金交付 口 指定管理 口 その他

委託先·実施主体等 株式会社イーウェル・福知山まちづくり株式会社・株式会社レントオール福知山

事業概要 (箇条書き)

— 福知山市健康増進計画

□ 法定受託事務

・健康増進のきっかけ作りとしてアプリ「福知山KENPOS」の新規導入・運用。
・市民団体等参画のアクティブシティ推進市民会議を開催。
・庁内の関係課(室)でアクティブシティ戦略会議を開催(15部署)。
・福知山市アクティブシティ推進事業補助金の開始
・福知山マラソンブレイベント及び官民協働事業として、「アクティブフェスタふくちやま2022」を開催。
*成果実績の項目を「要介護認定率」から「平均自立期間」へ変更(R4)

□ 国府補助事業

高血圧制圧のまちプロジェクト事業・健康増進計画推進事業

主な支出に係る 業務内容と経費

支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容
報償費	130	アクティブシティ庁内戦略会議Web研修会講師謝礼、アクティブフェスタふくちやま2022ランニング教室講師謝礼
需用費	498	福知山KENPOSアプリ啓発チラシ印刷料、事業啓発グッズ作成等消耗品、事務用品
役務費、使用料及び賃借料	159	郵送料、両丹新聞広告掲載料、イベント会場使用料、高速道路通行ETC使用料
委託料	7,201	福知山KENPOSアプリ導入・運用業務委託料、「アクティブフェスタふくちやま」イベントに係る企画運営業務等委託料
負担金補助及び交付金	3,006	アクティブシティ推進事業補助金(2事業分)、KENPOS交換ポイント利用料

□ 内部庶務的事業

□ その他

	2	了 昇		R3(評価前年度)		R4(評価年	度)		R5(本年月	E)	R6(要:	求年度)	
	1	当初予算		9,863			20,044			17,287			
予	2	補正予算		0			0			0			0
算情報	3	繰越予算	0 0						0			0	
報		前年度繰越		0	0 0					0			
		次年度繰越		0			0						
	小計	†(1 ~3)		9,863			20,044			17,287			0
予	1	一般財源		0			11,872			12,894			
算	2	国支出金		0			7,000			0			
源	3	府支出金		4,931			1,172			4,393			
財源内訳		地方債		0			0			0			
76	⑤	その他特財		4,932			0			0			
э ь	1	流充用額		0			0						
決算	2	配当予算		9,863			20,044						
情報	3	執行額		6,510			10,994						
ти	4	執行率		66.0%			54.8%						
人概		従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.43	/ 0.10	0.75	/	0.40		/			/	
工算	2	概算人件費		3,690			7,000						
		タルコスト 行額+概算人件費)		10,200			17,994						
		** T 4+ T 1		アクティブシティ推進事業(地方創生	臨時交付金)		衛生費国庫補助]金		2,54	0	18	
		(利用特財 年度実績値)	特財名称	アクテイブシティ推進事業(きょうと地)	域連携交付金)	種類	衛生費府補助金	•	実績金額	2,22	7 決算附属資料	28	頁
	(1) 1十及天順區/			アクティブポイント負担金			雑入			21	7	50	

業績指標

成果実績	指	碟	単位		R2			R3			R4		R5		最終日標
(アウトカム)	平均自立期間(男性/女性)	歳	0	/	0	79.7/83.3	/	-	79.9/83.5	/	79.24/83.28	/	79.38/83.46	R8年度:男性79.8歳 女性84歳
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	アクティブシティ	推進市民団体	団体	0	/	0	5	/	5	6	/	6	/	7	R8年度に10団体
(アウトプット)		単位あたり二	スト		0.0			1302.0			1832.3				
実績/計画	*福知山KENPO	Sアプリ登録者数	人	0	/	0	53 0	/	0	3,647	/	2,000	/	_6 ,090-	ィア多年度1794824事業
		単位あたり二	コスト		0.0			0.0			3.0				

(単位:千円)

)

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要	性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	・日常のウォーキングや活動記録、教室や健診受診でポイントが貯まる市独自のアプリを新たに導入し、比較的幅広い年代層の登録があった(3,500人以上)。紙ベースのポイント事業で参加の少ない働き世代の登録が多くなっている。 ・健康に関する現状や課題等を共有して問題解決につなげていくため、企業や市民団体との協働が必要であることから、市民団体等との交流の場を持ち、活発な意見交換を行った。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・庁内戦略会議を適宜開催し、課題の共有、新たな事業展開に向けた検討を重ね、複数課で連携したウォーキングイベントを開催できた。民間事業者や市民団体の強みを生かした内容となり、幅広い世代が楽しく参加できるイベントとして好評であった。(参加者約1,100	□ やや高い
効 率	性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	人)。 ・福知山KENPOSのポイントは市独自キャッシュレス決済「ふくぽ」で活用できるものとした。 	□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・成果目標は、個々の身体的活動を数値で示すことが困難であることから、まちづくり構想と合わせて、「平均自立期間」とした。 ・アプリ導入初年度で、予想を上回る登録者数となった(3,500人以上)。今後、継続利用を	
有 効	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	促進することで、生活習慣の改善につなげるとともに、新たな登録者獲得に向けた取り組 みが必要。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な	: 南 丰,	を超えたが、10,20歳代登録者が比較的少ない。 規登録者の獲得に向けたアプローチが必要と考え ・庁内戦略会議を随時行うことで、庁内他部署の3	理解や協力が得られやすく、お互いに考え取り組めるようになった。他部署とも連携し、官民	用者のデータ分析や新
含めた自	己評価		、やウォーキング企画の時期が集中する状態となったことは改善点である。 や各団体の情報共有ができ、協働事業にもつなげることができた。今後は、新たに賛同いたか っていく必要がある。	ざく団体への働きかけを
			ノト付与事業の拡大、ポイント利用の拡大、各種機能を活用したデータ分析等) かやスポーツの教室・動画配信等の企画を依頼、幅広い年代層への普及啓発活動を行う。	
改善	策	ら、アプリを活用するなどの工夫を加え、他課と協	・ティ推進の取組を浸透させる。また、アクティブシティ推進に関わるイベント等は、適宜、時期働で実施する。 働で実施する。 業者同士ができる健康づくりや市協働での取組が拡がるような仕掛けづくりを行う。	月や内容を見直しなが

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
15 v) === a	□ 事業の見直し	
担当課の事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
7 95 25 77 31	□ 事業の見直しなし	

又第 C M 公用	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
予算反映結果	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

-1-	事業属性	,		1 13	7	40	•	1, 0	, •	• •		•					(単	.位:千円)
	事業名	高齢者の肺炎斑	*菌ワクチン	接種事業											事業コ	− ⊧ 410:	378	
		基本政策 5	市民一人ひと	りが、その人	なりの	生きがし	いを持ち、	健やかて	活動的	なまち		政	策目標	2 生涯	を通じた	≟身体の優	建康づくり	
	政策体系	施策名 1	全ての世代に	対する健康	意識の配	譲成と	動機づけ							Ļ	施策コ	<u>ード</u> 521		
	事業担当	所属 150)50000 福祉(呆健部 健康	医療課							Ē	所属長	田和	昌弘			
	会計情報	款 04 街	前生費	項 0	1 保健衛	建衛生費 02 予防費							計 0 ·	1 一般会	:計 決	算附属資	料 158	頁
	計画期間	開始年度	P成26年度	終了予定年	度	令和5年度 関連計画名 -										R5現在	の状況 糸	■■■■ 迷続中
	根拠法令等	予防接種法、福	知山市高齢	者肺炎球菌「	フクチン	ウチン予防接種事業実施要綱												
	事業区分	☑ 法定受託事		国府補助事	 業	□ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ()
	関連事業	-																
ш	事業基礎情	報																
	事業目的(施策実現に向けて事業が果たす役割)	市民一人ひとり	が健康に対す	する意識を高	め、ワク	/チン接	種を行い	肺炎の予	防と重視	症化を防	ぐことで	、健康寿	静命の延 位	伸を図る	ことを目	的とする。	•	
	対象者	65 • 70 • 75 • 80 • 85 •	90·95·100歳の	市民で予防接	種未接種	₤かつ接	種を希望し	ている者	対象	者数		3,504		単位は	あたりコス	スト	2.5	
	実施方法	□ 直接実施	☑ 業剤	务委託	口 指別	定管理		補助金	交付		その他	! ()
委	託先·実施主体等	京都府医師会、	福知山医師	力医療	機関													
	事業概要 (箇条書き)	【実施方法】委託 【対象者】上記立 として厚生労働 【自己負担金】4 【実施期間】令系	対象者のほか 省に定める人 000円(生活	、60歳から6 、(身体障害 呆護世帯・市	5歳未満 皆1級の 民税非調	の人で 手帳保 課税世	きあって、心 保持者、又に 帯は無料)	ま同程度	をあると	医師の診	断書で	確認でき	る人)		スによる	免疫の機	能に障害を有	「するもの
		支出に係る	主な費目	支出実績	(R4)							主な業	務内容					
		需用費			42	消耗品	品費(色上	質紙)、F	印刷製本	費(済証	[印刷)							
	主な支出に係る	役務費			366	郵送料	料、国保連	審査支持	4.手数料	1								
:	業務内容と経費	委託料			3,867	ワクチ	ン接種委	託料										
	* /1 *																	
	区分	R3(評価前年度)			н	84(評価年	度)	4 7 4 7		,	R5(本年)	变)	4 707		Re	(要求年度)	
_	① 当初予算			4,848	4,747									4,797				
予算	②補正予算			0	0									0				0
情	③ 繰越予算						0					0	_			0		
報	前年度繰越			0					0					0				
	次年度繰越			0					0									
	小計(①~③)			4,848					4,747					4,797				0
予	① 一般財源 ② 国支出金			4,848 0					4,747 0					4,797				
算財	③ 府支出金			0					0					0				
源内	4 地方債			0					0					0				
訳	⑤ その他特財			0					0					0				
	① 流充用額			0					0									
決算	②配当予算			4,848					4,747									
情	③ 執行額			4,387					4,274									
報	④ 執行率			90.5%					90.0%									
人概	① 従事職員数	1.01	/	0.10	0.	.55	/	0.	04			/					/	
工算				8,330					4,500									
	ータルコスト			10.717					0.774									
	算執行額+概算人件費)			12,717				1	8,774									
(1)	主な利用特財 N-1年度実績値)	特財名称					種類				57	実績金額				央算附属資 達	料	頁
IV	* 業績指標																	
	成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4			R5		最終目	標
	(アウトカム) 実績/目標	肺炎での死亡者	首数(市)	人	40	/	0	38	/	0	未確定	E /	0	/		0	0	
	大限/口保					/			/			/		/				
		指	標	単位		R2			R3			R4			R5		最終目	標
	活動実績	接種者数		人	888	/	1000	837	/	1000	787	/	1000		/	1000	1000)
	(アウトプット) 実績/計画			こりコスト		5.0			5.2	Ę		5.4						
1	大阪/川川	65歳の接種率	(新規接種者) %	52.3	/	60	₅ 459.9	/	60	44.2	/	60	高	齢者の	肺炎球	菌ワクチ60	接種事業

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種は、予防接種法に基づく法令上の業務である。・特に高齢者で基礎疾患のある人は重症化リスクが高いため、肺炎予防の一つの方法として必要。	
必要性	・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・高齢者は定期のB類疾病であり、一定の接種者負担は妥当であると考える。自己負担額はワクチン代相当。 ・新規対象者となる65歳に限定し接種通知を送付するとともに、各戸配布される「広報ふく	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	ちやま」に記事を掲載した。これらにより、予診票の再発行や問合せが増え、効果的な勧奨につながった。 ・市内医療機関だけでなく、市外医療機関での接種希望者にも対応し、効率的な接種が行	□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか	えた。	□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・ハイリスク者である高齢者の接種は有効であり、死亡者数や接種率を設定するのは妥当だと考えるが、肺炎球菌感染症はB類疾病で個人の判断による接種であることから、令和4年度も目標を下回る結果となった。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	一大文の日本と「日の町本となった。	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	・令和4年度の死亡者数は未確定ではあるが、令	実施するよう法律が一部変更された。令和6年度以降の実施については国の動向を見ながら 和3年度までの死亡者数が大きく上昇していないことから一定の効果があると評価している。 -め、接種率を向上させていく必要があるが、横ばいである。	
定性的な面も			
含めた自己評価 及び現状の課題			
	・令和5年度は事業を実施するが、令和6年度以 ・対象者には制度についてその都度丁寧に説明 ・引き続き65歳の新規対象者には、接種通知の		
	コピッルと 30 例以 リカロバス 1 み 日 1 には、 1女 住 地 川 リケ	GAN C C A213 7 WO	
改善 策			

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吠柘米	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

単位あたりコスト

0.0

18.3

64.2

- 4 -	主	業属性	•	1 0	, , , ,	•	•••	•	1	, ,	•		•					(単位	ī:千円)		
		業名	新型コロナワ	 ウイルス感染症タ	お寄管理事業	:										事業コード	10392				
		·***		5 市民一人ひと			にきがい	を持ち	健やかっ	で活動的	かまち		砂	第日 煙		通じた身体の		<u>ارا)</u>			
	政	策体系	施策名	1 全ての世代に					JE (75	C 1 T 201 H 1.	55.5		-	米口		施策コード					
	*	業担当	所属	15050000 福祉化			&/ % C30	100 217					ā	斤属長	田和昌						
		計情報)4 衛生費		1 保健律	5.仕弗	目		01 促炔	衛生総	な 弗									
		画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年		和8年		連計画		用工心1	力貝	-	П	拟云司		在の状況		<mark>頁</mark> 続中		
		^{四州间} L法令等		▽ ヤロ2+ト疫 レエンザ等対策特		- 及 - 1	□ 1 110 11 1	支 医	建計四	4						Rob	社の状況	70年7	死中		
						Alle.		y v I + 414			7 <i>t-</i> + t - = -41										
		業区分 ***	□ 法定受	計事務 □	国府補助事	美	∠ 申	単独事業	Ц	内部庶	務 的爭業	ŧΙ	□ その他	()		
		連事業	- -																		
(事	業基礎情業目的環に向けて果たす役割)	新型コロナワ	ウイルス感染症に が幸せを生きるま			や地域の)感染状;	兄に応じ	た本市の)意思決	定・統	一を図るこ	ことにより	、市民の命	かと健康を守	り、地域	経済・雇用	を支		
	灰	象者	市民							対象	.者数		76,000		単位あれ	たりコスト		0.1			
	実	施方法	☑ 直接実	施 口業和	务委託	□ 指5	官管理		補助金	交付		そのイ	也 ()		
委	托先·	実施主体等																			
		業概要 条書き)		前向や地域の感染	と状況に応じ	、福知山	市新型:	コロナウ・	イルス感	染症対策	策本部会	議を閉			下の方針を	決定した。					
				系る主な費目	支出実績								主な業	務内容							
			需用費				事務用														
		出に係る 容と経費	役務費				電話代														
	表別と	谷C柱真	使用料及び				複写機														
			備品購入費			100 庁内備品															
		算執行状		.=							l										
	区	分		R3(評価前年度)			R4	(評価年	度)				R5(本年月)			R6(要求	年度)			
		当初予算			835					835					835						
筝		補正予算			0	0									0				0		
情	(3)	繰越予算			0										0				0		
報		前年度繰越			0	0									0						
	1	次年度繰越			0	0									005						
	1	(1)~(3)			835					835		835							0		
予	_	一般財源 国支出金			835					835					835						
算財	_	当文山並 存支出金			0					0		0									
源内		^{刊又山亚} 地方債			0					0					0						
記	_	での (6 その 他 特財			0					0					0						
	_	た 充充用額			0					0					, j						
決		記当予算			835					835											
算情		<u> </u>			438					321											
報	_	執行率			52.5%					38.4%											
1 400	_	生事職員数 は長/非常動爆託職員)	0.50	/	0.00	0.0	64	/	0.	00			/				/				
人概工算		^{護 / 非常動嚷託職員)} 既算人件費		•	4,000	5.		•		5,120											
	<u>. </u>	ルコスト								-											
		領+概算人件費)			4,438					5,441											
۱)		利用特財 F度実績値)	特財名称			種類					実績金額			決算附属	資料		頁				
<u> </u>	業	績指標																			
		果実績		指標	単位		R2			R3	R4					R5		最終目標	票		
	(アウ	アトカム) ドン目標	新型コロナワ	ウイルス感染者数	. 76 / 0 3053 /					0 - / 0					/						
	大村	() 口 作			/ /				/					/							
				指 標	単位		R2			R3			R4			R5		最終目標	票		
	活	助実績	支援制度冊	子発行 	回	11	/	10	2	/	10	0	/	5		/ -		-			
	(アウ	マング (M) (トプット) (/計画		単位あれ	こりコスト		72.5			219.0	_		_								
																			_		

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
		・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	・新型インフルエンザ等対策特別措置法第3条第4項にて、地方公共団体は、新型インフルエンザ等対策を総合的に推進する責務を有する。	
必要	性	・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、国・府の対応に応じて、福知山市コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し(5回開催)、市の方針を決定した。	
		・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
		・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・新型コロナウイルス感染症対策本部会議の運営にかかる事務経費等である。・会議はオンラインを中心に開催し、感染対策だけでなく、効率性や利便性の向上を図るこ	□ やや高い
効 率	性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか	とができた。	□ やや低い
		・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
		・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・令和4年9月に感染者の全数把握の見直しに伴い、本市の感染者数の発表は廃止されたため、成果実績は把握困難となった。	
有 効	性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	・国の方針に伴い、まん延防止等重点措置等の発令など、社会に大きく影響を与える制限 はなくなり、対策本部会議の開催も減少した。	
		・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な 含めた自 及び現状	己評価	効に機能した。 ・予算編成時には、新型コロナを取り巻く情勢や自執行率は低かった。	国等の方針が不確定であったため、前年度同様に予算計上したが、結果的に予算を要する対	対応が少なかったた
改善	等策	策本部及び新型コロナウイルス感染症対策室は	相当から5類へ見直されたことを受け、国及び府の新型コロナウイルス感染症対策本部が廃廃止となった。 廃止となった。 基づき「新型コロナウイルス感染症対策連絡会議」を設置し、必要に応じて対応する。	止されると同様に、ī
/ ニゟ	欠評価(事	 事業所属外による他部署評価)		
事後評価	i— 42.1		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		予算縮減		
了异及吹稻米	□ 他事業を統合	(統合事業名:) 🗆	他事業へ統合	(統合先事業名:)

(単位:千円)

1	于未两江																	
	事業名	新型コロナ!	ウイルスワクチン	接種	事業						事業	<u></u> 7.	410397					
	政策体系	基本政策	5 市民一人ひと	りか	、その人なり	の生きがいを持	政策目	票 2 生	涯を通じ	た身体	の健康で	うくり						
	以果许尔	施策名	1 全ての世代に	1 全ての世代に対する健康意識の醸成と動機づけ										施策コード 521				
	事業担当	所属	15050000 福祉係	R健	部 健康医療	課			所属長	田和	昌弘							
	会計情報	款	04 衛生費	項	01 保	健衛生費	E	02 予防費	会計	01 一般	会計	決算附	属資料	160		頁		
	計画期間	開始年度	令和3年度	終	了予定年度	令和5年度		関連計画名 -				R5	現在の状	況 斜	迷続中			
**	根拠法令等	予防接種法	、新型コロナウイ	ルス	、ワクチン接種	重体制確保事業	実	施要綱										
	事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府	牙補助事業	□ 市単独	事	業 口 内部庶務的事業 口 その	他	()		
	関連事業	-																
	事業基礎情	報																
(施			ウイルスワクチン の感染拡大を防					防接種法に基づき、新型コロナウイルス	スワクチン	の予防技	種を実	施する	ことにより)、新型コロ	ロナウ・	イ		

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)		型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業実施要綱及び予防接種法に基づき、新型コロナウイルスワクチンの予防接種を実施することにより、新型コロナウイス感染症の感染拡大を防ぎ、重症者や死亡者を減少させる。												
対象者	生後6か月以上の市民			対象者数	75,000	単位あたりコスト	4.8							
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務	② 直接実施 ☑ 業務委託 □ 指定管理 □ 補助金交付 □ その他 ()												
委託先·実施主体等	福知山医師会、福知山薬剤	知山医師会、福知山薬剤師会、京都コンピューターシステム事業協同組合、株式会社タカギ印刷、一般財団法人関西電気保安協会北京都営業所 ほか												
事業概要 (箇条書き)	・集団接種会場の運営委託 ・ワクチン接種券・お知らせる	接種体制の整備に係る人員配置												
	支出に係る主な費目	支出実績(R4)			主な業務内容									
	報酬·職員手当	38,802	職員報酬·期末手当											
主な支出に係る	報償費·需用費	4,832	新型コロナウイルスワク	チンお知らせ文書	書印刷、接種会場消耗品	費等								
業務内容と経費	役務費·委託料	281,931	郵送料・システム保守管	理・インターネット	卜回線利用料、接種委託	料、接種券等の印刷。	及び封入封緘等							
	使用料及び賃借料	1,791	公用車賃借料、デジタル	複合機賃貸借										
	備品購入費・負担金補助及び交付 金・補償、補填及び賠償金	2,268	備品購入、レンタカー事	故による営業補信	賞の一部負担金(損害賠	賞金)、民間企業から	の出向負担金							

Ⅲ 予算執行状況

111	Z			R3(評価前	年度)		R4(評価年	度)		R5(本年月	E)		R6(要x	於年度)			
	1	当初予算			224,589			17,267			0						
予	2	補正予算			345,195			375,651			0				0		
算情	3	繰越予算			△ 71,564 75,559					157,538				0			
報		前年度繰越			161,533			233,097		157,538							
		次年度繰越	次年度繰越					△ 157,538									
	小計	(1 ~ 3)			498,220			468,477			157,538				0		
予		一般財源			0			0			0						
算財		国支出金			498,220			468,477			157,538						
源	_	府支出金			0			0		0			0				
内訳		地方債	0					0			0						
B*\		その他特財			0			0			0						
決		流充用額			0			0									
決算		配当予算			498,220			468,477									
惰報	3	執行額			488,603			329,624									
		執行率			98.1%			70.4%									
人概		従事職員数 職員/非常動爆託職員)	5.39	/	0.21	4.19	/	0.00		/			/	/			
工算	2	概算人件費			43,645			33,520									
卜- (予)	— ク 算執行	スルコスト 可額+概算人件費)			532,248			363,144									
	ر ــد	Turnst-Di		新型コロナウ	イルスワクチン接種対策	費国庫負担金		衛生費国庫負担	!金		257,	562		16			
		:利用特財 年度実績値)	特財名称	新型コロナワ	クチン接種体制確保事	業国庫補助金	種類	衛生費国庫補助]金	実績金額	71,8	826	決算附属資料	18	頁		
				新型コロナ'	ワクチン接種費等(信	主所地外分)		衛生費国庫補助]金		- 2	236		48			

成果実績	指	標	単位	R2			R3			R4			R5		最終目標
(アウトカム)	接種率		%	0	/	0	87.39	/	100	45	/	100	/	100	100
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R2		R3				R4		R5		最終目標
活動実績	集団接種会場数	ţ	件	0	/	0	171	/	192	72	/	75	/	22	-
(アウトプット)		単位あたり	スト		0.0			2857.3			4578.1				
実績/計画	個別接種実施医	上療機関 件			/		32 59	/	57	29	/	57	新型コムナ	ゥタアル	スワクチ ⁵⁷ 接種事業
		単位あたり	コスト					15268.8			11366.3				

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か	・新型コロナウイルスワクチン接種は、感染症の発症を予防する効果があり、感染症のまん延の防止を図るために必要。	☑高い
効 率 性	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	・接種費用は全額国が負担することとなっており、被接種者の自己負担はない。 ・支出にあたっては、補助金・交付金の要綱等と照合を行い、適用されるものを支出した。	□ やや高い □ やや低い □ 低い
有 効 性	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	・接種の実施にあたっては、医師会や薬剤師会と事前の協議を重ねながら進めている。 ・多くの方に新型コロナウイルスワクチンをスムーズに接種できた。	
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・接種券の発送等、円滑に予防接種が実施できる。 ・医師会、薬剤師会等関係団体と連絡を密にし、 ・市民がワクチン接種に対して理解が深められる ・接種の回数を重ねるごとに接種率が下がってき	協議の上で実施できている。 よう、広報誌や新聞等において、丁寧に周知広報を行っている。	
改善等策	・今後も必要に応じて関係団体と協議し、速やか: ・希望する方に接種する機会を確保する必要がま	かつ安全に接種が実施できるように努めていく。 ちるため、さらに広報等幅広く周知をすることにより、接種しやすい環境づくりを進めていく。	
VI 二次評価(₹	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
17 V 28 0	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
1 37 2 47/15	□ 事業の見直しなし	

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吹柘朱	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

(単位:千円)

事業属性	生														
事業名	自宅療養者	等配食サービス事	業								事業コート	410399			
政策体系	基本政策	5 市民一人ひとり	が、その人なり	Jの生きがいを持 ^っ	ち、信	建やかで活動	動的なまち		政策目標	2 生涯	を通じた身	体の健康	づくり		
以果件术	施策名	1 全ての世代に対	対する健康意識	战の醸成と動機づ	け			-			施策コート	521			
事業担当	所属	15050000 福祉保	健部 健康医療	家課					所属長	田和 昌	昌弘	•			
会計情報	款	03 民生費 」	項 01 社	:会福祉費	目	01	社会福祉総	務費	会計	01 一般会	決算	附属資料	11:	2	頁
計画期間	開始年度	令和3年度	終了予定年度	令和5年度	関	連計画名	-				ı	R5現在の∜	:況	継続中	
根拠法令等	福知山市自	宅療養者等配食も	トービス事業実	施要綱											
事業区分	□ 法定受	託事務 🗸 🛭	国府補助事業	□ 市単独事	業	□ 内部	部庶務的事業	* □ その)他	()
関連事業	-														
事業基礎	楚情報														
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	して自宅療	ウイルス感染症陽 養・健康観察に専怠			含	等として自宅	待機を要請	された方等に	対し、配1	・ サービス	を実施する	ことで、外	出するこ	となく安	Ù
対象者	市民						対象者数	76,0	000	単位を	あたりコスト		0.6		
実施方法	☑ 直接実	施 ☑ 業務	委託 🗆	指定管理		補助金交付		その他	()

事業概要 (箇条書き)

委託先·実施主体等

弁当配送事業所(ふくし事業協同組合、社会福祉法人福知山シルバー)、コールセンター人材派遣((株)アウトソーシングジャパン)、ほか1件

コールセンターにて、サービス提供希望者からの配食サービス受付。(R4.8月から土日祝日も受付拡充)
 対象者(新型コロナウイルス感染症陽性者の自宅療養者及び濃厚接触者等として自宅待機を要請された方)に対し、自宅療養または自宅待機の最終日までの間の昼食・夕食2食を自己負担なしで、配食事業者が配達する。

主な支出に係る 業務内容と経費

支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容
需用費	2,877	レトルト食品購入費
役務費	60	郵送料
委託料	41,024	配食サービス委託料、コールセンター人材派遣
使用料	147	住宅地図利用料

||| 予質執行状況

	Z	予算執行状: K 分		R3(評価前:	年度)		R4(評価年	度)		R5(本年月	₹)		R6(要3	求年度)	
	1	当初予算			0			0			0				
予	2	補正予算			34,712			52,501			0				0
算情報	3	繰越予算			△ 17,790			16,790			1,000				0
報		前年度繰越			0			17,790			1,000				
		次年度繰越			△ 17,790			Δ 1,000							
	小計	†(1)~ (3)			16,922			69,291			1,000				0
予	1	一般財源			0			0			303				
算	2	国支出金			16,922			50,468			0				
源	3	府支出金			0			0			0				
財源内訳		地方債	0					0			0				
76	(5)	その他特財			0			18,823		697					
8th	1	流充用額			0			0							
算	2	配当予算			16,922			69,291							
決算情報	3	執行額			16,109			44,108							
ТВА		執行率			95.2%			63.7%							
人概	1	従事職員数 E職員/非常動嘱託職員)	0.10	/	0.00	0.65	/	0.00		/			,	/	
工算	2	概算人件費			800			5,200							
上 (予	— ク 算執行	タルコスト 〒額+概算人件費)			16,909			49,308							
	ر د	- T-1		自宅療養者	配食サービス事業(臨時交付金)		民生費国庫補助	金		25,	616		18	
		注利用特財 年度実績値)	特財名称	自宅療養者配食	サービス事業(臨時交付金)(繰越明許費分)	種類	民生費国庫補助	金	実績金額	8,	059	決算附属資料	18	頁

成果実績	指	標	単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
(アウトカム)	新型コロナウイ	ルス感染者数	人	0	/	0	3053	/	0	-	/	0	/	-	-
実績/目標					/			/			/		/		
	指 標		単位		R2			R3			R4		R5		最終目標
活動実績	のべ配食利用世帯数		世帯	0	/	0	832	/	0	1810	/	0	/	-	-
(アウトプット)		単位あたり	スト		0.0			19.4			24.4				
実績/計画	のべ配食数		食	0	/	0	25429	/	0	38405	/	0	自宅	療養者	等配食サービス事業
		単位あたりコ	コスト		0.0			0.6			1.1				

□ 廃止/休止

(統合事業名:

□ 現状維持

□ 他事業を統合

VIII 予算反映結果

予算反映結果

∨ 一次評価(₹	事業担当所属内による自己評価。		15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.1
項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
N == 14.	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの	・新型コロナウイルス感染症による自宅療養者及び自宅待機を要請された方が安心して自宅療養・健康観察に専念できるように配食サービスを行った。	
必要性	できない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		☑ 高い
		・他の事業で実績のある配食業者と契約することで、各エリアごとで迅速かつ効率的に配	
	コストは妥当な水準か	食サービスを行った。	□ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・令和4年9月に感染者の全数把握の見直しに伴い、本市の感染者数の発表は廃止されたため、成果実績は把握困難となった。	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	・自宅療養者等該当者が安心して自宅療養できるサービスを提供できた。	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
	・新型コロナウイルス感染症の陽性者等に対す効果があったと考える。	る市独自の緊急事業であり、自宅療養者や自宅待機を要請された方が安心して自宅療養・優	康観察に専念するため
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	・R4.8月からはコールセンターを開設し、土日初提供でき、自宅療養者や濃厚接触者等の不安	R日にも受付を拡充することで、感染が急拡大する状況においても、自宅療養や健康観察に専 の解消にもつながった。	念できるようサービスを
改善策	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分割	類が5月7日から5類に変更となることに伴い、当事業も終了した。	
VI 二次評価(基	事業所属外による他部署評価)		
事後評価コメント		事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評価をふまえ	た次年度事業方針		
	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
担当課の事業の見直し	□ 事業の見直し □ 統合/組換		
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止		
	□ 事業の見直しなし		

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合 (統合先事業名: